
仙 台 市 地 域 経 済 動 向 調 査 報 告

(No.51)

平成 23 年 7 月～ 9 月期 (今 期) 実 績
平成 23 年 10 月～12 月期 (来 期) 見 通 し

平成 23 年 11 月

仙 台 市 経 済 局

目次

1. 調査の概要	1
2. 調査結果の総括	2
<仙台市企業経営動向調査結果（D I）の総括表>	2
<業況判断（事業所の業況）D Iの動向> ① 仙台市における業種別業況判断の動向	3
<業況判断（事業所の業況）D Iの動向> ② 仙台市・東北・全国の業況判断D Iの比較	4
3. 企業経営動向調査結果（D I）の概要	5
設問 1-1 売上高	5
設問 1-2 販売数量	6
設問 1-3 経常利益	7
設問 2-1 製（商）品単価	8
設問 2-2 原材料（仕入）価格	9
設問 3-1 製（商）品在庫	10
設問 3-2 労働力	11
設問 3-3 生産・営業用設備	12
設問 3-4 資金繰り	13
設問 4-1 正規従業員数	14
設問 4-2 非正規従業員数	15
設問 4-3 生産・営業用設備（予定）	16
設問 5-1 事業所の業況（業況の良し悪し）	17
設問 6-1 事業所の業況（業況の変化）	18
設問 7-1 経営上の課題	19
設問 8-1 金融機関の対応	20
設問 8-1 厳しいと感じる理由	21
4. 参考：市内中小企業向け相談窓口での状況について【(財)仙台市産業振興事業団】	22
資料編	23
(1) 企業経営動向調査結果（D I）の詳細	
① 規模別D I	24
② 業種別D I	30
③ 経営の課題	46
(2) 東北、全国の調査結果	
① 東北	47
② 全国	49
(3) 主要経済指標	
① 主要経済指標グラフ	50
② 主要経済指標一覧表	54
(4) 調査票	60

★企業経営動向調査結果（DI）の用語について★

○ DI について

DI とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略であり、「良い／悪い」「増加／減少」などの定性的な判断を指標として集計加工した指数。分析にあたっては、DI 値のみではなく、回答の構成比、前回調査からの DI 値の変化に留意する必要がある。

○ 本調査における DI の算出方法

売上高、販売数量、経常利益「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど状況は良いということになる。

製（商）品単価、原材料（仕入）価格「上昇」と答えた事業所の割合－「下降」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど、価格の上昇感が強いということになる。

製（商）品在庫、労働力、生産・営業用設備「過剰・やや過剰」と答えた事業所の割合－「不足・やや不足」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど、過剰感が強いということになる。

資金繰り「楽である・やや楽である」と答えた事業所の割合－「苦しい・やや苦しい」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど資金繰りが容易ということになる。

正規従業員数、非正規従業員数「増員」と答えた事業所の割合－「減員」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど増員予定の事業所が減員予定の事業所に比べ、多いということになる。

生産・営業用設備（予定）「増強」と答えた事業所の割合－「縮小」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど増強予定の事業所が縮小予定の事業所に比べ、多いということになる。

事業所の業況、業況の変化「良い、好転」と答えた事業所の割合－「悪い、悪化」と答えた事業所の割合

⇒DI 値が大きいほど業況判断は良いということになる。

・ DI 値の算出においては、事業所規模の大小に基づくウェイト付けは行っておらず、一社一票の単純平均の形をとっている。

○ 前期＝平成 23 年 4 月～ 6 月期

○ 今期＝平成 23 年 7 月～ 9 月期

○ 来期＝平成 23 年 10 月～12 月期

○ 前期比＝前 3 ヶ月間との比較

○ 前年同期比＝1 年前の同期間との比較

○ 事業所の規模

中小企業基本法の基準を参考に、業種毎に、従業者数をもとに、事業所の規模を下表のように区分している。

業種	製造業、建設業、運輸業、 不動産業	卸売業、 サービス業（個人向け）、 サービス業（法人向け・ほか）	小売業、 宿泊・飲食サービス業
規模			
大規模事業所	300 人以上	100 人以上	50 人以上
中規模事業所	20 人以上 300 人未満	5 人以上 100 人未満	5 人以上 50 人未満
小規模事業所	20 人未満	5 人未満	5 人未満

尚、端数処理のため、各 DI の合計値が 100 にならない場合がある。

1. 調査の概要

(1) 調査目的

仙台市の経済動向を把握し、適切かつ効果的な施策を推進するための基礎的な資料とするため、仙台市が調査を実施する。

また、調査結果については、各関係機関に対し、本市経済の動向を把握する基礎資料として提供する。

(2) 調査時期

本調査は、企業経営動向調査、主要経済指標の動向調査により構成しており、四半期毎に実施している。今回の調査は平成23年10月に実施した。

(3) 調査方法

①企業経営動向調査（D I）

平成21年経済センサス基礎調査名簿から、業種や規模別に無作為に抽出した仙台市内の事業所1,000社に対して、郵送によりアンケート調査を実施した。

（調査期間：平成23年10月4日～平成23年10月25日）

業種	従業員規模	全規模計	大規模	中規模	小規模
全業種計		765	141	321	303
(有効回収率:%)		76.5	70.5	79.3	76.7
製造業		146	2	59	85
非製造業計		619	139	262	218
建設業		79	1	42	36
運輸業		77	1	43	33
卸売業		75	19	35	21
小売業		79	32	22	25
宿泊・飲食サービス業		67	23	28	16
不動産業		78	0	22	56
サービス業(個人向け)		85	35	36	14
サービス業(法人向け・ほか)		79	28	34	17

②主要経済指標の動向調査

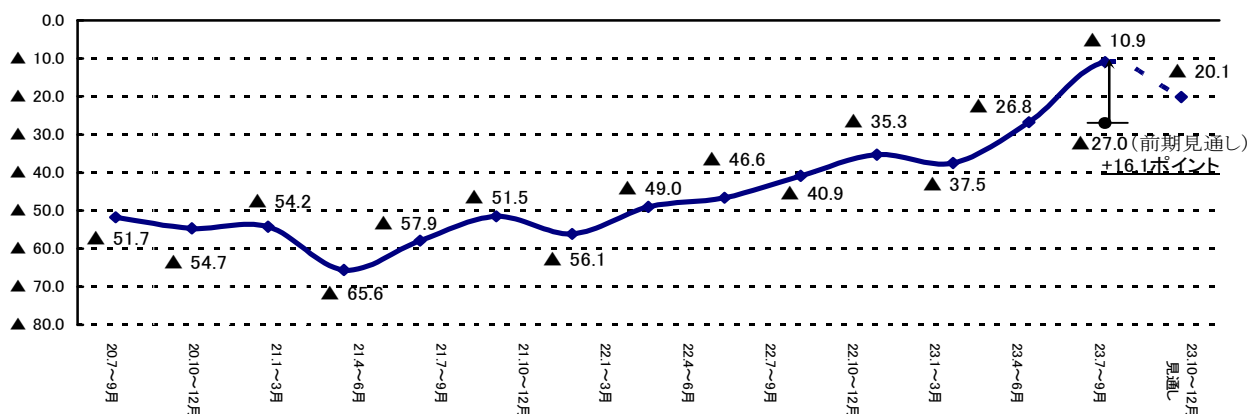
仙台市の産業関連資料、国、県、金融機関等の経済関係資料を集約し、本市域の経済活動の推移を見るための資料として、グラフと一覧表にまとめた。

2. 調査結果の総括

今期の市内事業所の業況判断は、前期に比べ上昇した。業種別では、運輸業、小売業では下降、これら以外の業種では上昇した。

来期は、下降する見通しであり、業種別では、製造業、運輸業、サービス業（個人向け）で上昇、それ以外の業種では下降するものと見込まれる。

業況判断(事業所の景气)DIの推移



<仙台市企業経営動向調査結果 (DI) の総括表>

調査項目 (DI)	今期実績 (前回調査実績との比較)	来期見通し (今期実績との比較)
売上高	上昇した	下降する見通し
販売数量	上昇した	下降する見通し
経常利益	上昇した	下降する見通し
製(商)品単価	上昇した	ほぼ横ばいの見通し
原材料(仕入)価格 *	下降した	上昇する見通し
製(商)品在庫 *	上昇した	—
労働力 *	下降した	—
生産・営業用設備 *	下降した	—
資金繰り	上昇した	—
正規従業員数	上昇した	—
非正規従業員数	上昇した	—
生産・営業用設備(予定)	上昇した	—
事業所の業況 (業況の良し悪し)	上昇した	下降する見通し
事業所の業況 (業況の変化)	上昇した	—

上昇

横ばい

下降

※DI = 「上昇」（「増加」「過剰」「良い」と答えた事業所の割合（％）
 - 「下降」（「減少」「不足」「悪い」と答えた事業所の割合（％）

※表中の今期はH23年7～9月、来期はH23年10～12月をあらわす。



















※表中の*印は、DIがマイナス値である方が、好況、好転を示す。

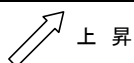
→調査結果の詳細についてはP5～P21、P24～P46参照

＜業況判断（事業所の業況）DIの動向＞

～ 仙台市企業経営動向調査結果（DI）より ～

①仙台市における業種別業況判断（DI）の動向

業種	状況	今期実績	来期見通し
製造業	今期のDI値は▲31.7と、前期に比べて16.6ポイント上昇した。来期見通しでは▲30.5と、今期に比べて1.2ポイント上昇する見通しである。		
建設業	今期のDI値は36.4と、前期に比べて27.2ポイント上昇した。来期見通しでは7.8と、今期に比べて28.6ポイント下降する見通しである。		
運輸業	今期のDI値は▲43.2と、前期に比べて7.9ポイント下降した。来期見通しでは▲40.5と、今期に比べて2.7ポイント上昇する見通しである。		
卸売業	今期のDI値は▲9.3と、前期に比べて22.6ポイント上昇した。来期見通しでは▲14.6と、今期に比べて5.3ポイント下降する見通しである。		
小売業	今期のDI値は10.3と、前期に比べて1.6ポイント下降した。来期見通しでは▲18.2と、今期に比べ28.5ポイント下降する見通しである。		
宿泊・飲食 サービス業	今期のDI値は▲1.6と、前期に比べて23.4ポイント上昇した。来期見通しでは▲22.2と、今期に比べて20.6ポイント下降する見通しである。		
不動産業	今期のDI値は▲2.7と、前期に比べて12.2ポイント上昇した。来期見通しでは▲16.4と、今期に比べて13.7ポイント下降する見通しである。		
サービス業 （個人向け）	今期のDI値は▲28.3と、前期に比べて16.0ポイント上昇した。来期見通しでは▲24.7と、今期に比べて3.6ポイント上昇する見通しである。		
サービス業 （法人向け・ほか）	今期のDI値は▲7.6と、前期に比べて28.0ポイント上昇した。来期見通しでは▲12.9と、今期に比べて5.3ポイント下降する見通しである。		



※DI = 「良い」と答えた事業所の割合（%） - 「悪い」と答えた事業所の割合（%）

※表中の前期はH23年4～6月、今期はH23年7～9月、来期はH23年10～12月をあらわす。

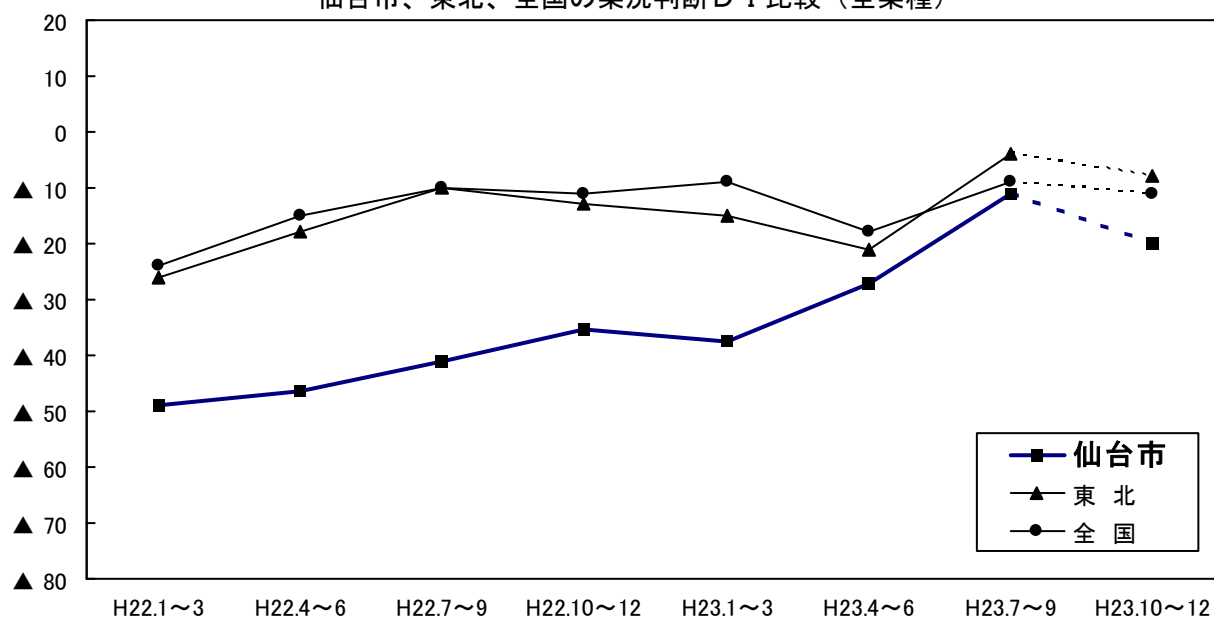
※本調査における業況判断（事業所の業況）DIとは、事業所の業況（業況の良し悪し）DIをいう。

→調査結果の詳細については資料編のP42参照

②仙台市、東北、全国の業況判断DIの比較

今期（平成23年7～9月）における仙台市の業況判断DIは、前期（平成23年4～6月）に比べ、上昇した。来期（平成23年10～12月）の見通しは、仙台市、東北、全国ともに下降すると捉えられている。

仙台市、東北、全国の業況判断DI比較（全業種）



※H23.10～12については見通し

全国地域別の業況判断DI

全業種	地域	22/3月	22/6月	22/9月	22/12月	23/3月	23/6月	23/9月		23/12月
								23/6月比 ポイント差	予測	
全業種	仙台市	▲49	▲47	▲41	▲35	▲38	▲27	▲11	16	▲20
	東北	▲26	▲18	▲10	▲13	▲15	▲21	▲4	17	▲8
	全国	▲24	▲15	▲10	▲11	▲9	▲18	▲9	9	▲11

※DI = 「良い」と答えた企業の割合 (%) - 「悪い」と答えた企業の割合 (%)

値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※仙台市については本調査における**事業所の業況（業況の良し悪し）DI値**（→P17参照）

※東北については、日銀仙台支店発表の日銀全国企業短観調査（東北地区6県）におけるDI値。

※全国については、日銀全国企業短観調査（平成23年10月）におけるDI値。

※日銀全国企業短観調査の調査対象は、資本金2千万円以上の民間企業（金融機関を除く）であり、本調査の対象とは異なる。

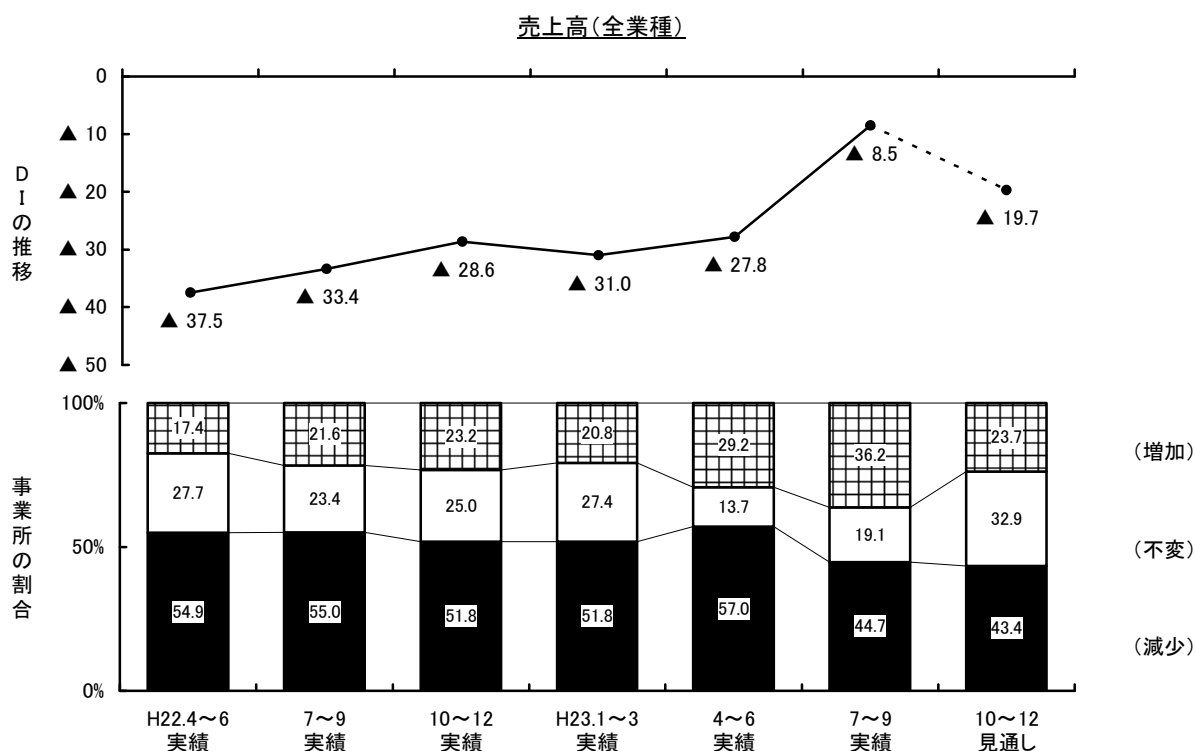
3. 企業経営動向調査結果（D I）の概要

※用語の説明については目次裏参照

設問 1-1 売上高（前年同期比）

今期の売上高のD Iは▲8.5（前期比+19.3）と、上昇した。来期の売上高のD Iは、下降する見通しである。今期の売上高のD Iを業種別で見ると、運輸業、小売業では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P30参照



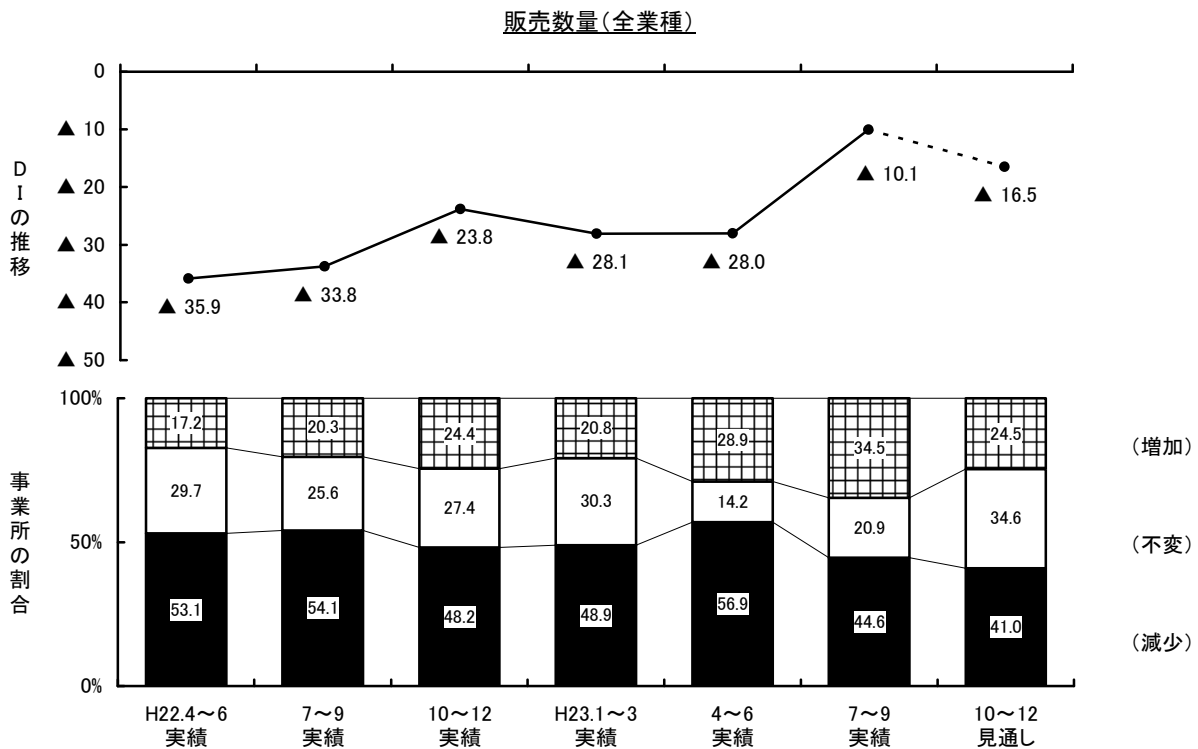
今期の売上高のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲8.5と、平成23年7月調査（以下、前回調査）時の4~6月期（以下、前期実績）D Iの▲27.8と比べ上昇した。前回調査時の平成23年7~9月期見通し（以下、今期見通し）D Iが▲28.7であったことから、売上高のD Iは予想に反して上昇した。

来期の見通しは、D Iが▲19.7と下降する見通しである。

設問 1 - 2 販売数量（前年同期比）

今期の販売数量のD Iは▲10.1（前期比+17.9）と、上昇した。来期の販売数量のD Iは、下降する見通しである。今期の販売数量のD Iを業種別で見ると、小売業では下降し、これ以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P31参照



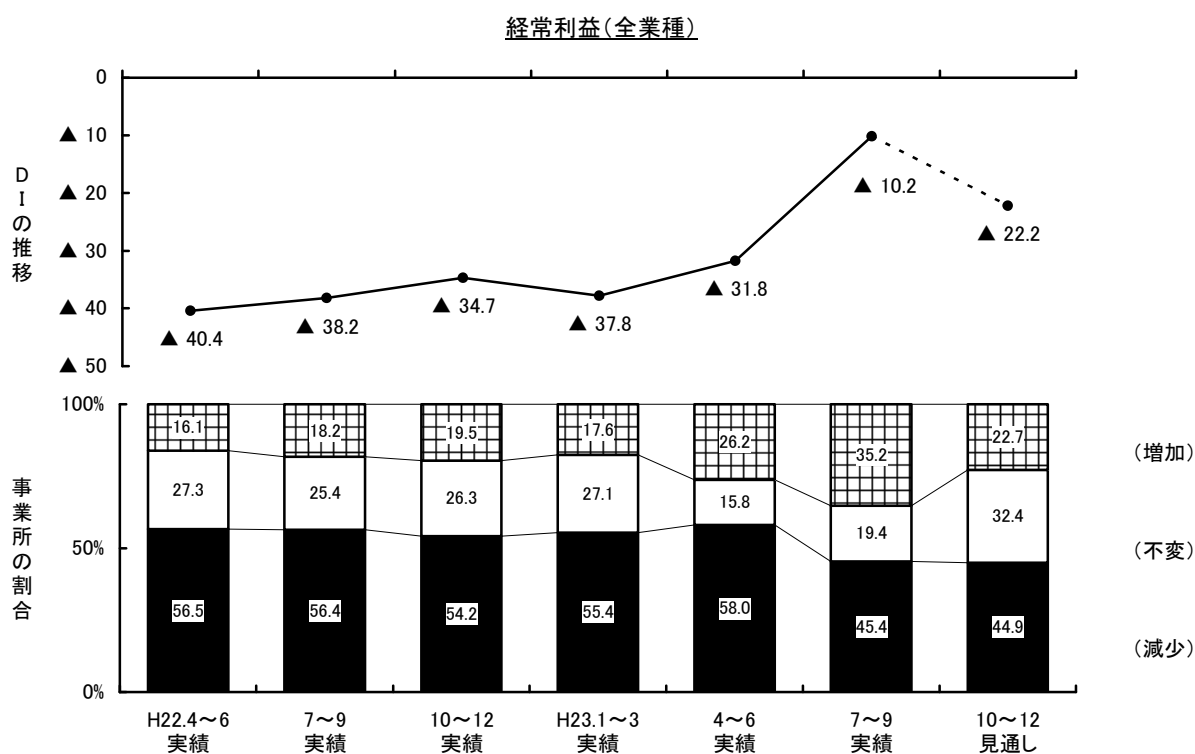
今期の販売数量のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲10.1と、前期実績D Iの▲28.0と比べ、上昇した。今期見通しD Iが▲28.1であったことから、販売数量のD Iは予想に反して上昇した。

来期の見通しは、D Iが▲16.5と下降する見通しである。

設問 1 - 3 経常利益（前年同期比）

今期の経常利益のD Iは▲10.2（前期比+21.6）と、大幅に上昇した。来期の経常利益のD Iは、下降する見通しである。今期の経常利益のD Iを業種別で見ると、小売業ではほぼ横ばい、これ以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP24、P32参照



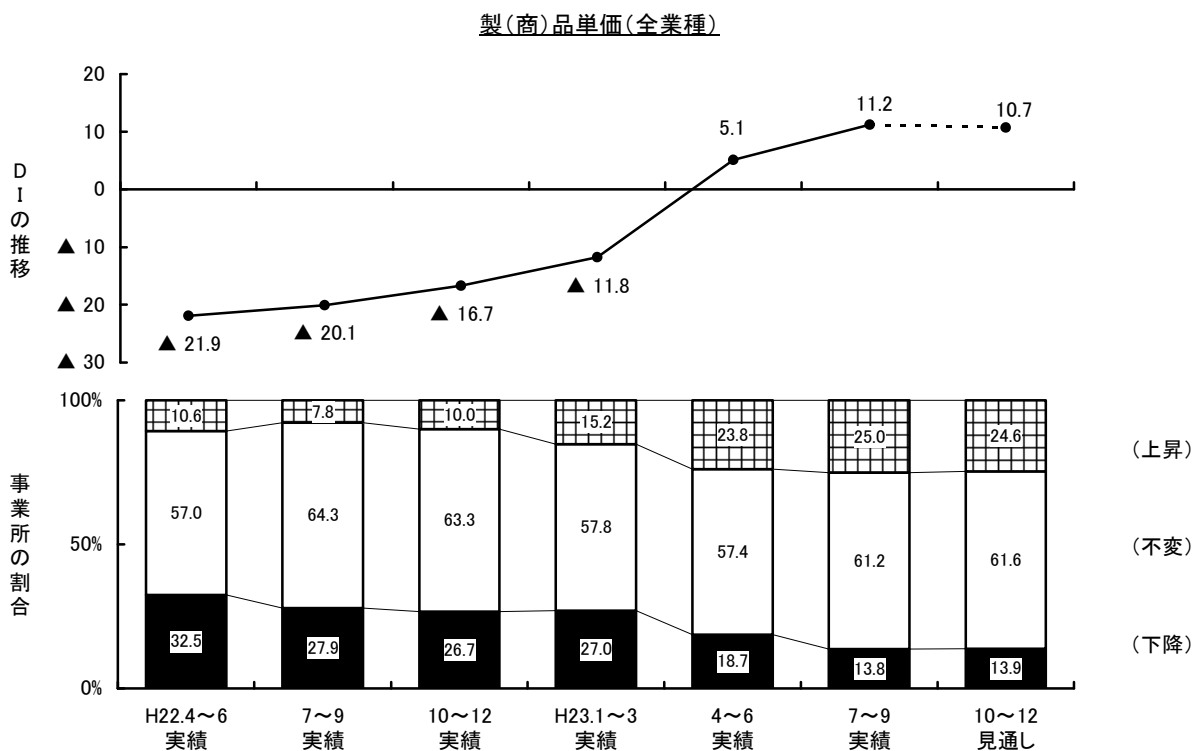
今期の経常利益のD I（「増加」と答えた事業所の割合－「減少」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲10.2と、前期実績D Iの▲31.8と比べ、大幅に上昇した。今期見通しD Iが▲31.1であったことから、経常利益のD Iは予想よりも大幅に上昇した。

来期の見通しは、D Iが▲22.2と下降する見通しである。

設問 2-1 製(商)品単価(前期比)

今期の製(商)品単価のD Iは11.2(前期比+6.1)と上昇した。来期の製(商)品単価のD Iは、ほぼ横ばいの見通しである。今期の製(商)品単価のD Iを業種別で見ると、建設業、小売業、不動産業では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P33参照



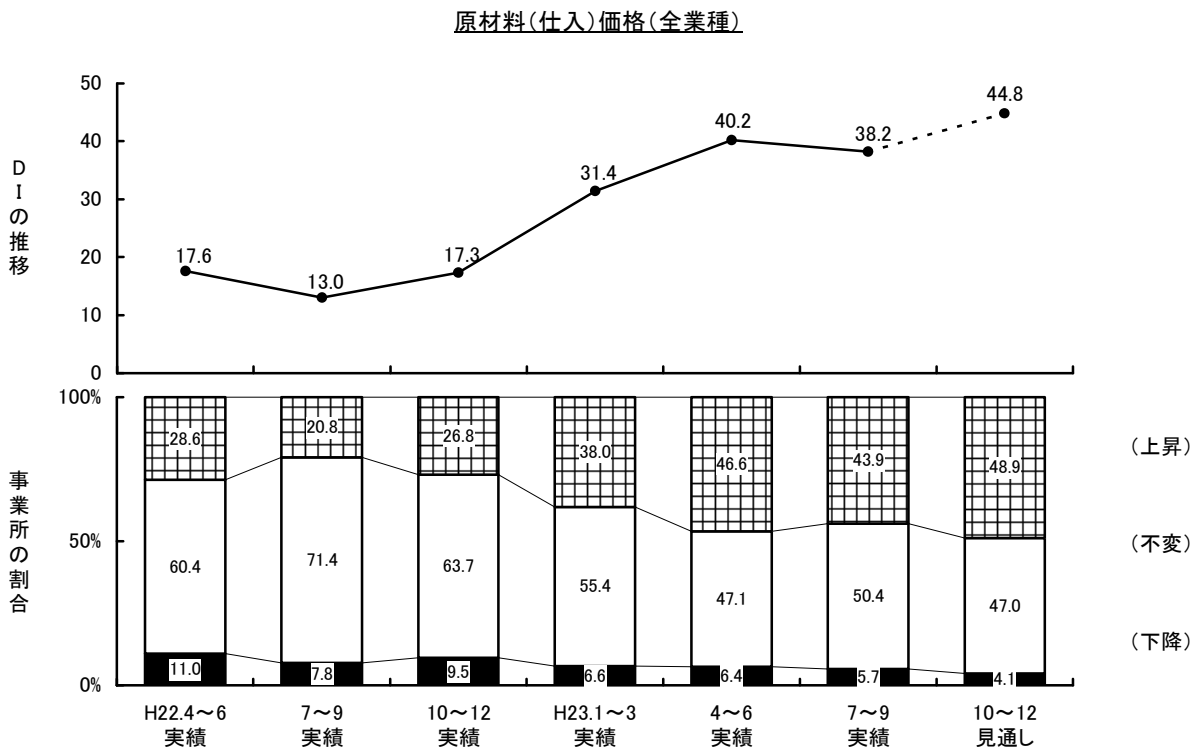
今期の製(商)品単価のD I(「上昇」と答えた事業所の割合-「下降」と答えた事業所の割合)は、今期実績で11.2と、前期実績D Iの5.1と比べ上昇した。今期見通しD Iが5.2であったことから、製(商)品単価のD Iは予想に反して上昇した。

来期の見通しは、D Iが10.7とほぼ横ばいの見通しである。

設問 2 - 2 原材料(仕入)価格(前期比)

今期の原材料(仕入)価格のD Iは38.2(前期比▲2.0)と、やや下降した。来期の原材料(仕入)価格のD Iは、上昇する見通しである。今期の原材料(仕入)価格のD Iを業種別で見ると、卸売業、小売業、サービス業(個人向け)では上昇し、サービス業(法人向け・ほか)ではほぼ横ばい、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P34参照



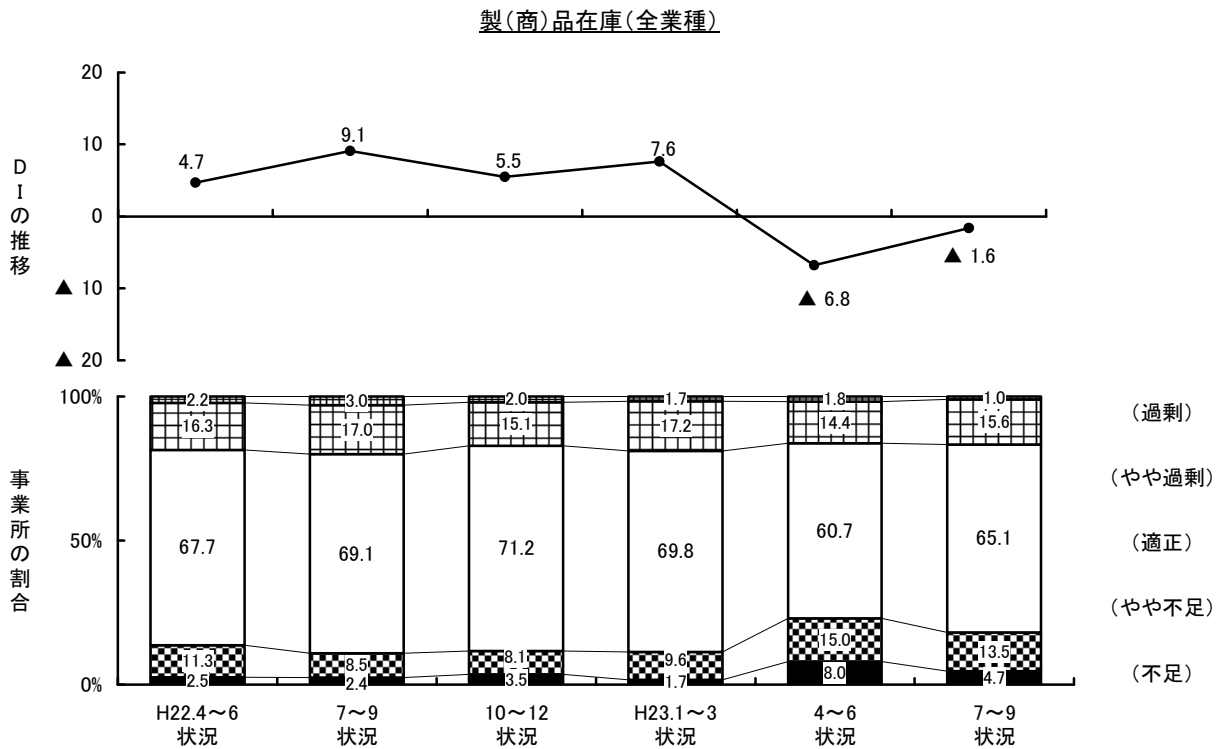
今期の原材料(仕入)価格のD I(「上昇」と答えた事業所の割合-「下降」と答えた事業所の割合)は、今期実績で38.2と、前期実績D Iの40.2と比べやや下降した。今期見通しD Iが41.2であったことから、原材料(仕入)価格のD Iは予想に反して下降した。

来期の見通しは、D Iが44.8と上昇する見通しである。

設問 3 - 1 製(商)品在庫 (今期の状況)

製(商)品在庫のD Iは▲1.6(前期比+5.2)と上昇した。業種別で見ると、建設業、小売業、宿泊・飲食サービス業では上昇し、運輸業では横ばい、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP25、P35参照

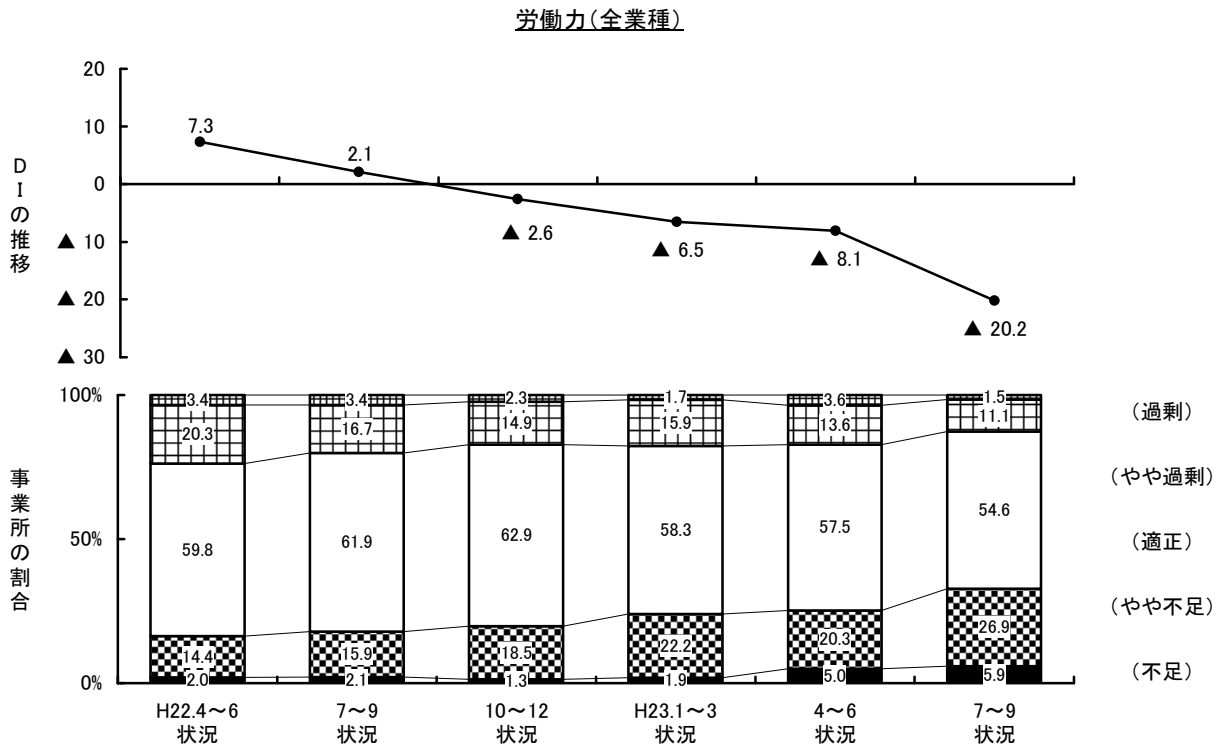


製(商)品在庫のD I (『過剰』(過剰+やや過剰)と答えた事業所の割合 - 『不足』(不足+やや不足)と答えた事業所の割合)は▲1.6と、前期実績D Iの▲6.8と比べ上昇した。

設問 3-2 労働力（今期の状況）

労働力のD Iは▲20.2（前期比▲12.1）と、下降した。業種別で見ると、全ての業種で下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP26、P36参照

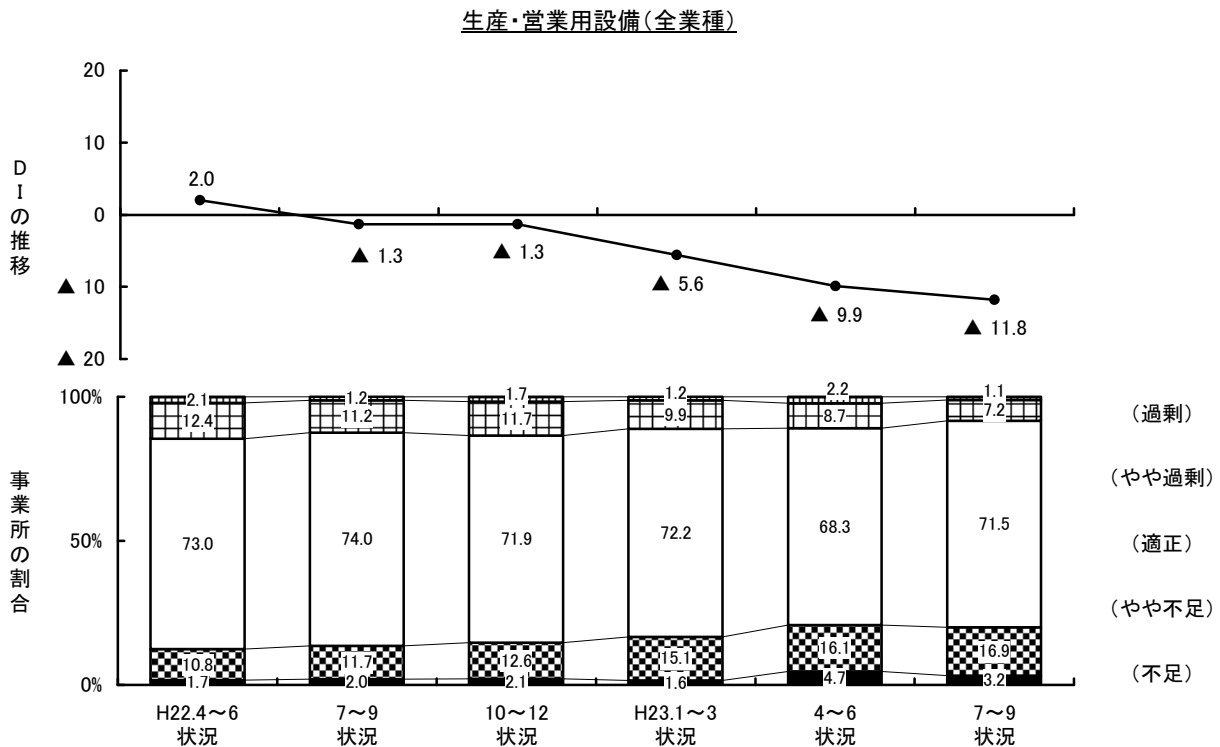


労働力のD I（『過剰』（過剰+やや過剰）と答えた事業所の割合－『不足』（不足+やや不足）と答えた事業所の割合）は▲20.2と、前期実績D Iの▲8.1と比べ下降した。

設問 3-3 生産・営業用設備（今期の状況）

生産・営業用設備のD Iは▲11.8（前期比▲1.9）と、やや下降した。業種別で見ると、卸売業、サービス業（個人向け）、サービス業（法人向け・ほか）では下降し、製造業、小売業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP26、P37 参照

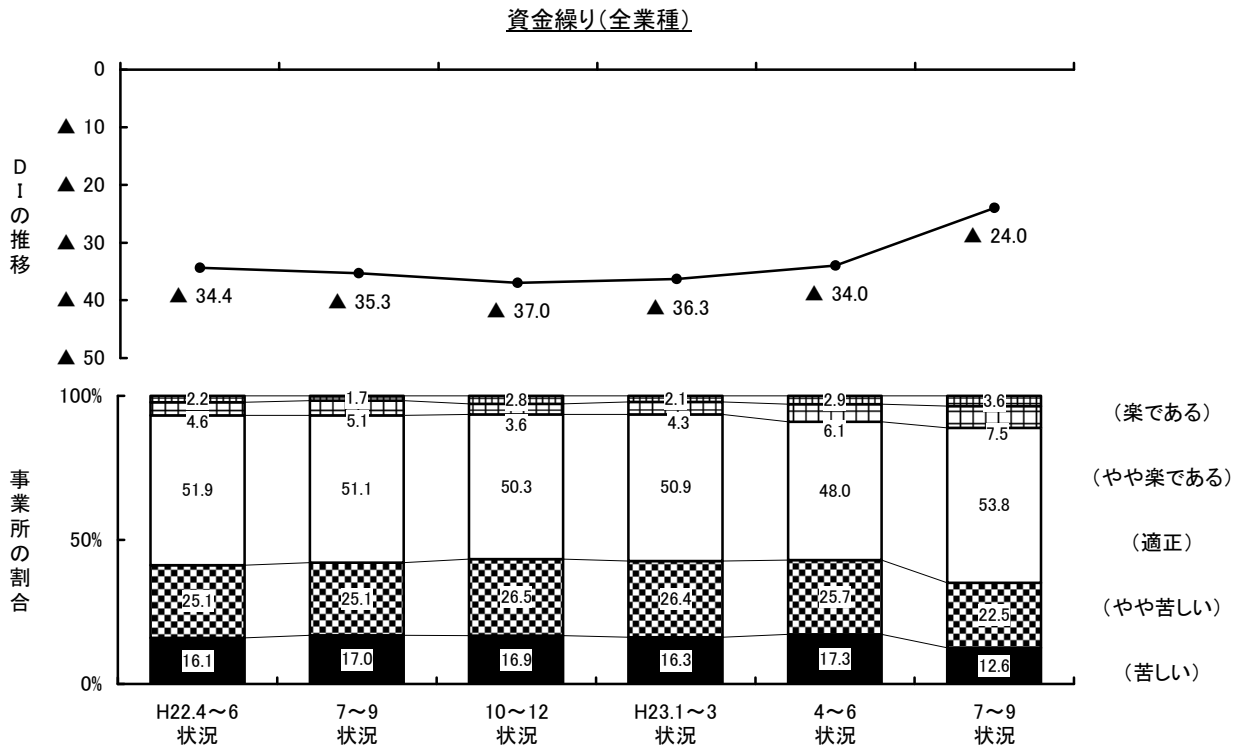


生産・営業用設備のD I（『過剰』（過剰+やや過剰）と答えた事業所の割合－『不足』（不足+やや不足）と答えた事業所の割合）は▲11.8と、前期実績D Iの▲9.9と比べやや下降した。

設問 3-4 資金繰り（今期の状況）

資金繰りのD Iは▲24.0（前期比+10.0）と、上昇した。業種別で見ると、小売業ではほぼ横ばい、宿泊・飲食サービス業では横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれ P26、P38 参照

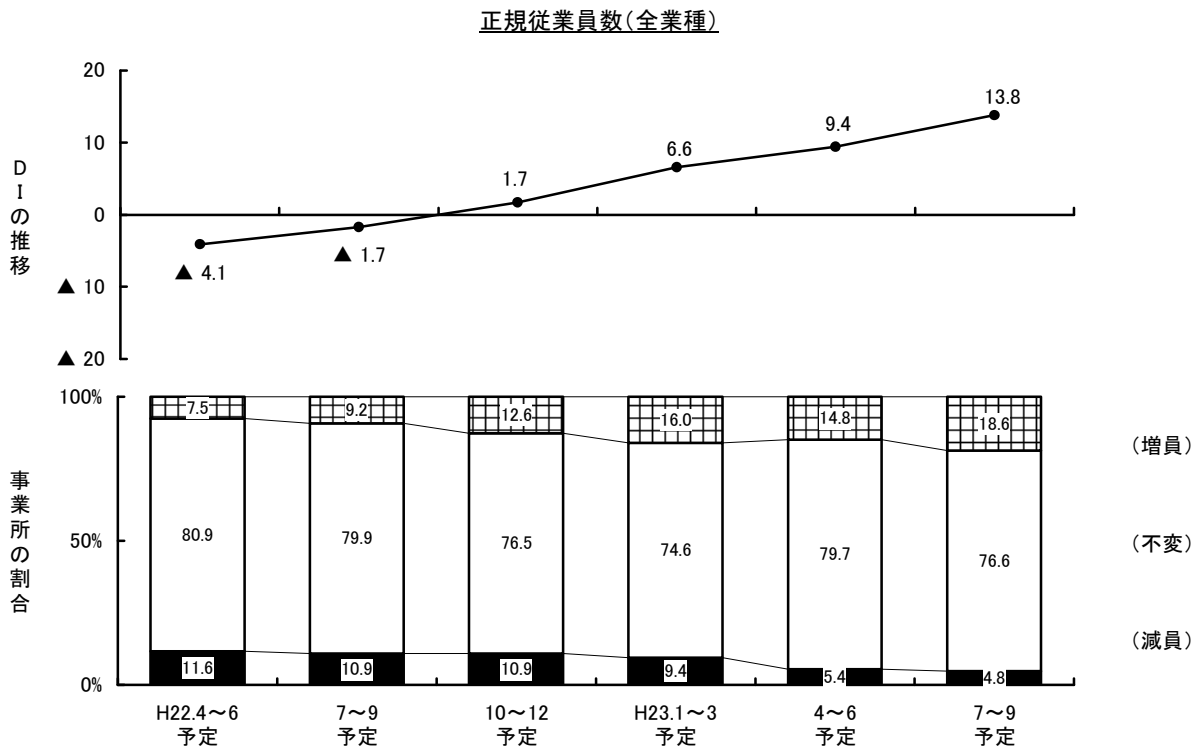


資金繰りのD I（『楽である』（楽である+やや楽である）と答えた事業所の割合－『苦しい』（苦しい+やや苦しい）と答えた事業所の割合）は▲24.0と、前期実績D Iの▲34.0と比べ上昇した。

設問 4 - 1 正規従業員数（今後の予定）

正規従業員数のD Iは13.8（前期比+4.4）と、やや上昇した。業種別で見ると、運輸業、宿泊・飲食サービス業、サービス業（個人向け）では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP27、P39参照

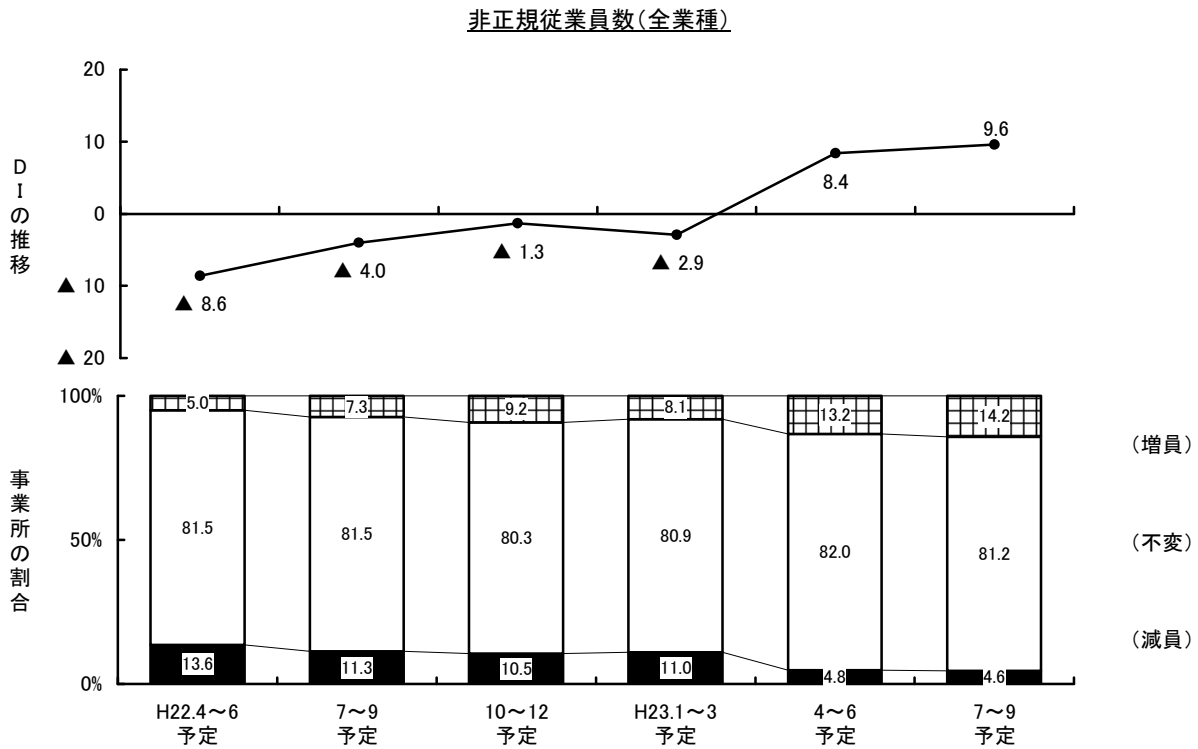


正規従業員数のD I（「増員する」と答えた事業所の割合－「減員する」と答えた事業所の割合）は13.8と、前期実績D Iの9.4と比べやや上昇した。

設問 4-2 非正規従業員数（今後の予定）

非正規従業員数のD Iは9.6（前期比+1.2）とやや上昇した。業種別で見ると、建設業、不動産業、サービス業（個人向け）、サービス業（法人向け・ほか）では上昇し、卸売業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では下降した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP27、P40参照

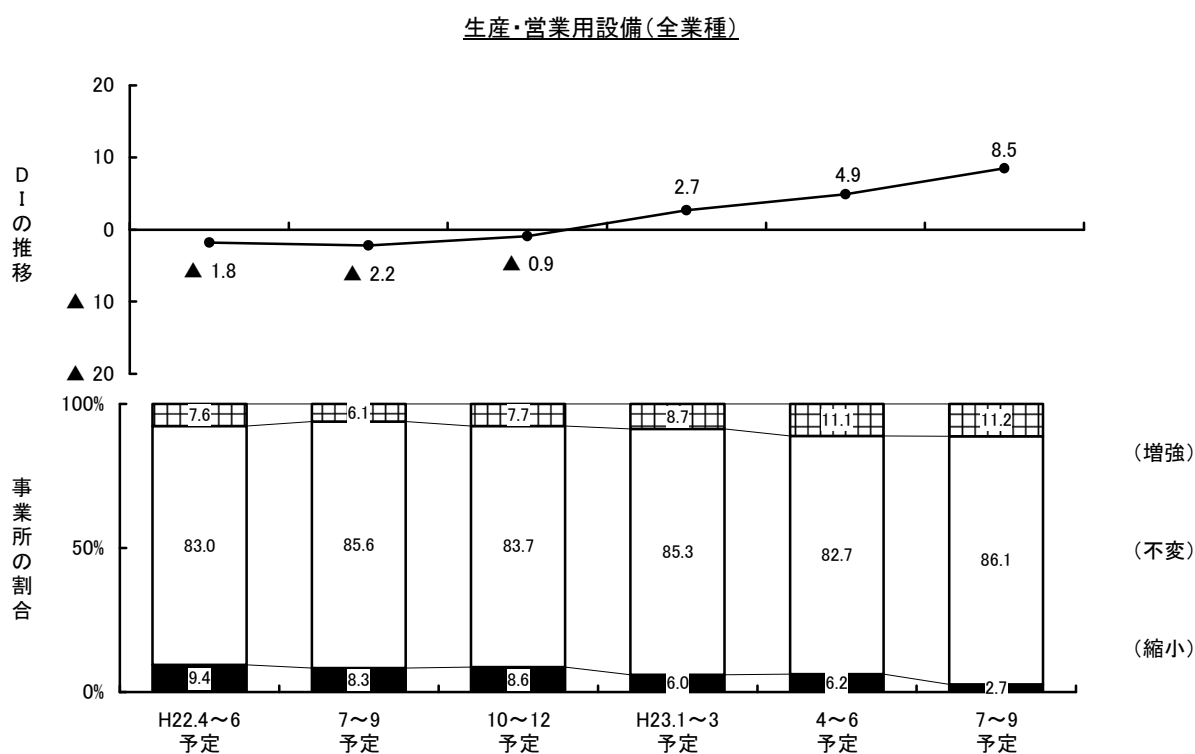


非正規従業員数のD I（「増員する」と答えた事業所の割合－「減員する」と答えた事業所の割合）は9.6と、前期実績D Iの8.4と比べやや上昇した。

設問 4-3 生産・営業用設備（今後の予定）

生産・営業用設備（予定）のD Iは8.5（前期比+3.6）と、やや上昇した。業種別で見ると、運輸業、宿泊・飲食サービス業では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP27、P41参照

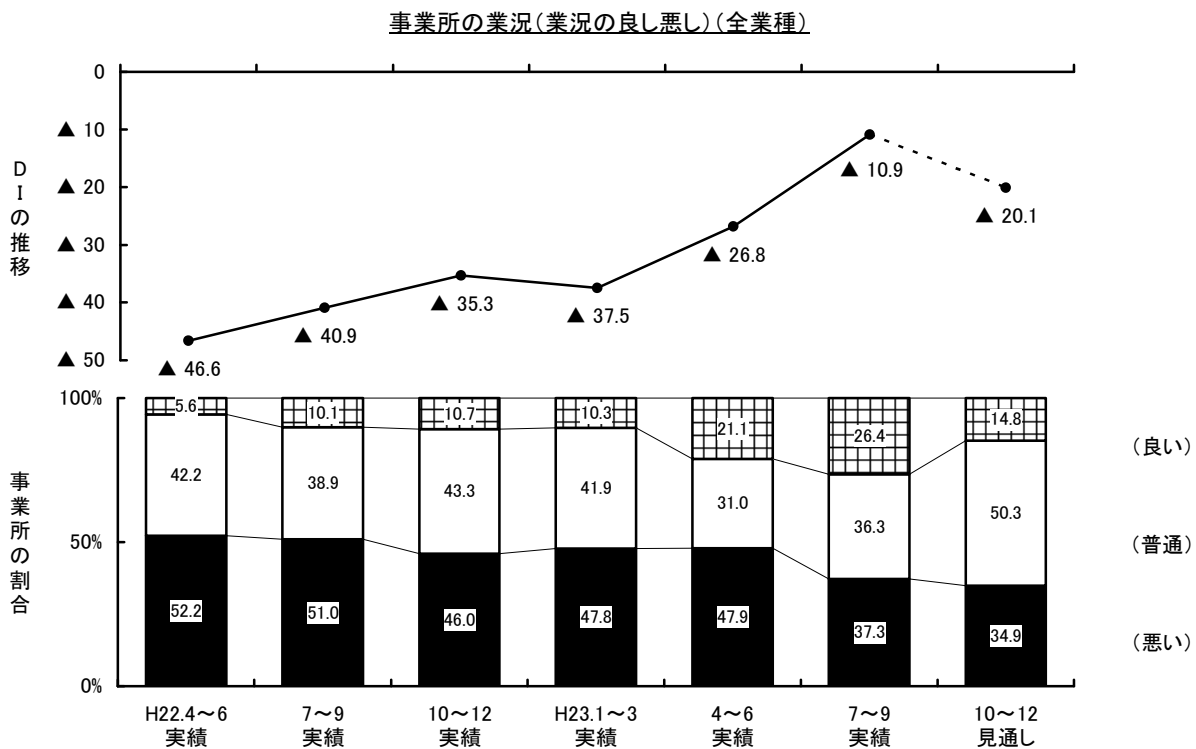


生産・営業用設備（予定）のD I（「増強する」と答えた事業所の割合－「縮小する」と答えた事業所の割合）は8.5と、前期実績D Iの4.9と比べやや上昇した。

設問 5 - 1 事業所の業況（業況の良し悪し）

今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは▲10.9（前期比+15.9）と、上昇した。来期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは、下降する見通しである。今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iを業種別で見ると、運輸業、小売業では下降し、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれ P28、P42 参照



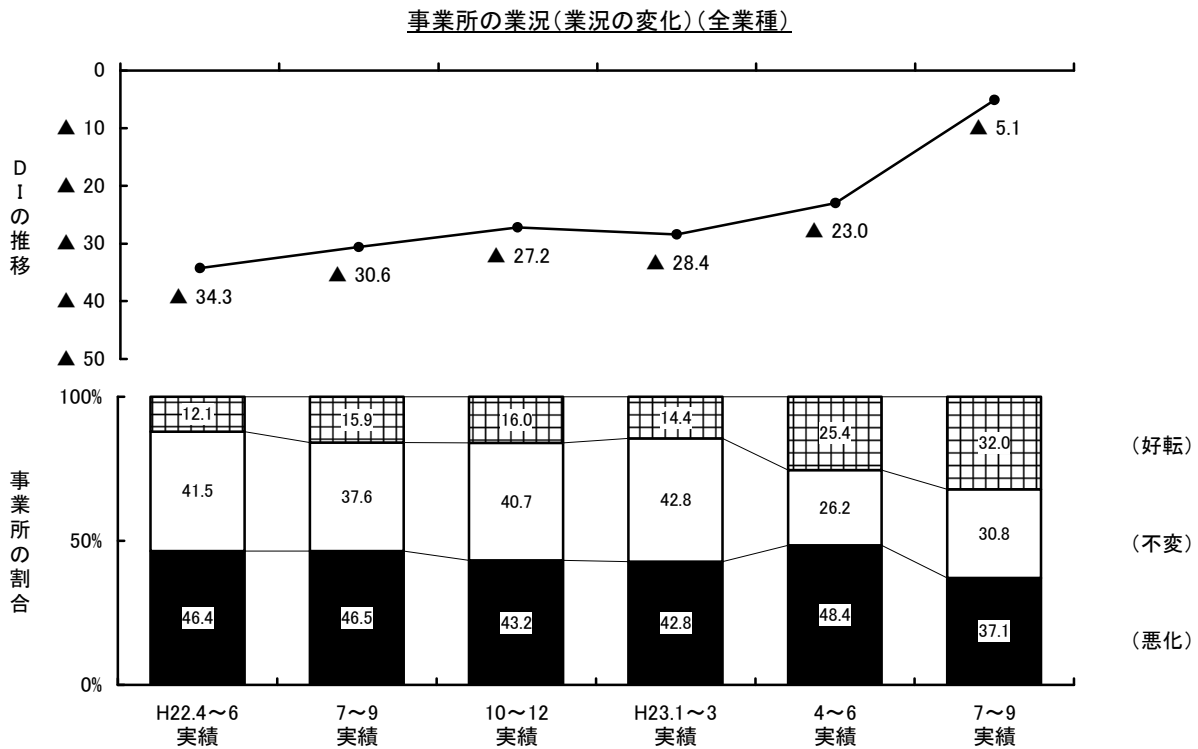
今期の事業所の業況（業況の良し悪し）のD I（「良い」と答えた事業所の割合－「悪い」と答えた事業所の割合）は、今期実績で▲10.9と、前期実績D Iの▲26.8と比べ上昇した。今期見通しD Iが▲27.0であったことから、事業所の業況（業況の良し悪し）のD Iは、予想に反して上昇した。

来期の見通しは、D Iが▲20.1と下降する見通しである。

設問 6 - 1 事業所の業況（業況の変化）（前年同期比）

事業所の業況（業況の変化）のD Iは▲5.1（前期比+17.9）と、上昇した。業種別で見ると、運輸業では下降し、小売業ではほぼ横ばい、これら以外の業種では上昇した。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP28、P43参照



事業所の業況（業況の変化）のD I（「格好した」と答えた事業所の割合－「悪化した」と答えた事業所の割合）は▲5.1と、前期実績D Iの▲23.0と比べ上昇した。

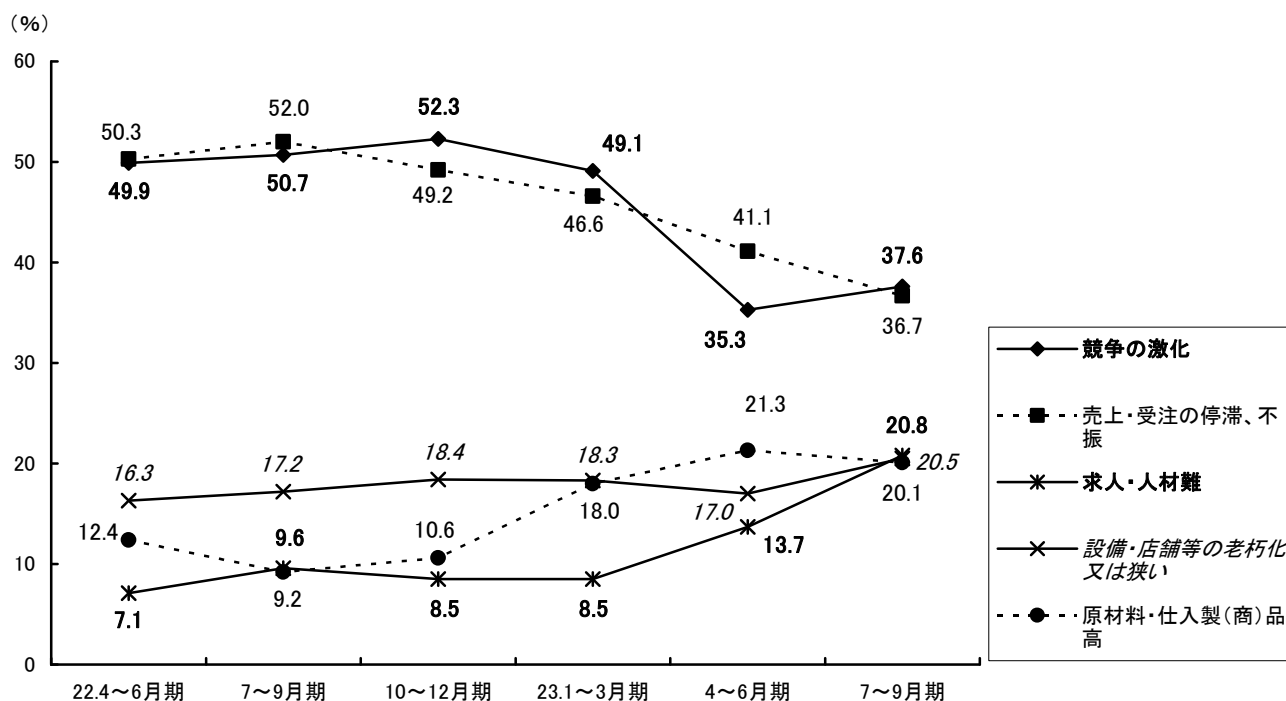
設問 7-1 経営上の課題

経営上の課題としては、前期に引き続き「売上・受注の停滞、不振」、「競争の激化」のこれら上位2位が、3割以上の事業所に挙げられており、他の課題を大きく引き離している。

また、「求人・人材難」は14期振りに上位5位に入っている。

規模別、業種別D Iの詳細については、それぞれP46参照

当面の経営上の課題(全業種・時系列)



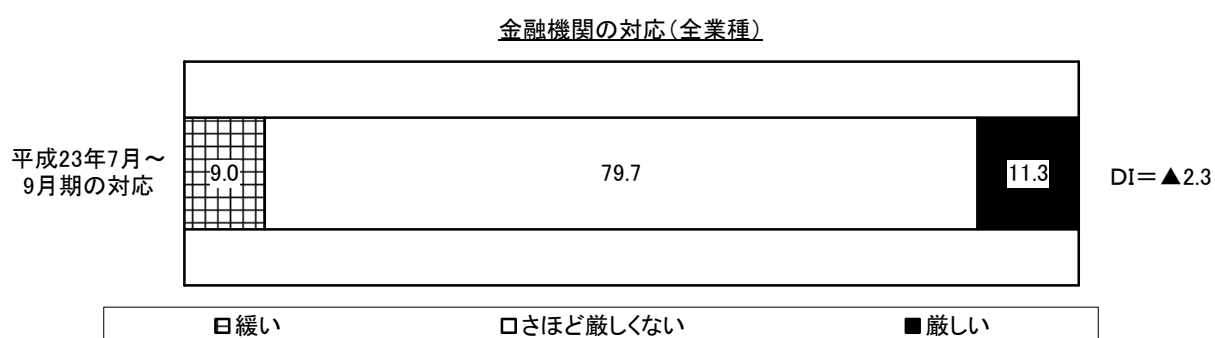
当面の経営上の課題を3つまで選んでもらったところ、「競争の激化 (37.6%)」、「売上・受注の停滞、不振 (36.7%)」を3割以上の事業所が挙げている。

以下、「求人・人材難 (20.8%)」、「設備・店舗等の老朽化又は狭い (20.5%)」、「原材料・仕入製(商)品高 (20.1%)」と続いている。

設問 8 - 1 金融機関の対応

金融機関の対応のDIは▲2.3であった。業種別で見ると、サービス業（法人向け・ほか）が10.5とプラス幅がもっとも大きく、宿泊・飲食サービス業が▲16.6とマイナス幅がもっとも大きかった。

規模別、業種別DIの詳細については、それぞれP29、P44参照

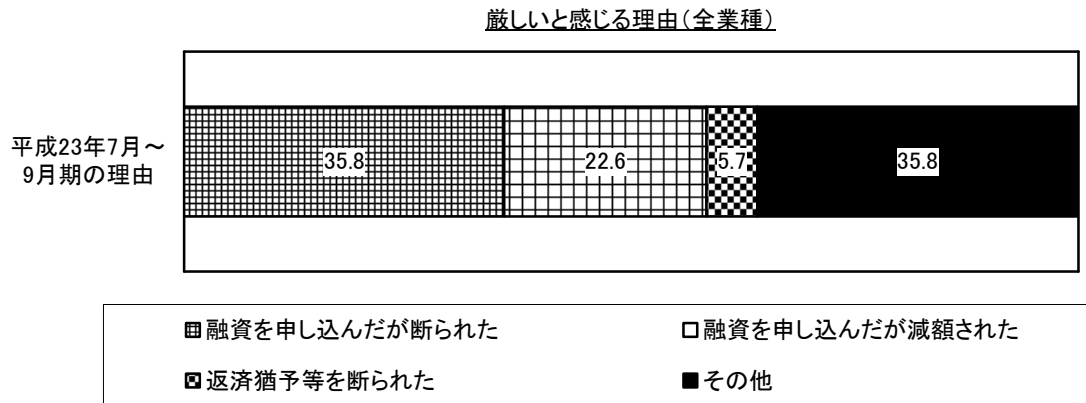


金融機関の対応のDI（「緩い」と答えた事業所の割合－「厳しい」と答えた事業所の割合）は、▲2.3であった。

設問 8 - 1 厳しいと感じる理由

金融機関の対応が厳しいと感じる理由としては、「融資を申し込んだが断られた」、「融資を申し込んだが減額された」、「返済猶予等を断られた」の順となっている。

規模別、業種別 D I の詳細については、それぞれ P29、P45 参照



金融機関の対応が厳しいと感じる理由を1つだけ選んでもらったところ、「融資を申し込んだが断られた (35.8%)」、「融資を申し込んだが減額された (22.6%)」、「返済猶予等を断られた (5.7%)」となっている。

「その他 (35.8%)」については、「返済猶予中」、「現状での審査」、「融資残高が多いため」、「改善計画を精査の上～時間を要してる」などとなっている。

4. 参考：市内中小企業向け相談窓口での状況について【(財)仙台市産業振興事業団】

(1) 窓口相談事業の概要について

(財)仙台市産業振興事業団では、市内中小企業が抱える経営課題や新規創業を目指す方々の相談に応じるため、窓口相談を行っている。相談内容は、創業に関する相談、および仙台市中小企業融資制度等の公的融資制度の利用も視野に入れた資金計画の相談が、それぞれ 1/4 程度を占めている。業種は、創業者・既存企業いずれもサービス業、飲食業、小売業が多くなっている。

(2) 今期（平成 23 年 7 月～9 月）の相談状況

① 相談件数 227 件

② 内訳 1) 創業者 54 件

相談内容		業種	
ビジネスプラン	16 件	サービス業	15 件
経営全般	12 件	小売業	14 件
会社設立	11 件	飲食業	13 件
その他	15 件	その他	12 件

2) 既存企業 173 件

相談内容		業種	
資金相談	49 件	サービス業	100 件
ビジネスプラン	4 件	飲食業	29 件
マーケティング	4 件	小売業	18 件
経営全般	4 件	その他	26 件
法律	4 件		
その他	108 件		

③ 前年同期との比較

1) 創業者

22 件減少し、特に業種別の内訳で“飲食業”が 14 件減少した。

2) 既存企業

112 件増加した。相談内容別の内訳は“資金相談”が最も多く 23 件増加した。「震災に伴う資金繰りの悪化や資金調達の相談」「損壊した物件に関する相談」「震災被害に伴う助成金・補助金・義捐金の有無に関する問い合わせ」など、震災に起因した内容が多くなっている。業種別の内訳は、“サービス業”が最も多く 87 件増加しており、次に“飲食業”が 18 件増、“小売業”が 11 件増となっている。いずれの業種においても震災関連の相談が多くなっている。

(3) 相談者の経営課題と今後の対応について

前述のとおり、今期も、震災後の経営状態の悪化等を反映し、既存企業からの「資金繰りに関する相談」など資金相談が急増した。震災に伴う相談が依然として多いことから、当事業団としては、通常の窓口相談できめ細かな対応に努めるとともに、地元の中小企業の経営基盤の強化と新規創業者の育成を促進していく予定である。

(財)仙台市産業振興事業団では、仙台市内の中小企業の皆さまや、仙台市内で創業をめざす方にご利用いただくため、無料相談窓口を開設しております。各日 2 名の専門相談員がお待ちしております。秘密は厳守いたしますので、お気軽にご利用ください。

日時：8：30～17：00／年末年始・祝祭日を除く月曜日～金曜日

場所：AER7 階 (財)仙台市産業振興事業団 (青葉区中央 1-3-1)

TEL：022-724-1122 FAX：022-715-8205

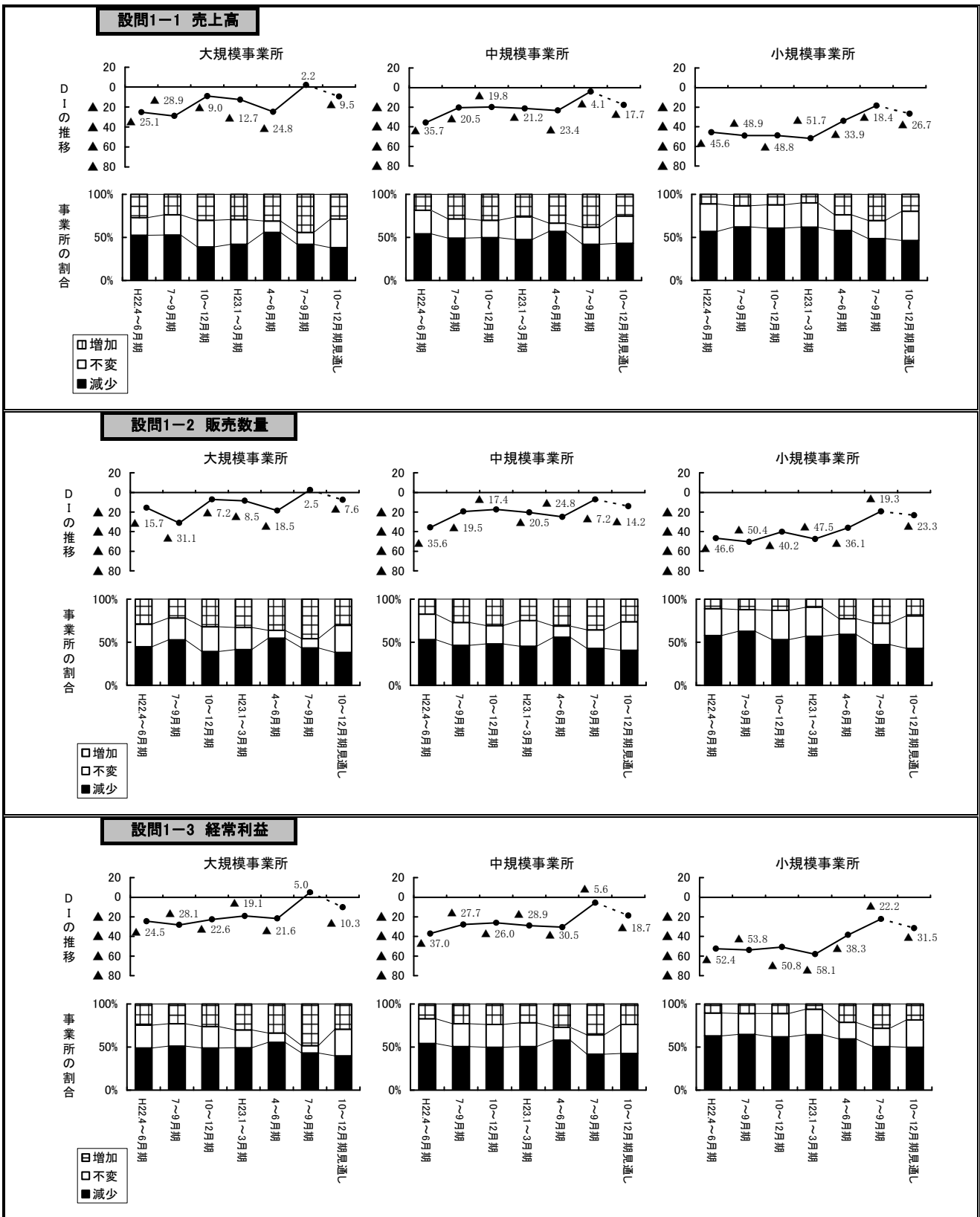
E-mail：shiencenter@siip.city.sendai.jp URL：http://www.siip.city.sendai.jp

資料編

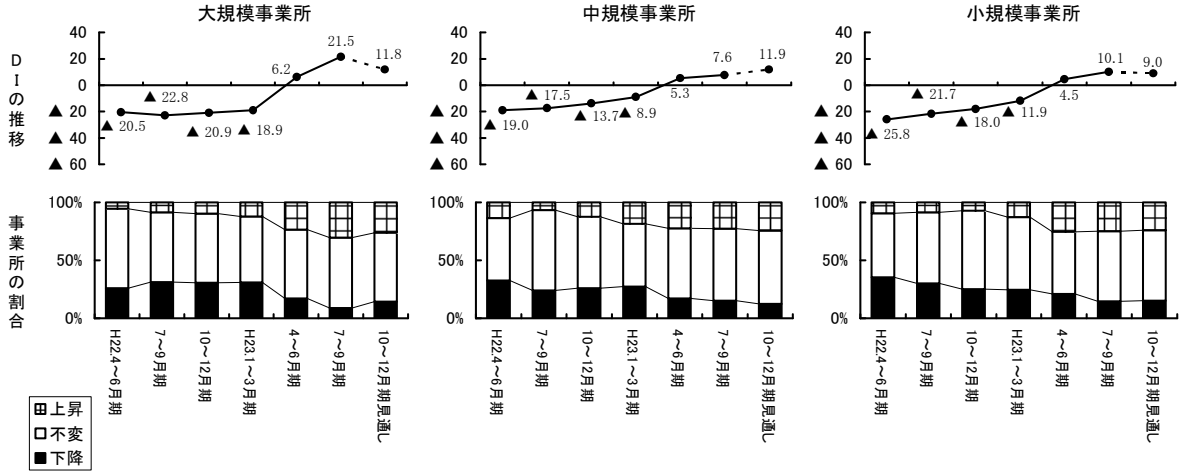
(1) 企業経営動向調査結果 (D I) の詳細

※用語の説明については目次裏参照

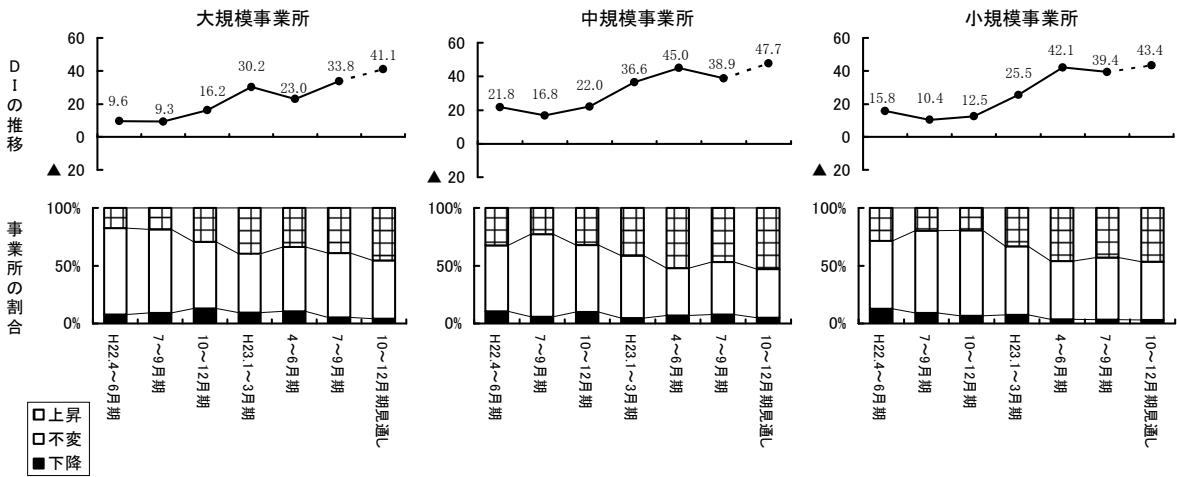
①規模別 D I



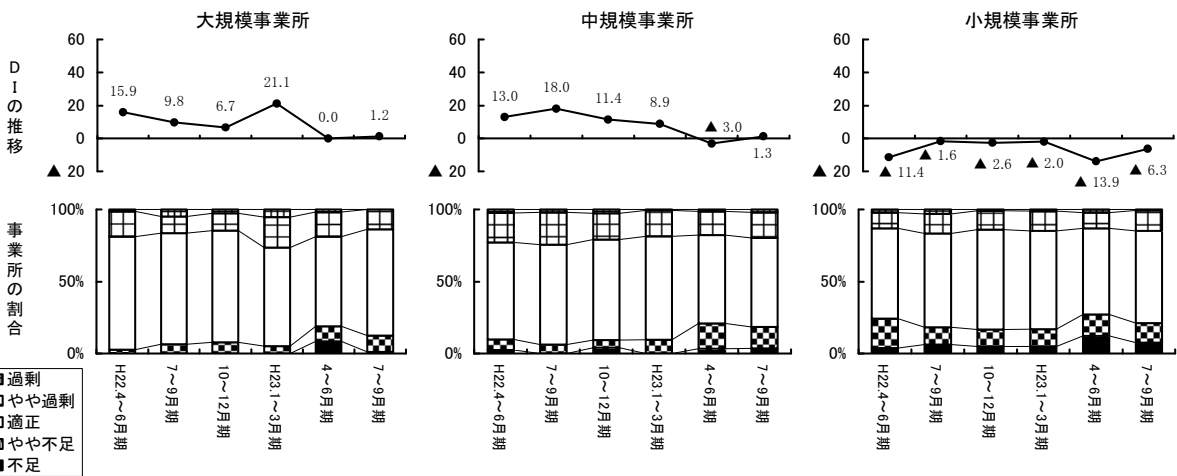
設問2-1 製(商)品単価



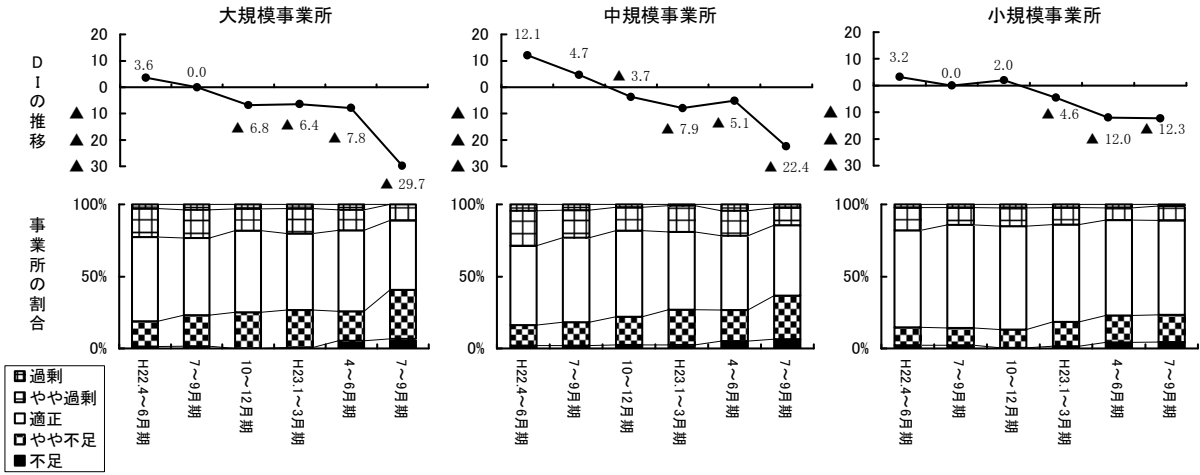
設問2-2 原材料(仕入)価格



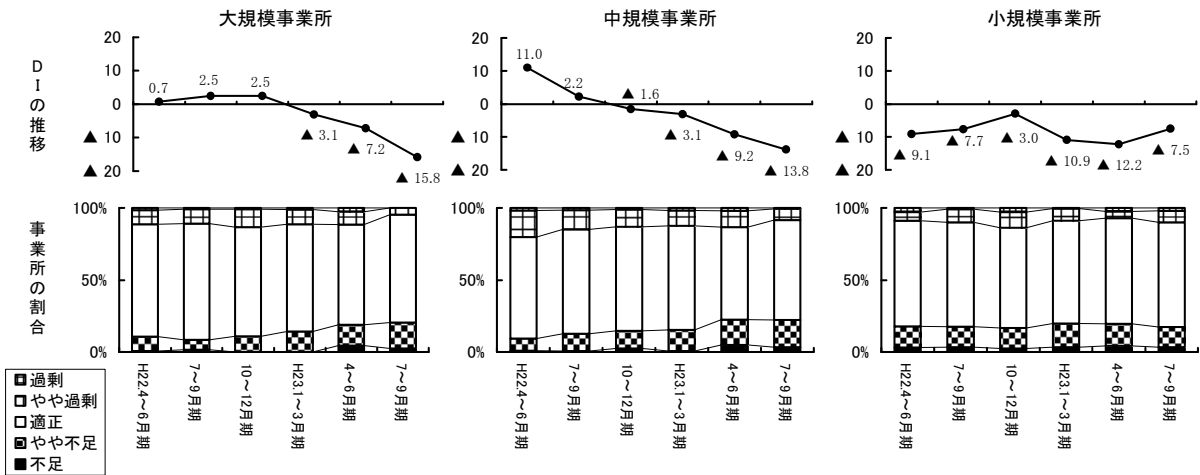
設問3-1 製(商)品在庫



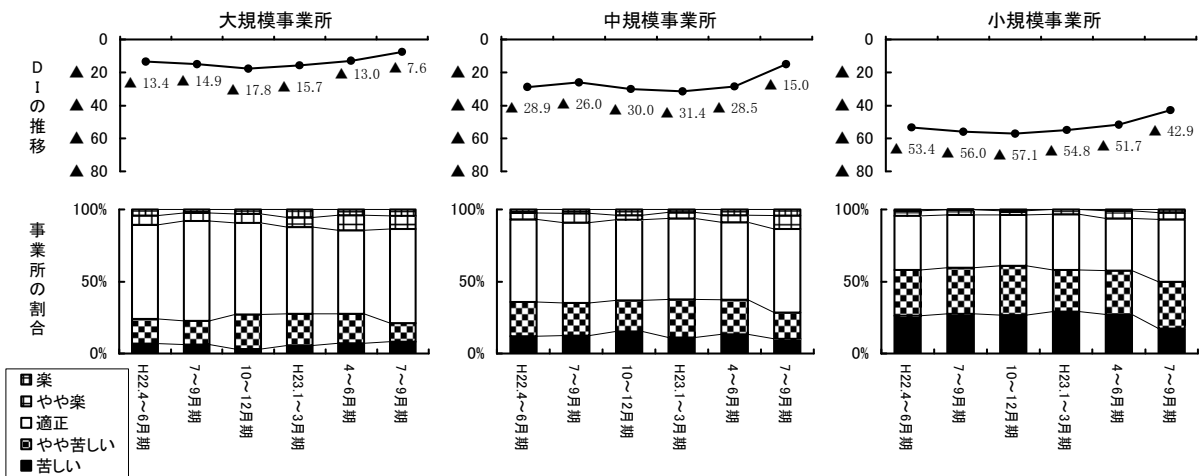
設問3-2 労働力



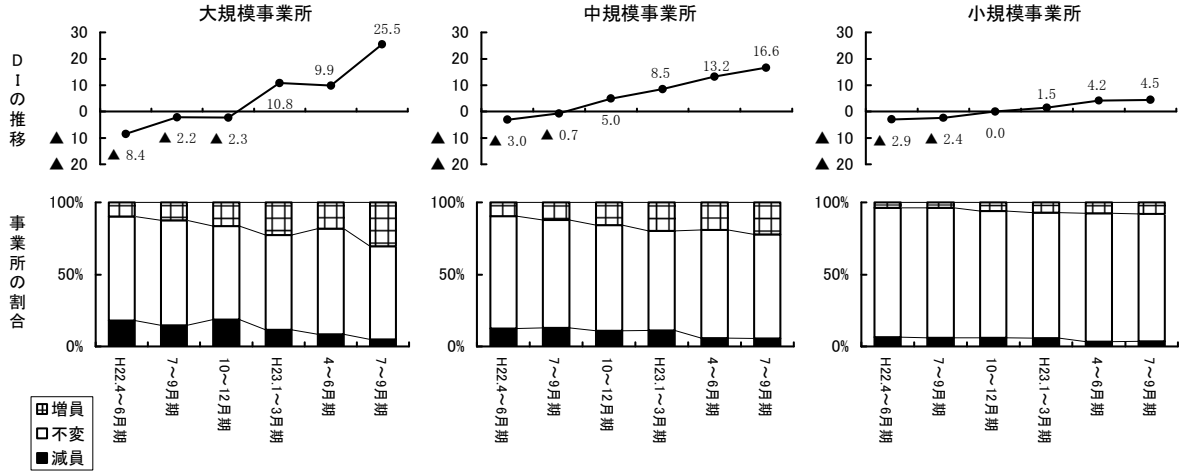
設問3-3 生産・営業用設備



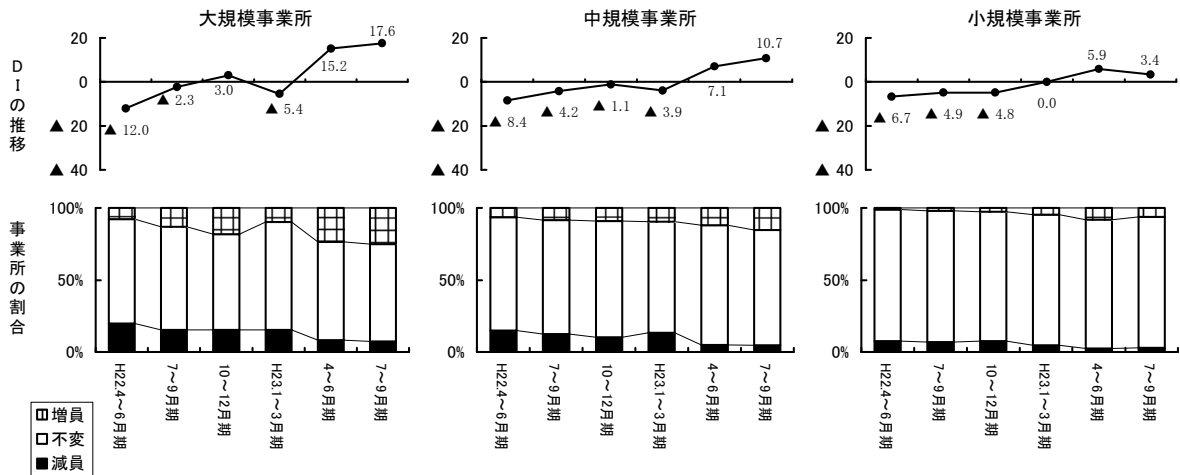
設問3-4 資金繰り



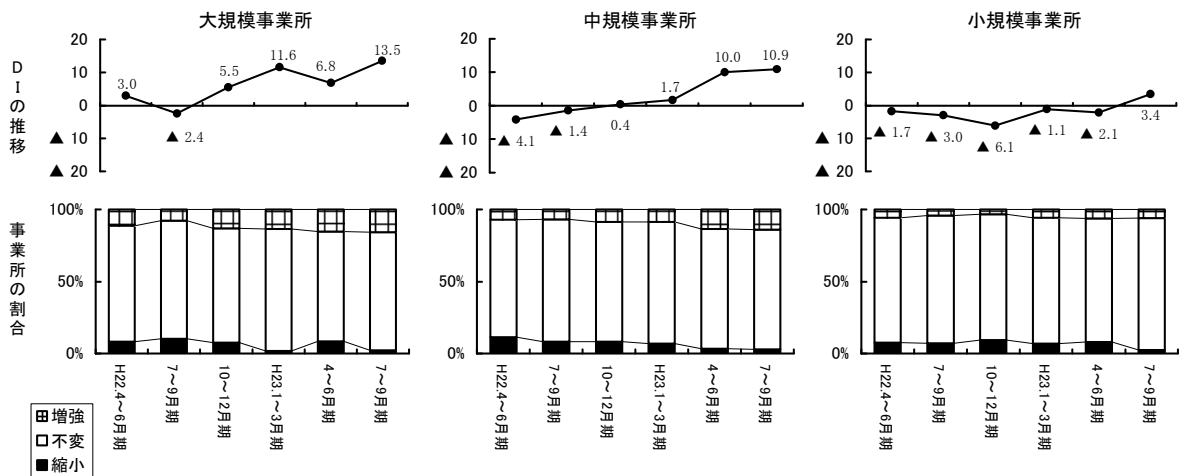
設問4-1 正規従業員数



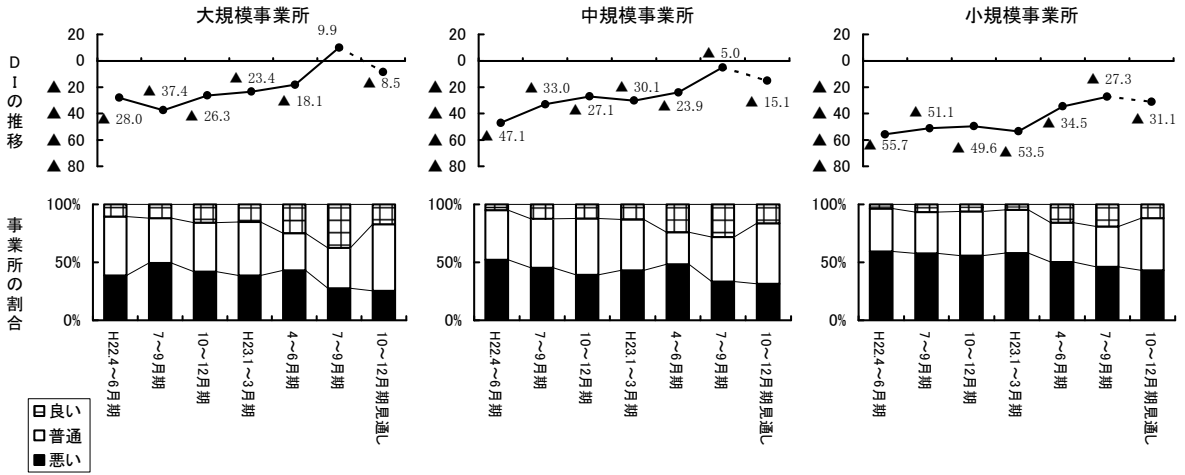
設問4-2 非正規従業員数



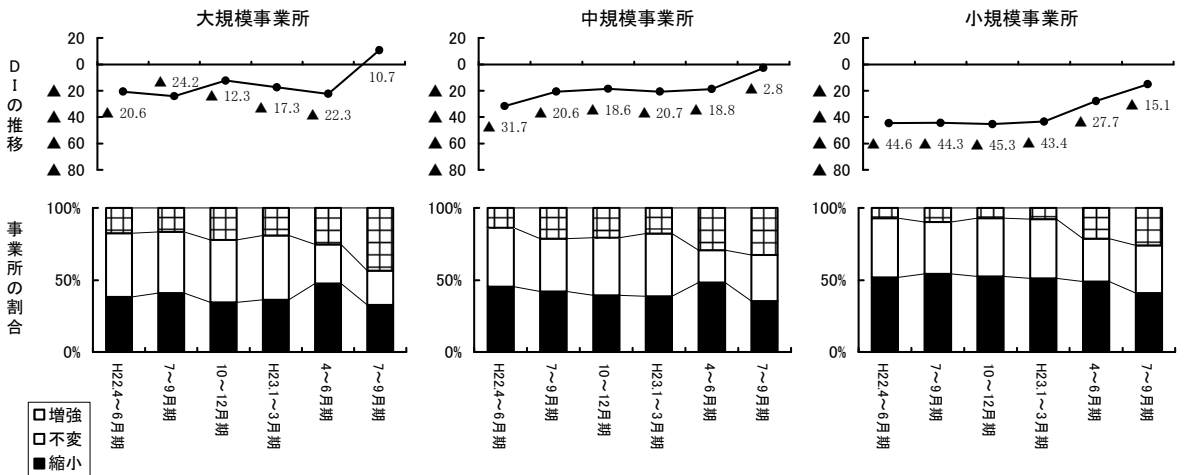
設問4-3 生産・営業用設備(予定)



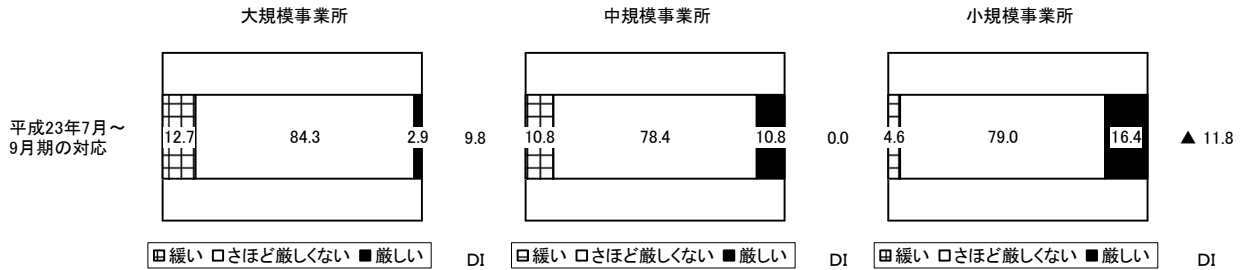
設問5-1 事業所の業況(業況の良し悪し)



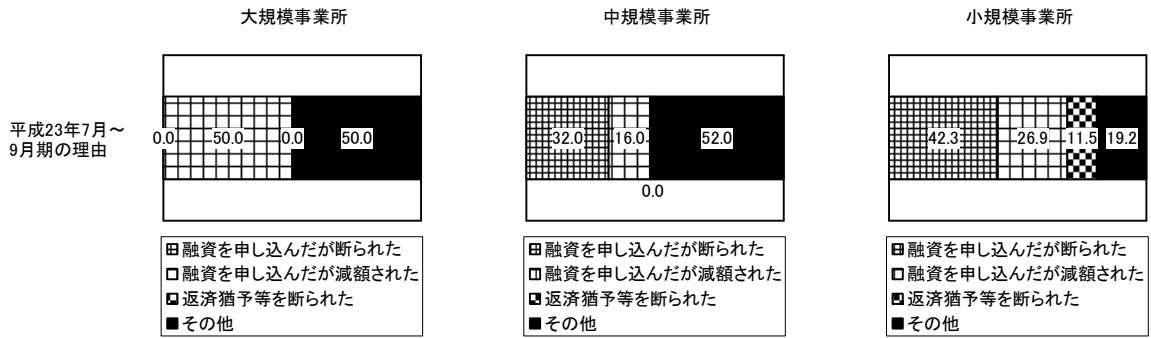
設問6-1 事業所の業況(業況の変化)



設問8-1 金融機関の対応

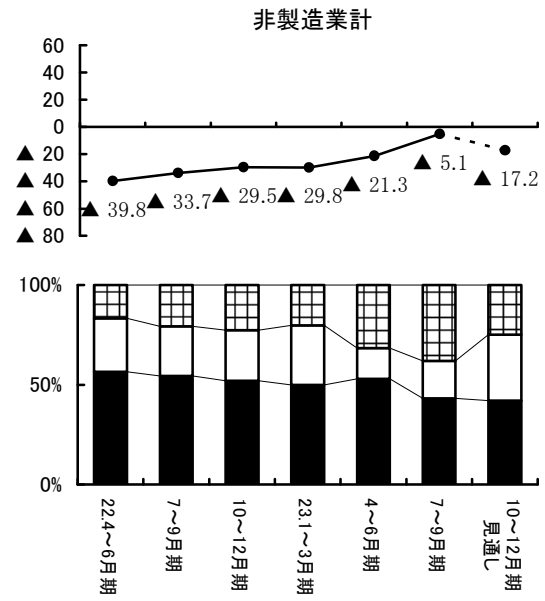
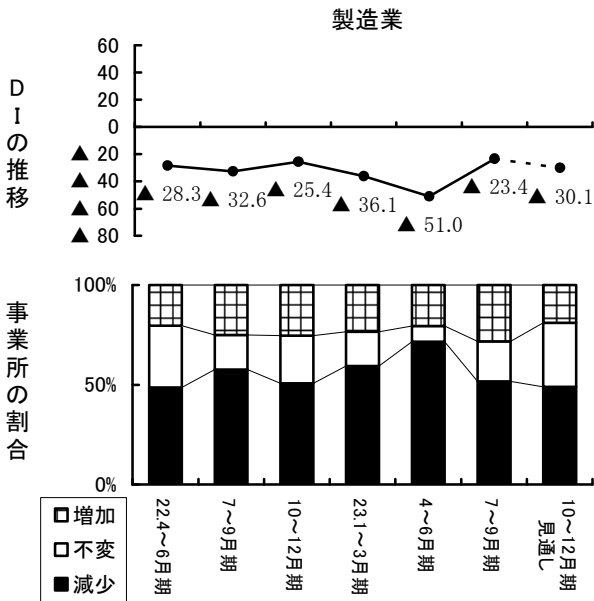


設問8-1 厳しいと感じる理由

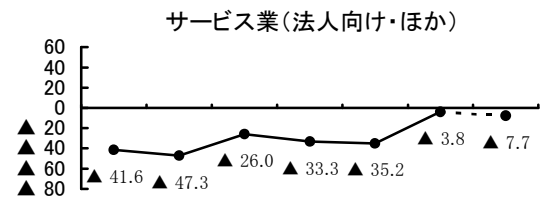
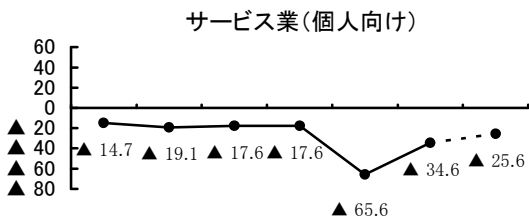
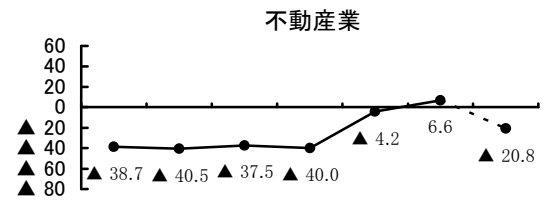
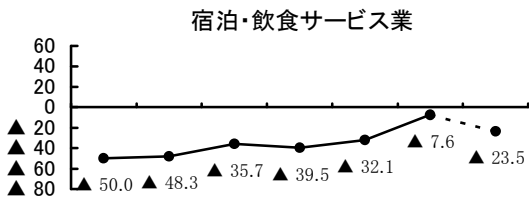
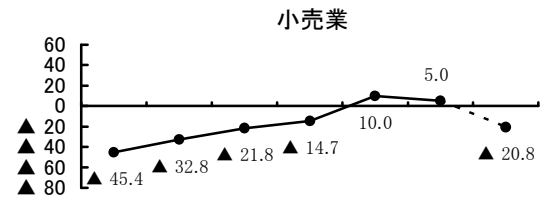
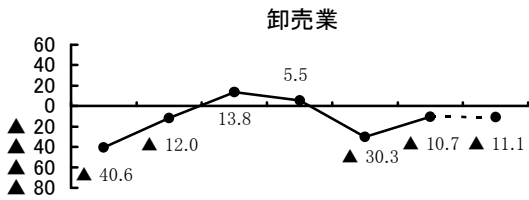
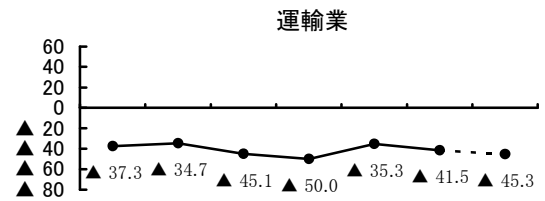
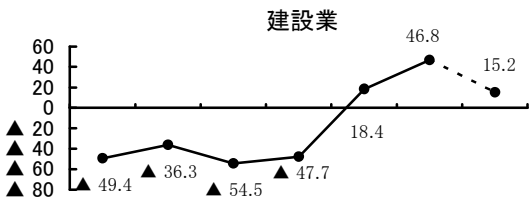


②業種別D I

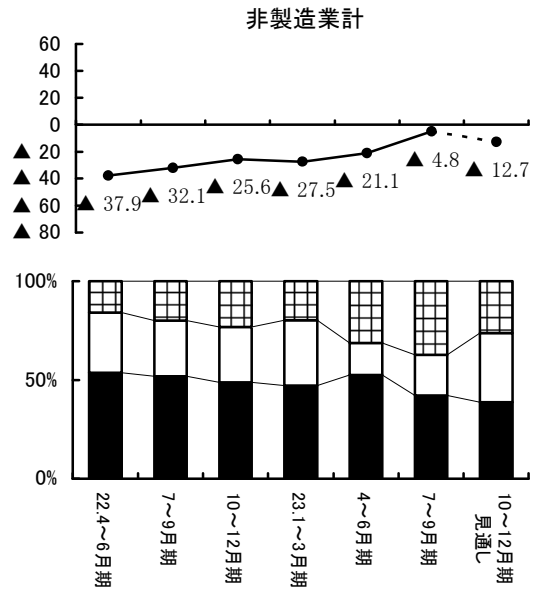
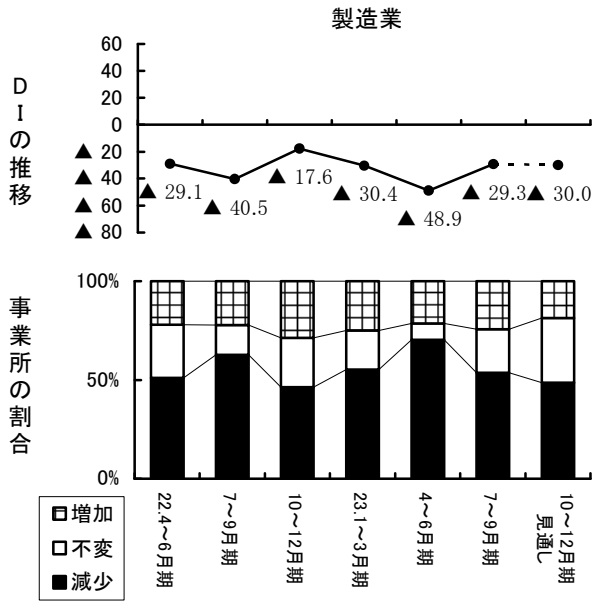
設問1-1 売上高



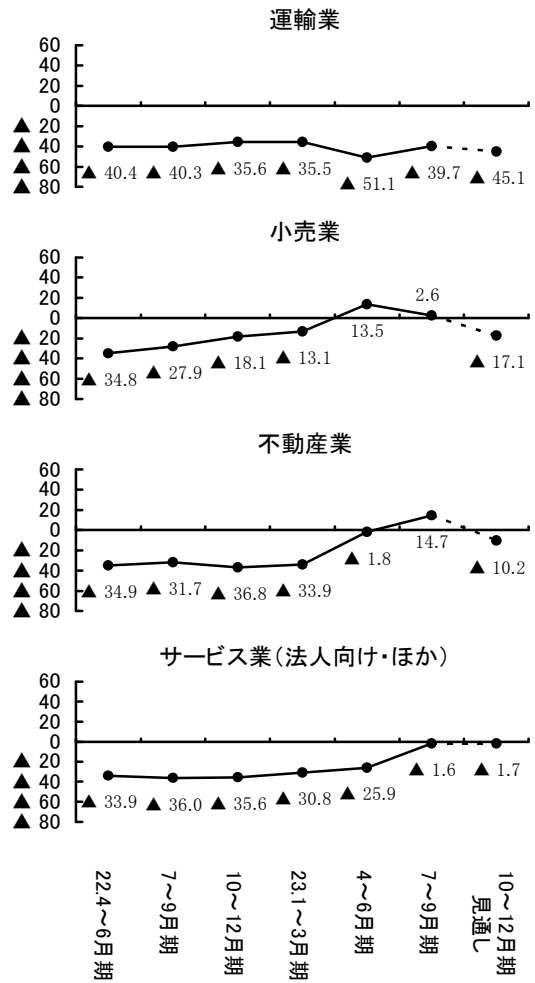
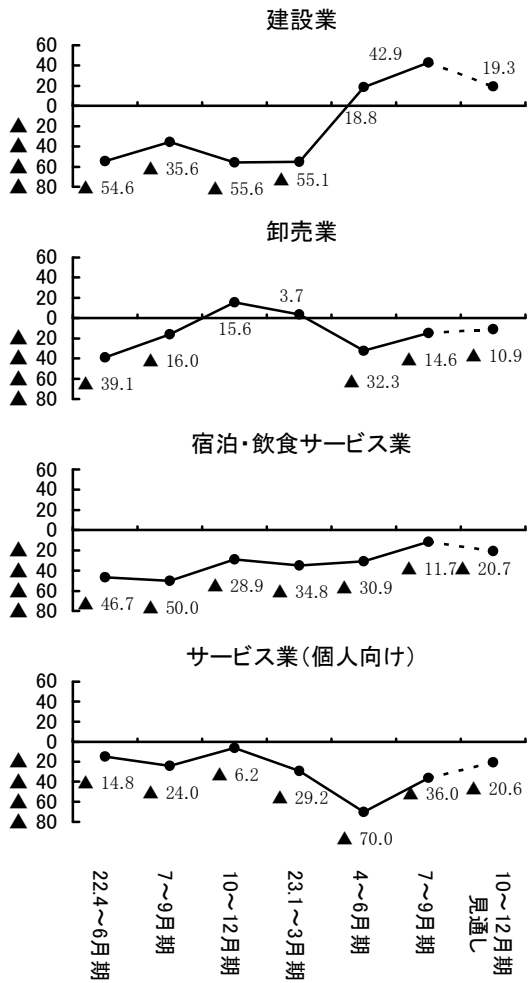
非製造業の内訳



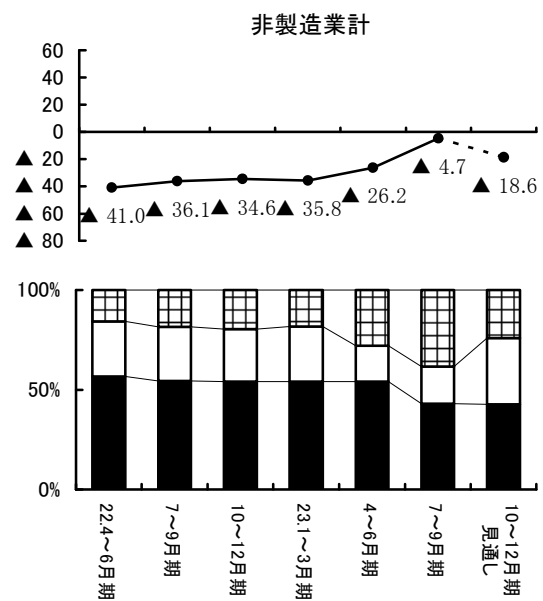
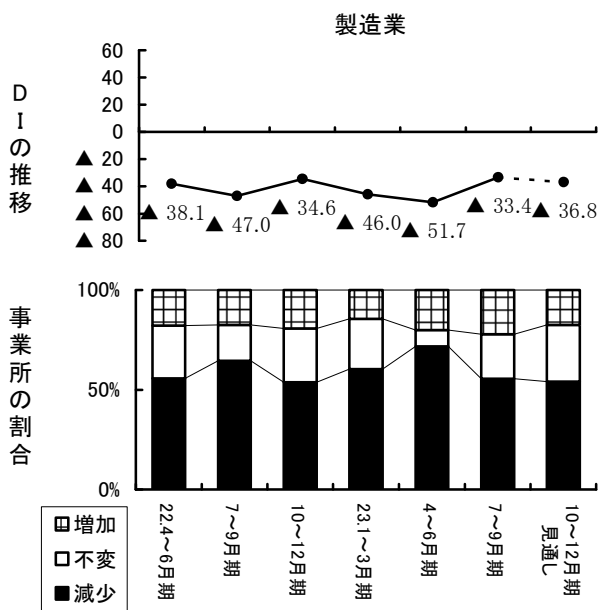
設問1-2 販売数量



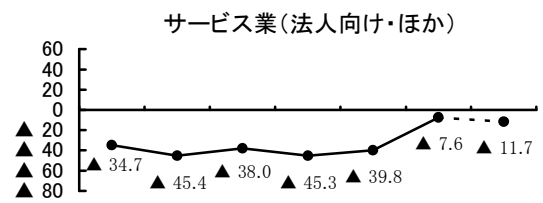
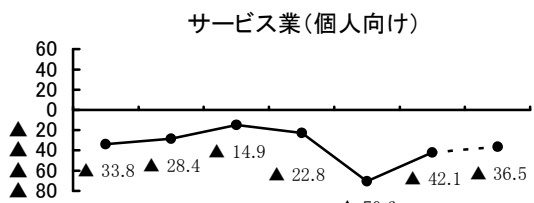
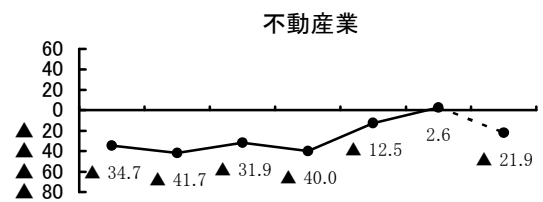
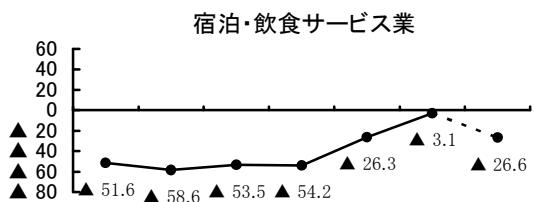
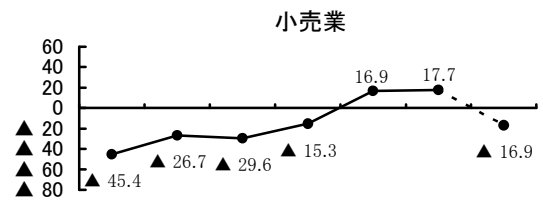
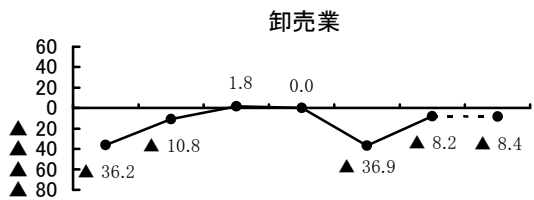
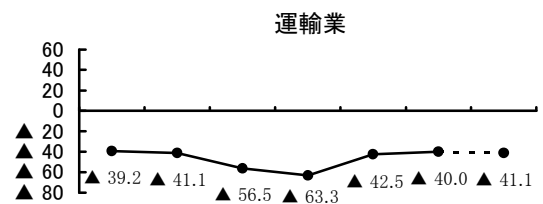
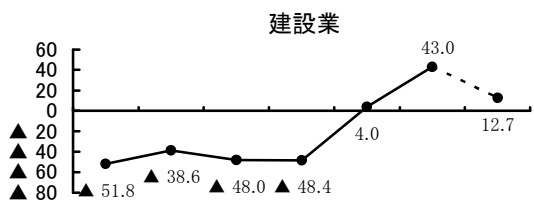
非製造業の内訳



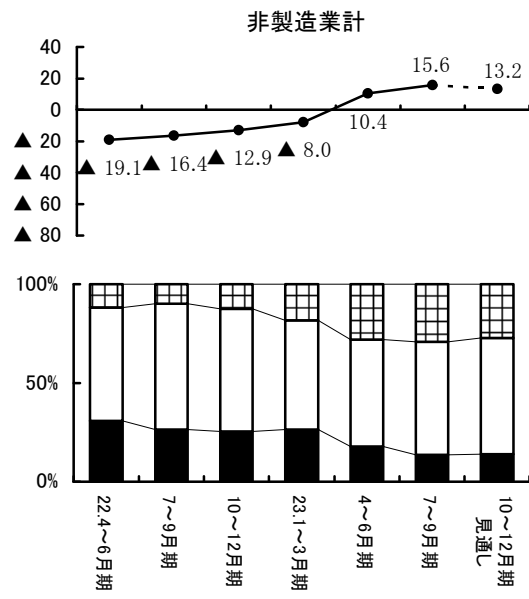
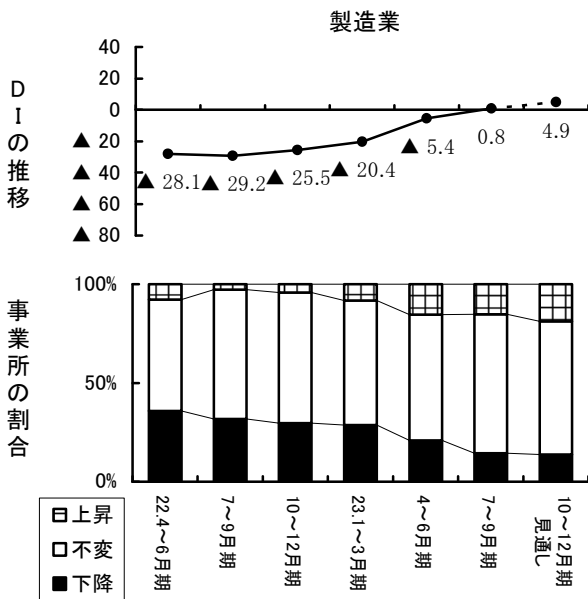
設問1-3 経常利益



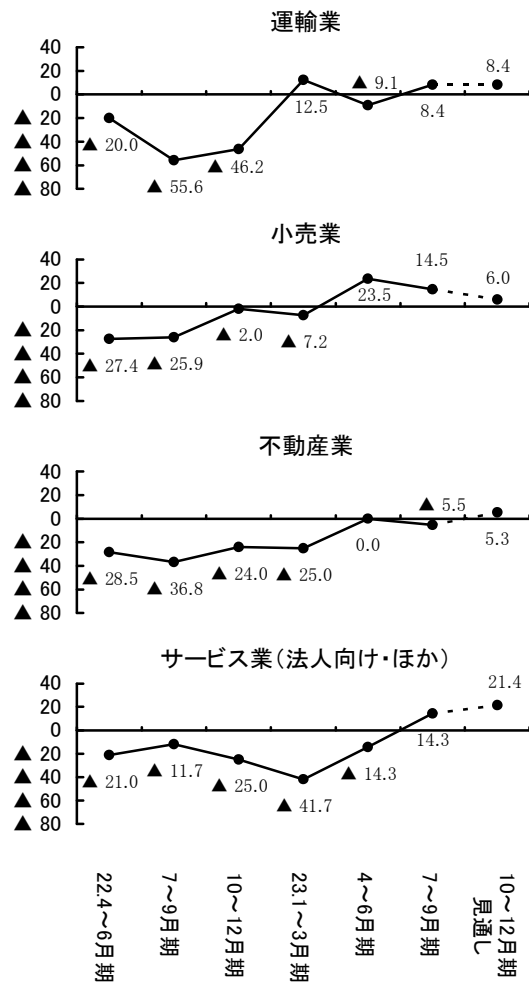
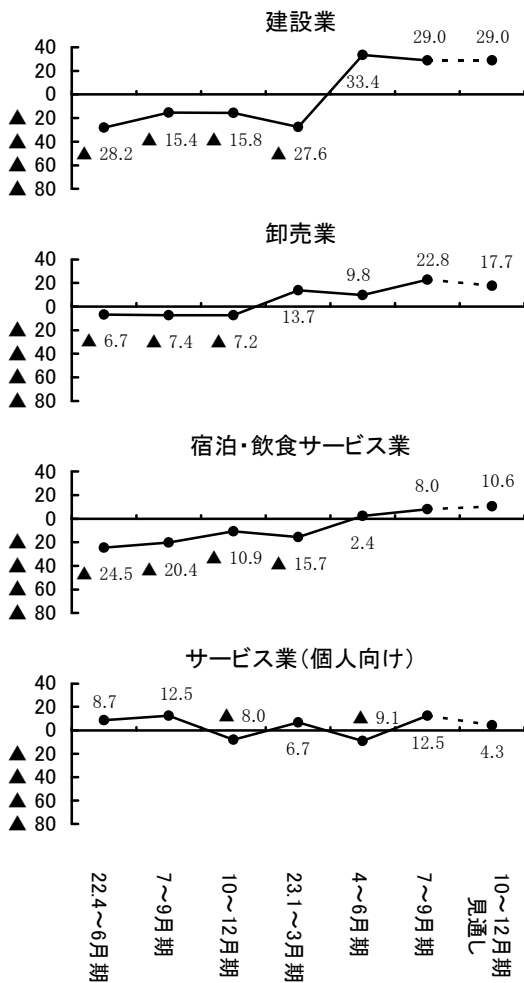
非製造業の内訳



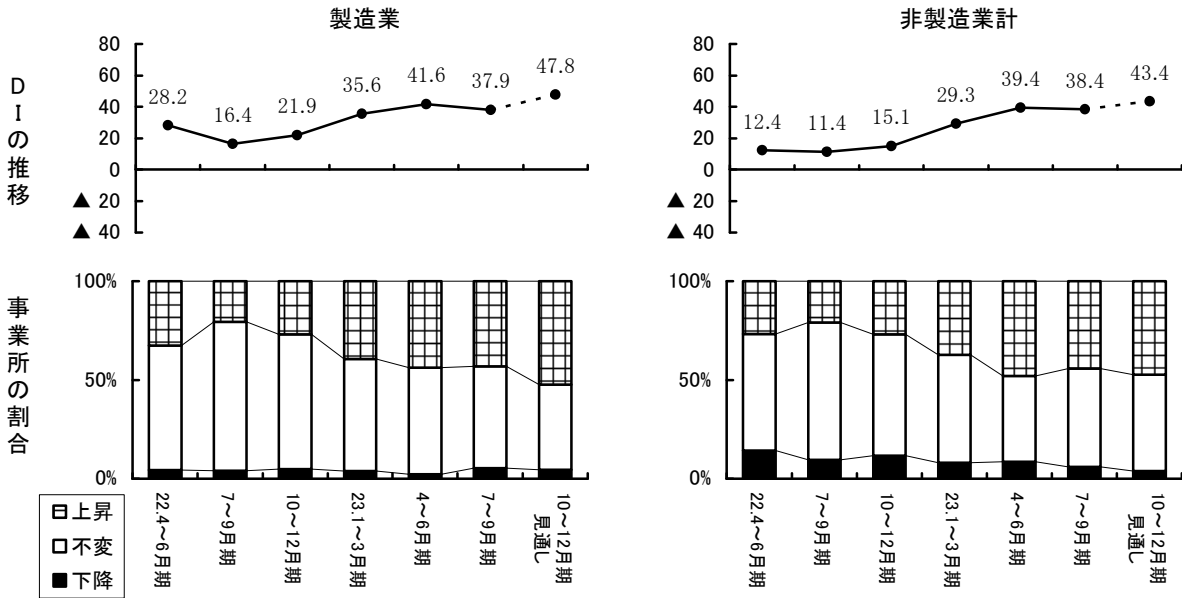
設問2-1 製(商)品単価



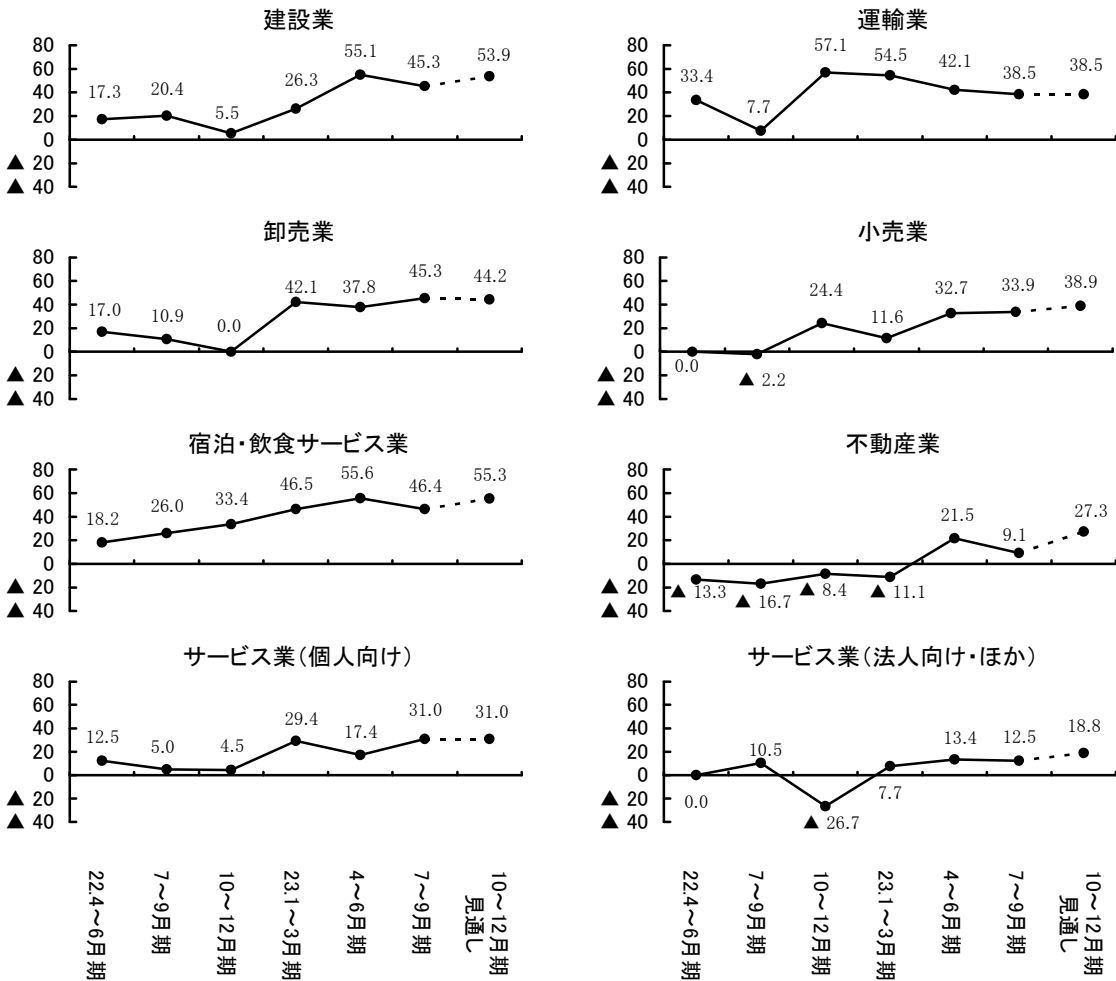
非製造業の内訳



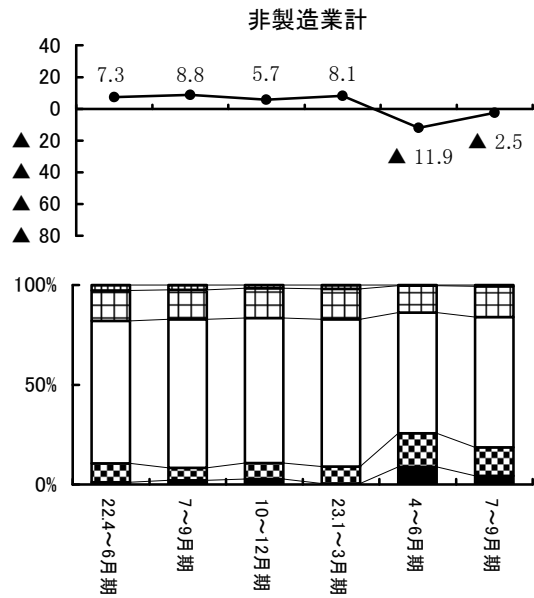
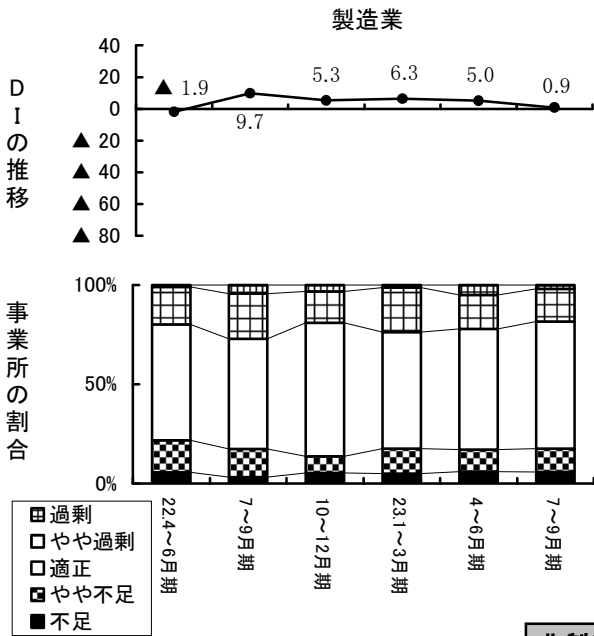
設問2-2 原材料(仕入)価格



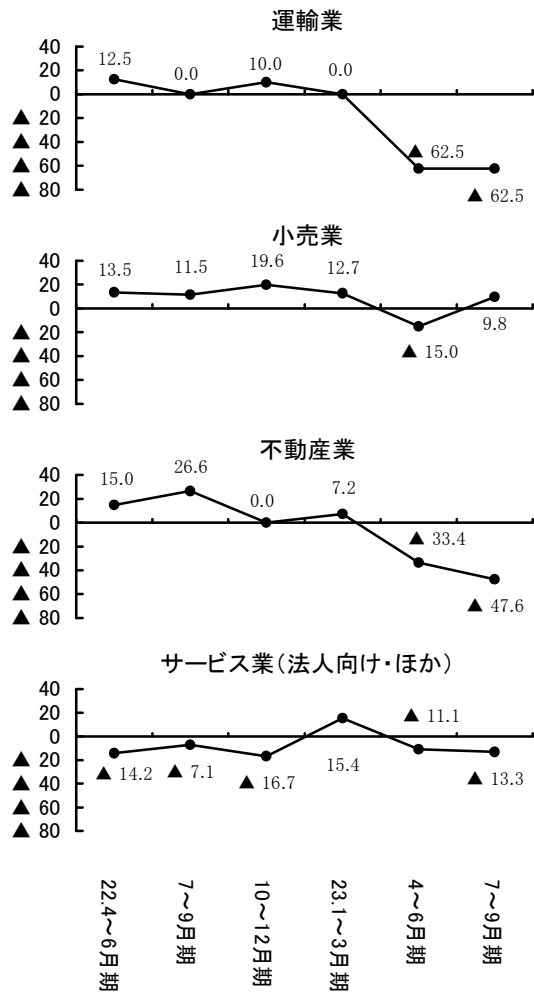
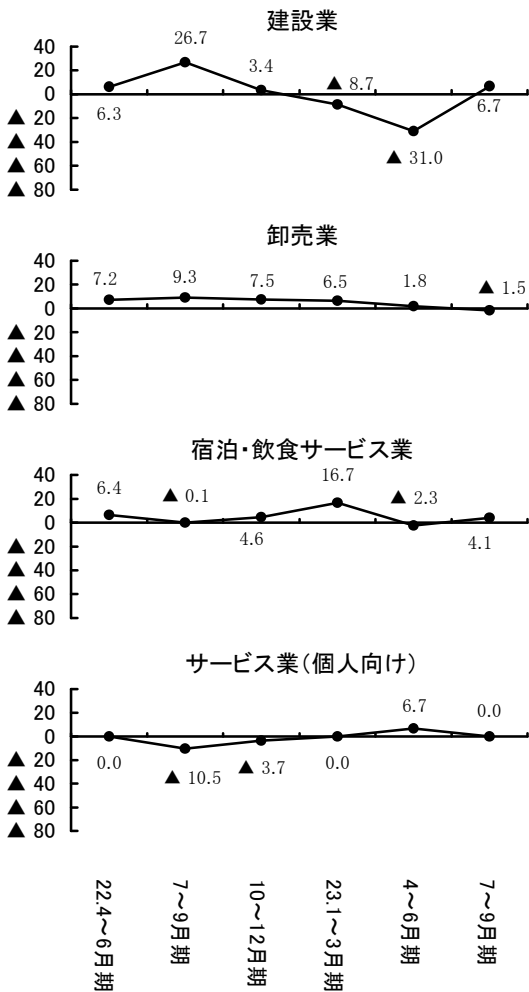
非製造業の内訳



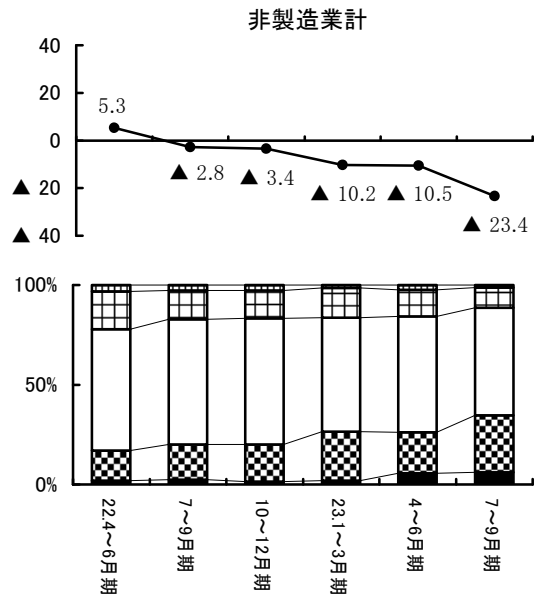
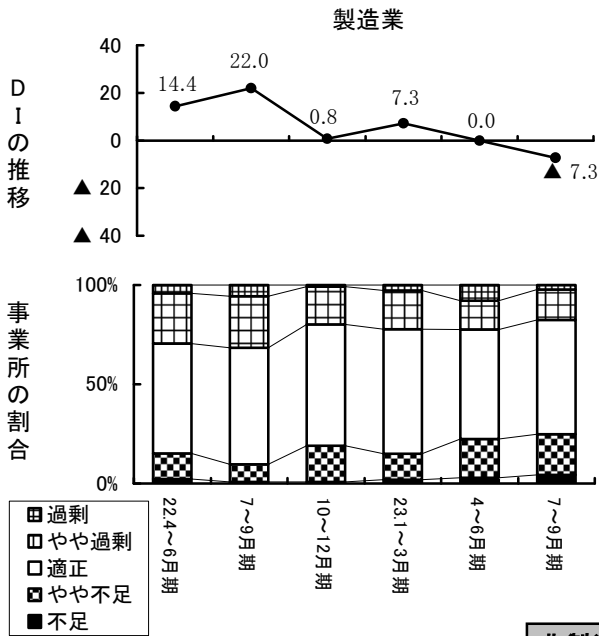
設問3-1 製(商)品在庫



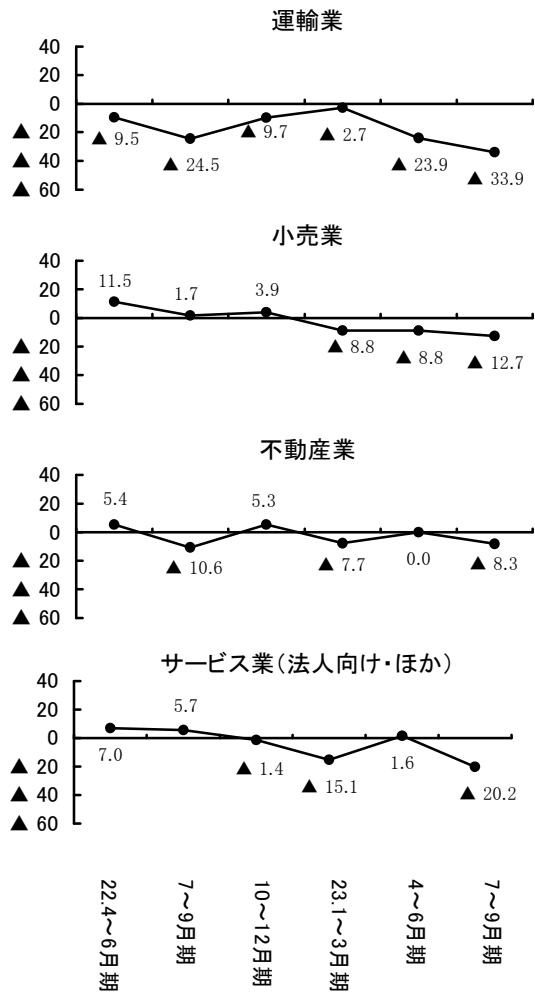
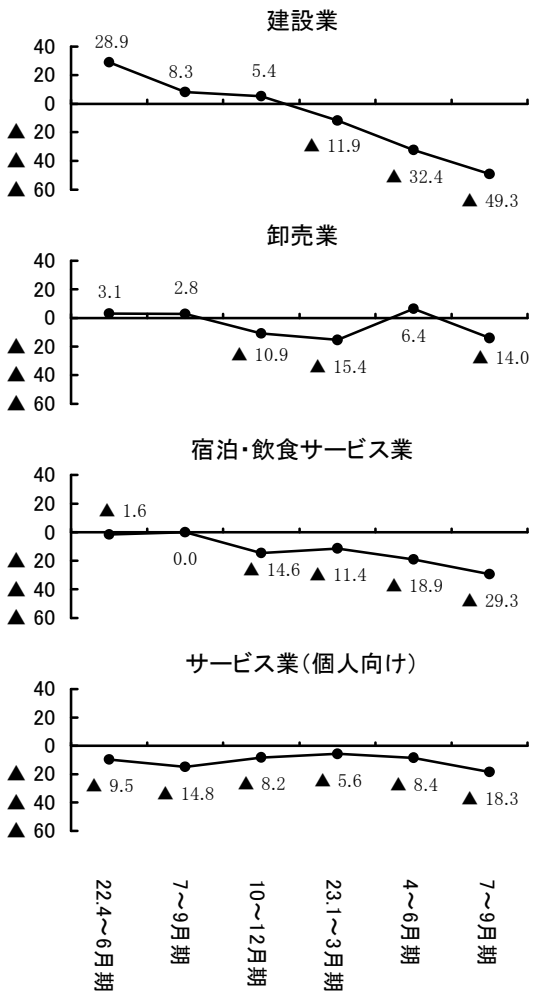
非製造業の内訳



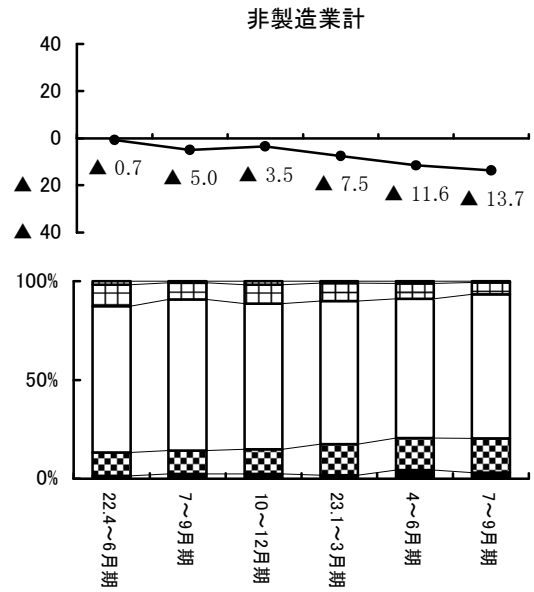
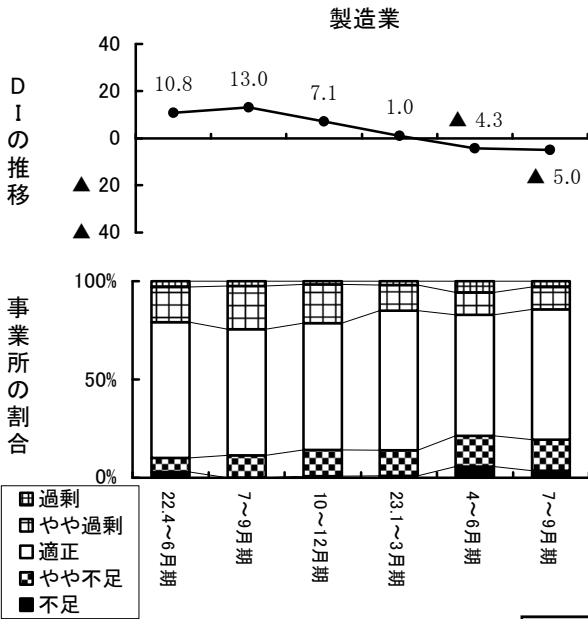
設問3-2 労働力



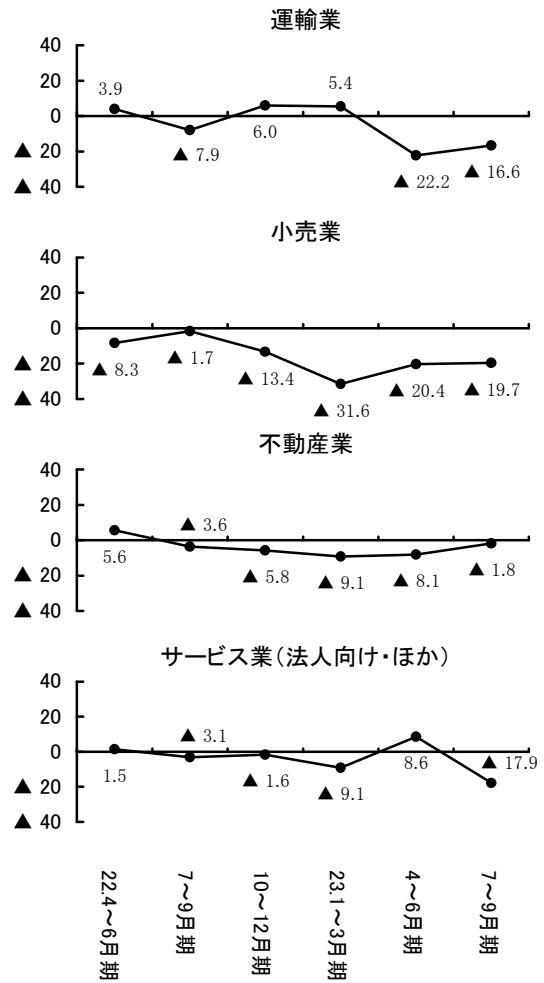
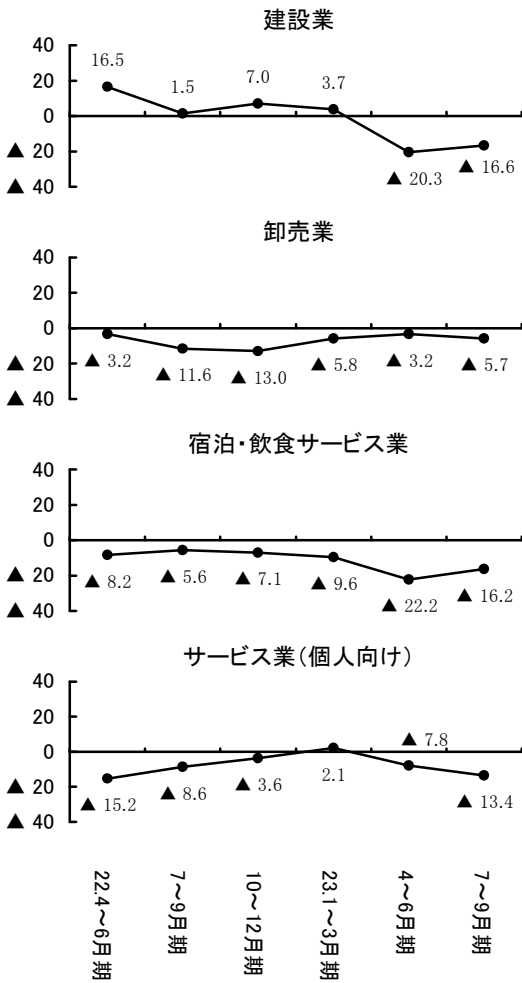
非製造業の内訳



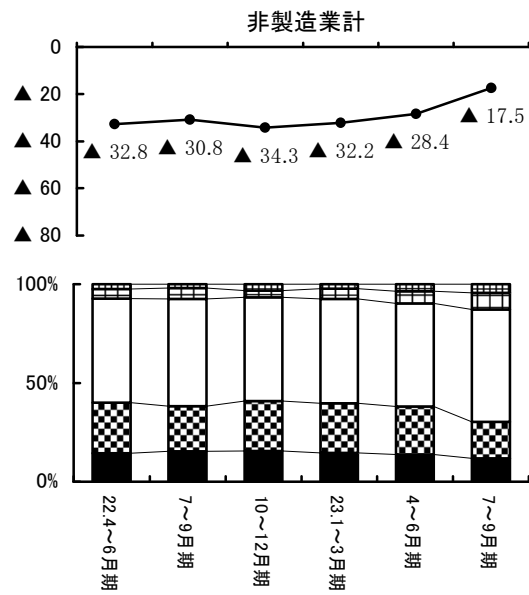
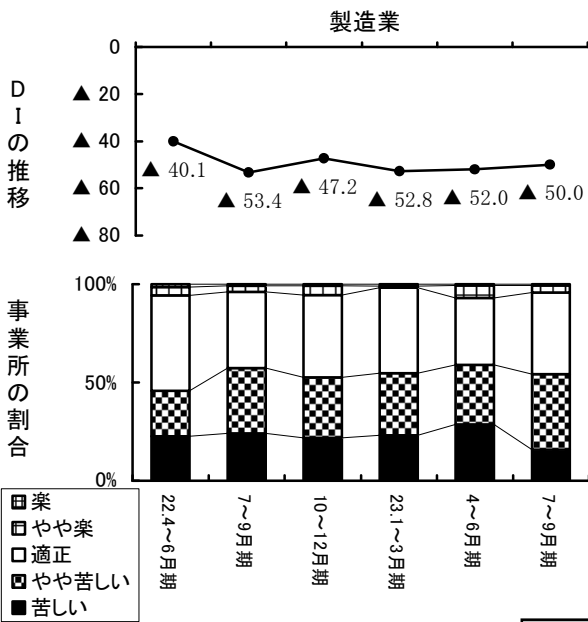
設問3-3 生産・営業用設備



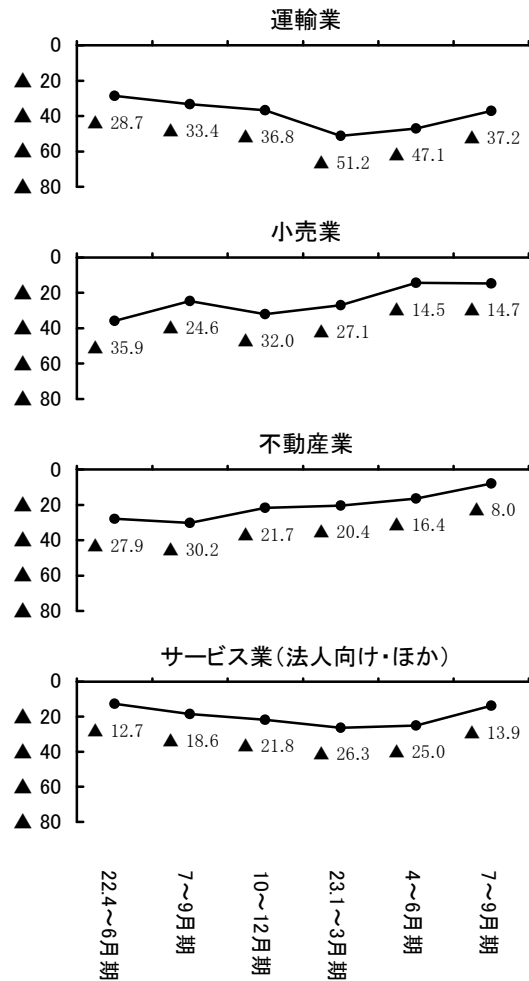
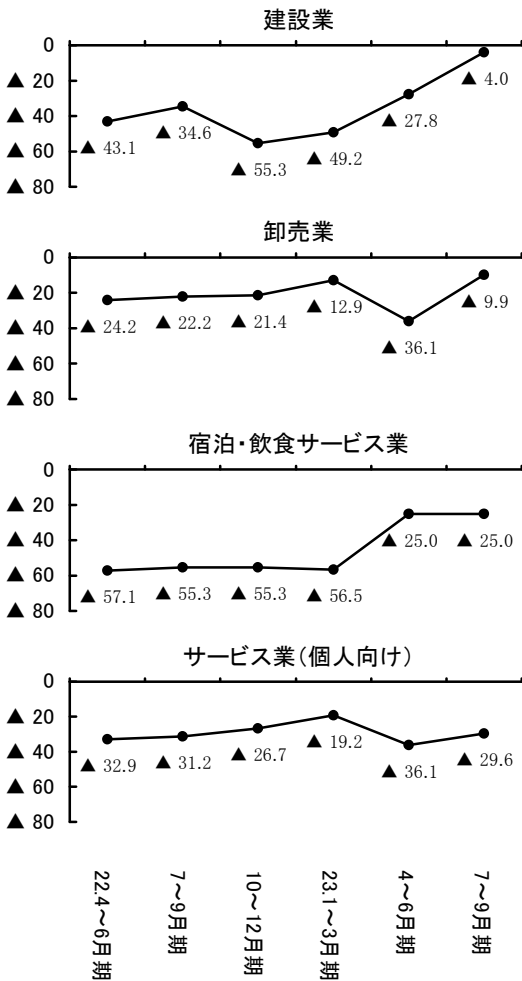
非製造業の内訳



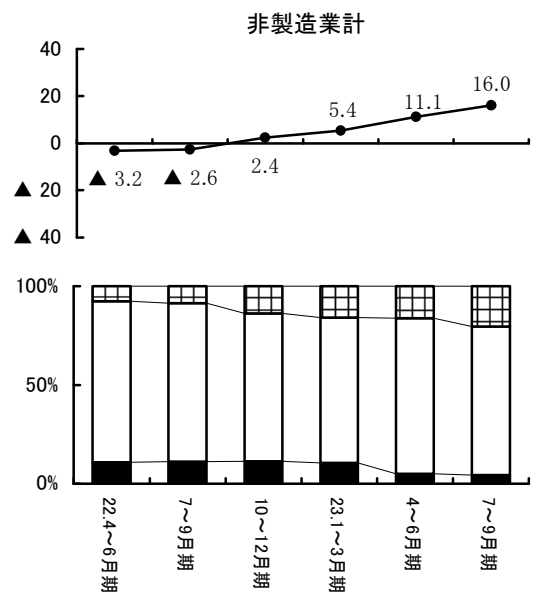
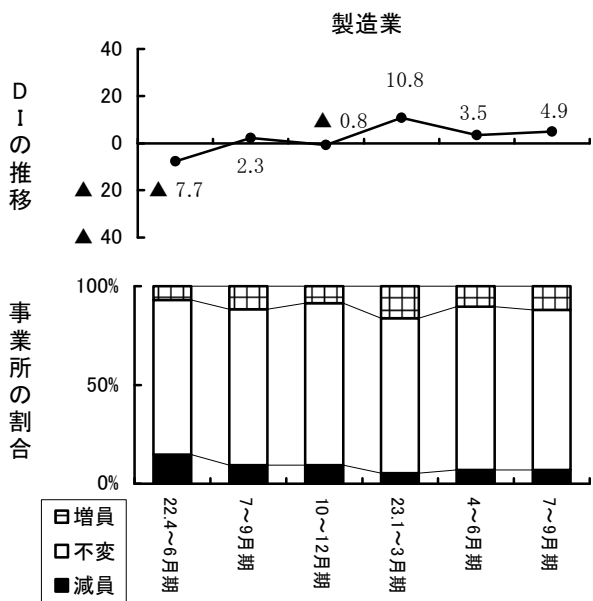
設問3-4 資金繰り



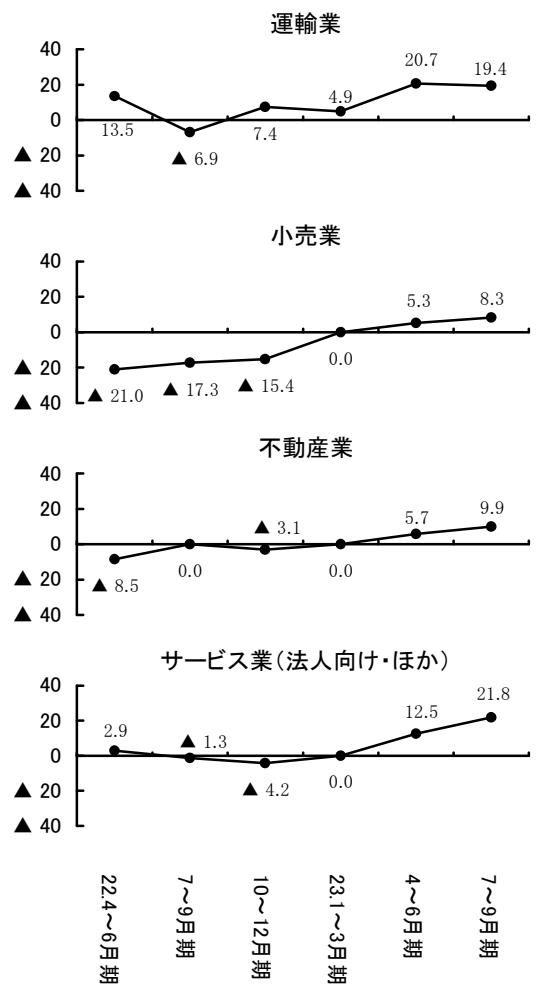
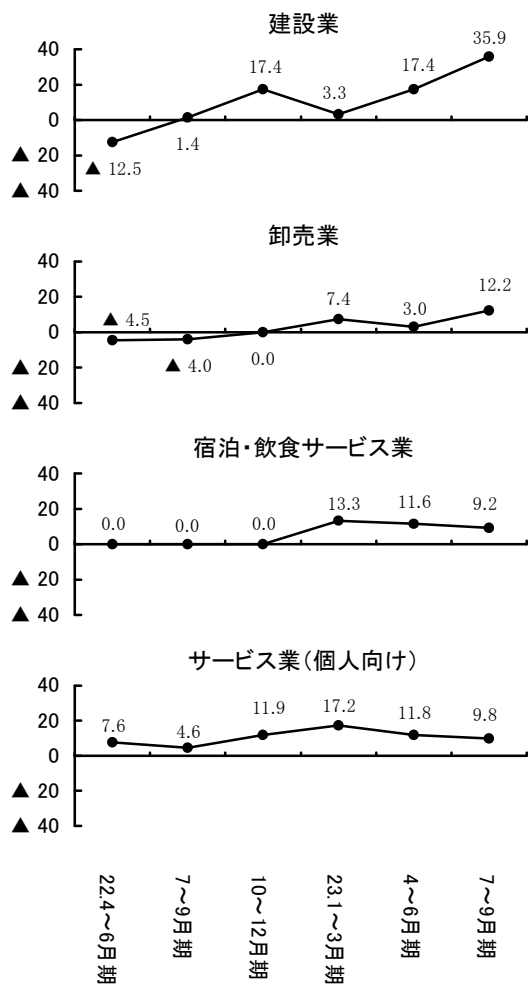
非製造業の内訳



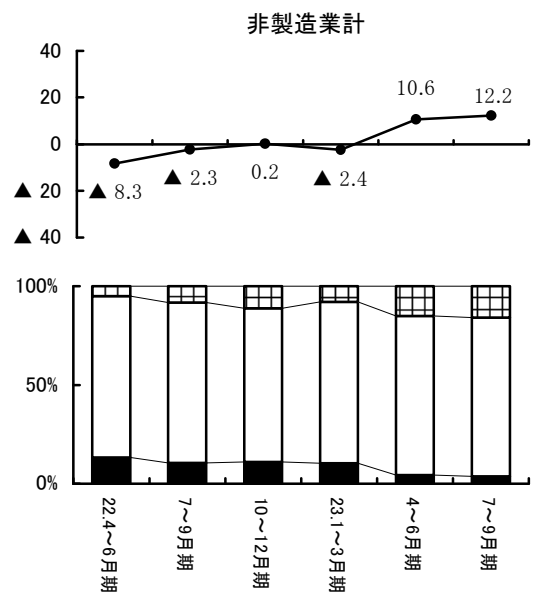
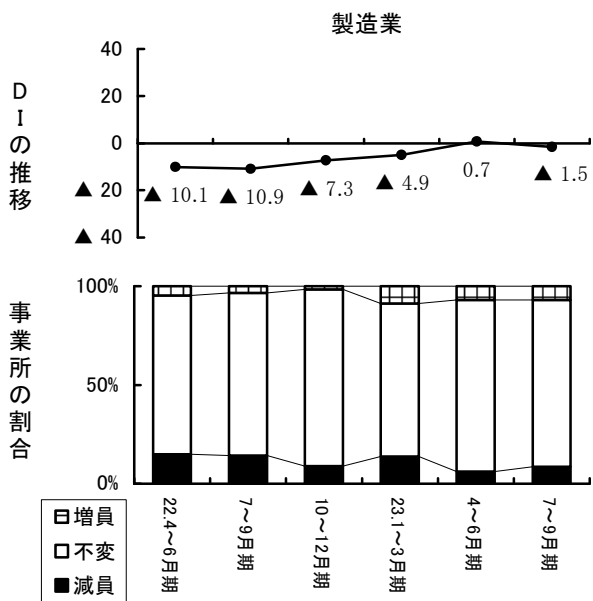
設問4-1 正規従業員数



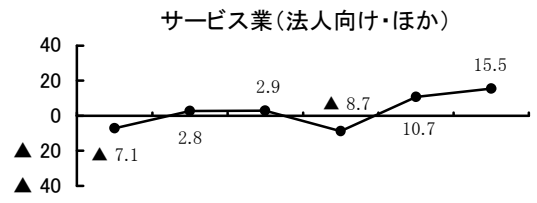
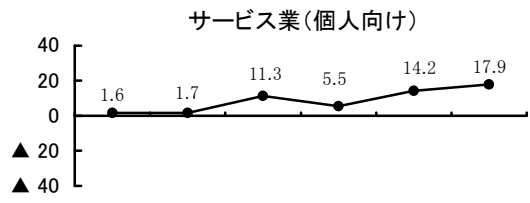
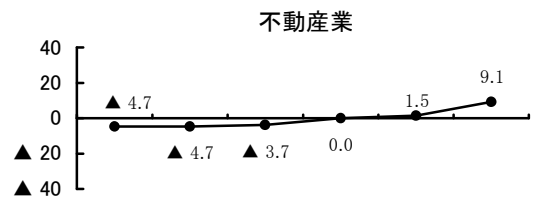
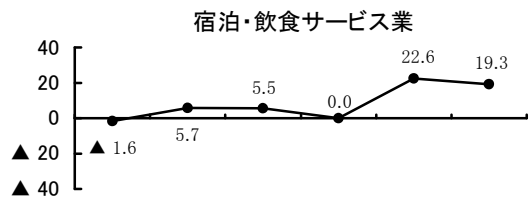
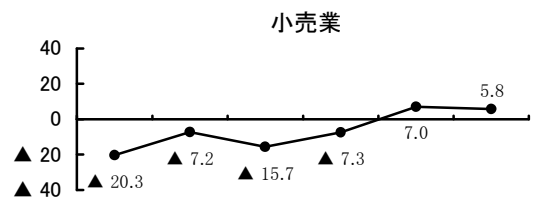
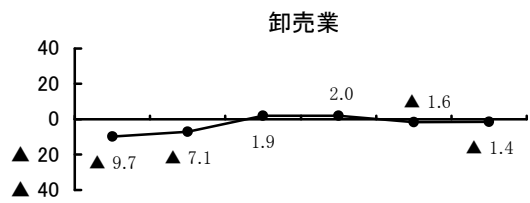
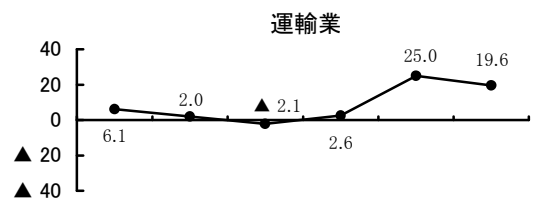
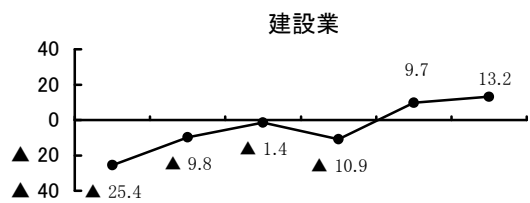
非製造業の内訳



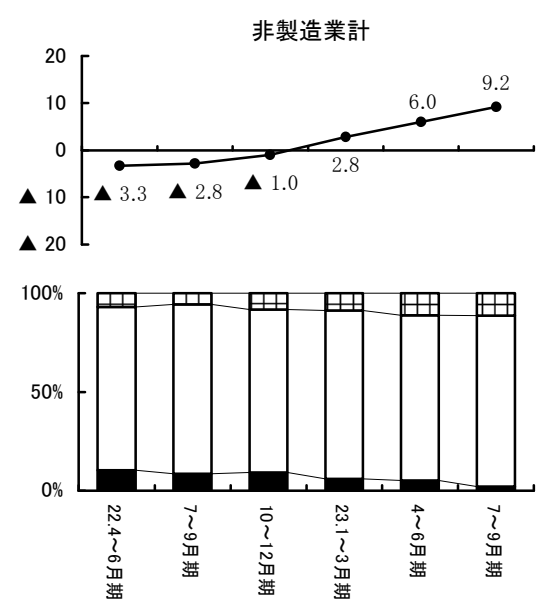
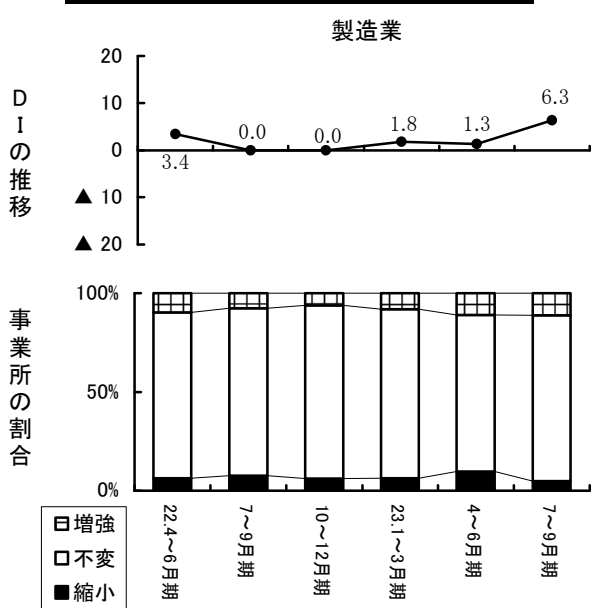
設問4-2 非正規従業員数



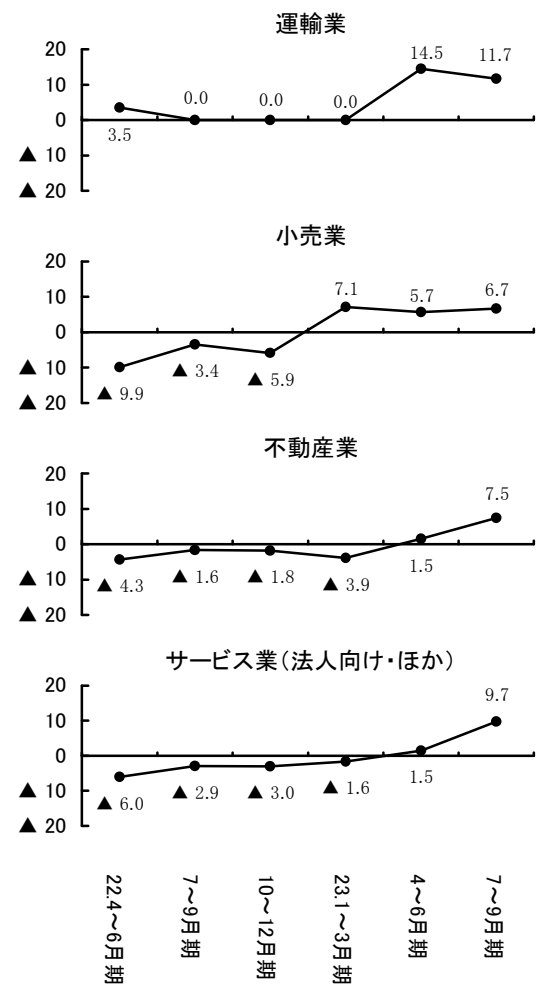
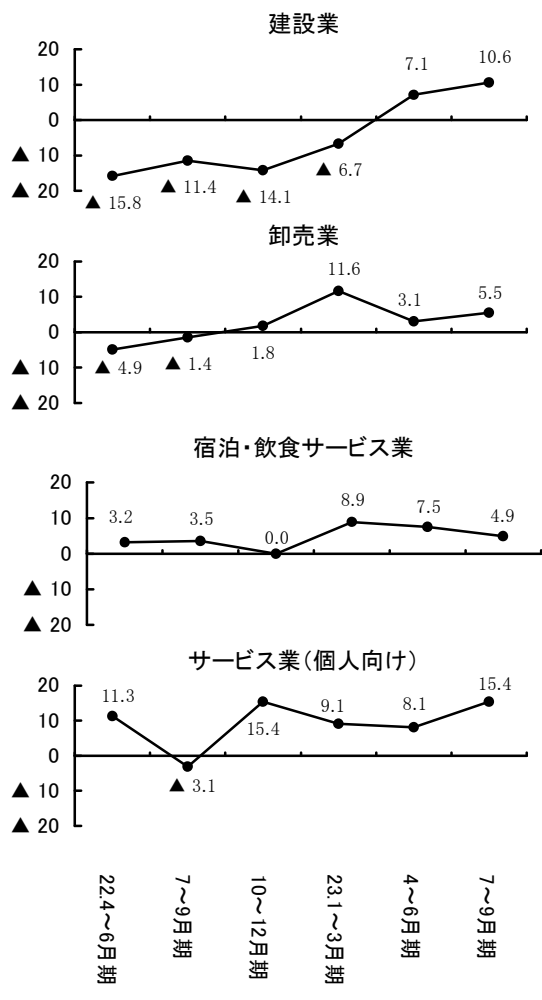
非製造業の内訳



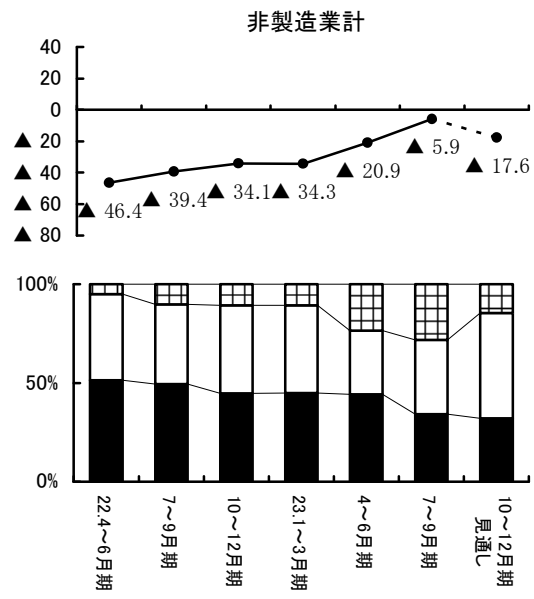
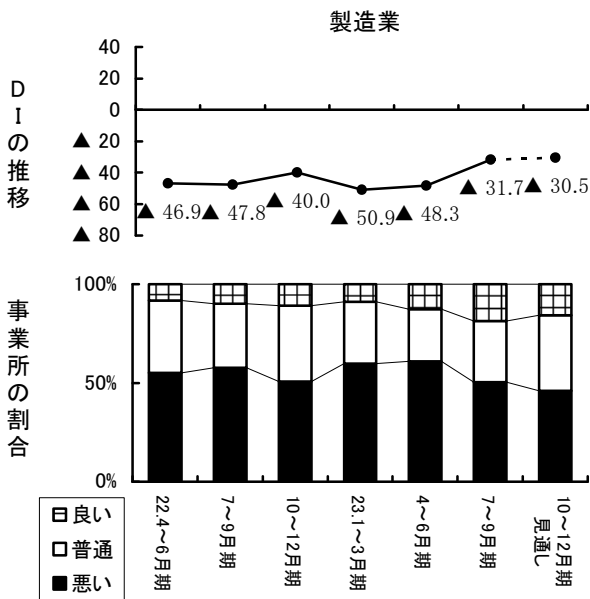
設問4-3 生産・営業用設備(予定)



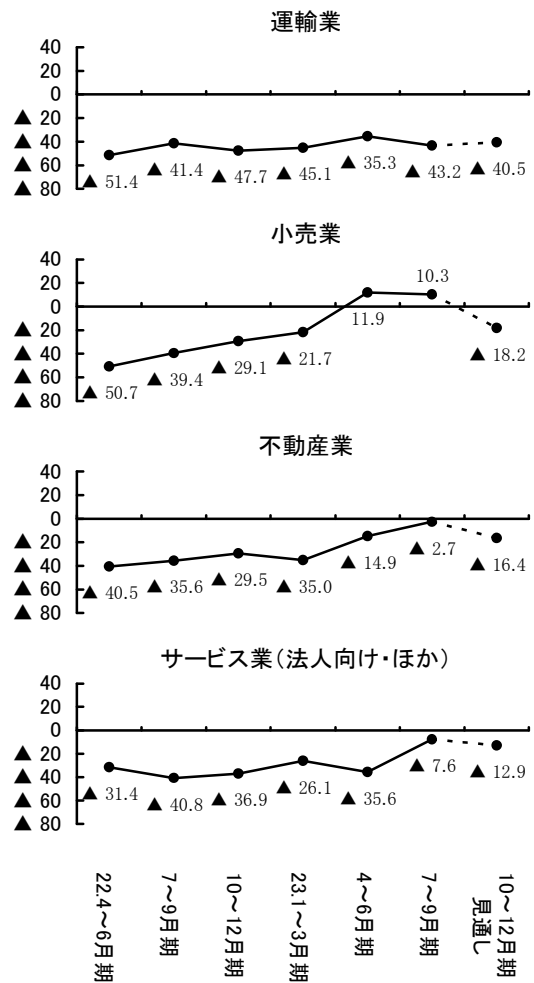
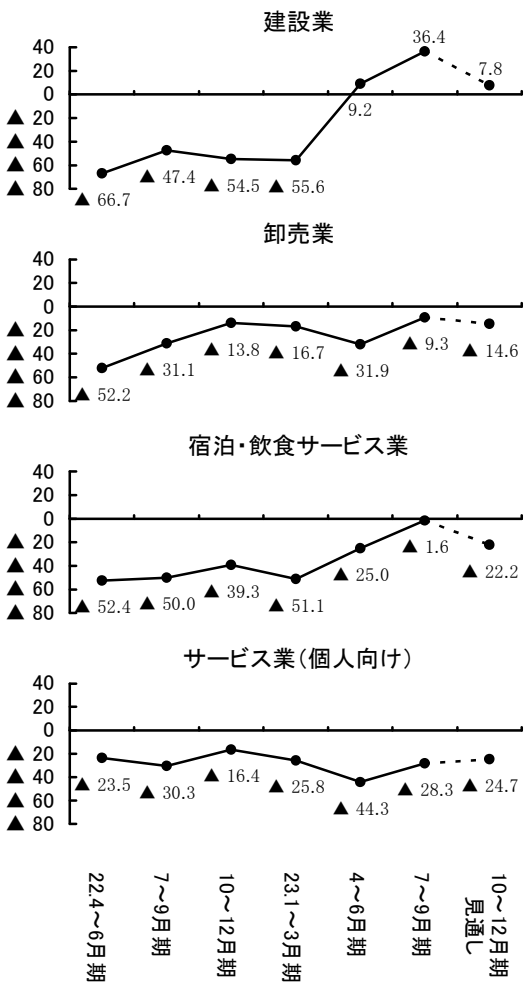
非製造業の内訳



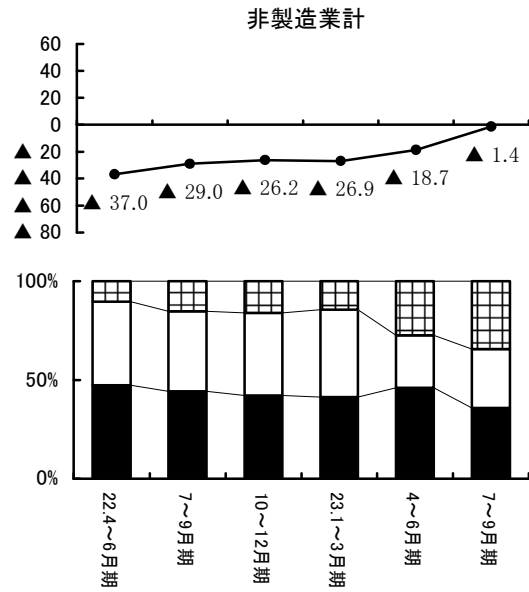
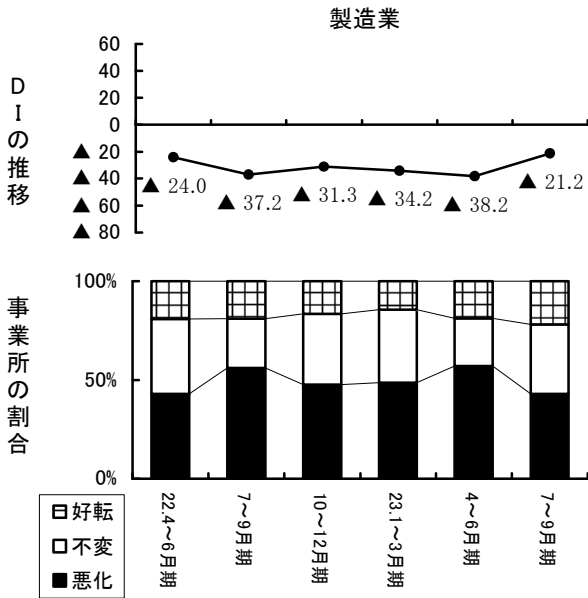
設問5-1 事業所の業況(業況の良し悪し)



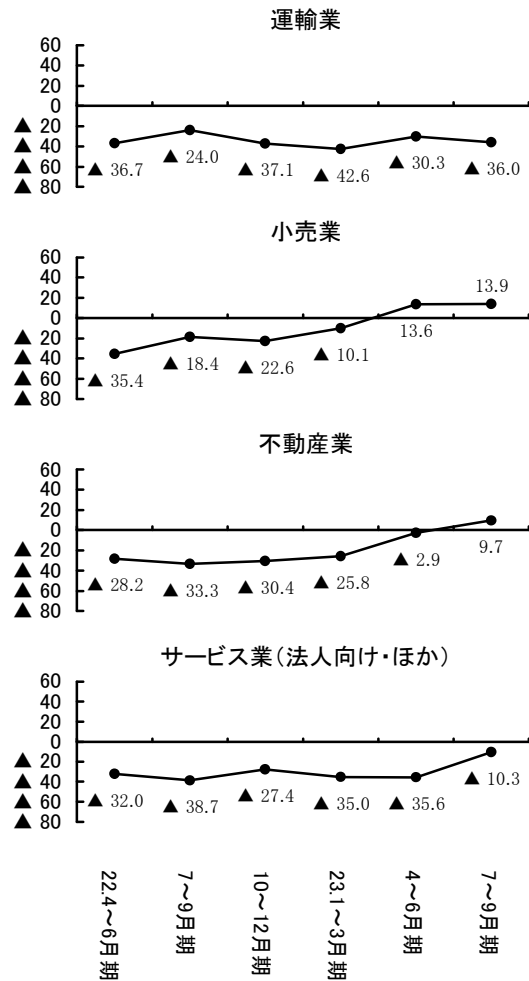
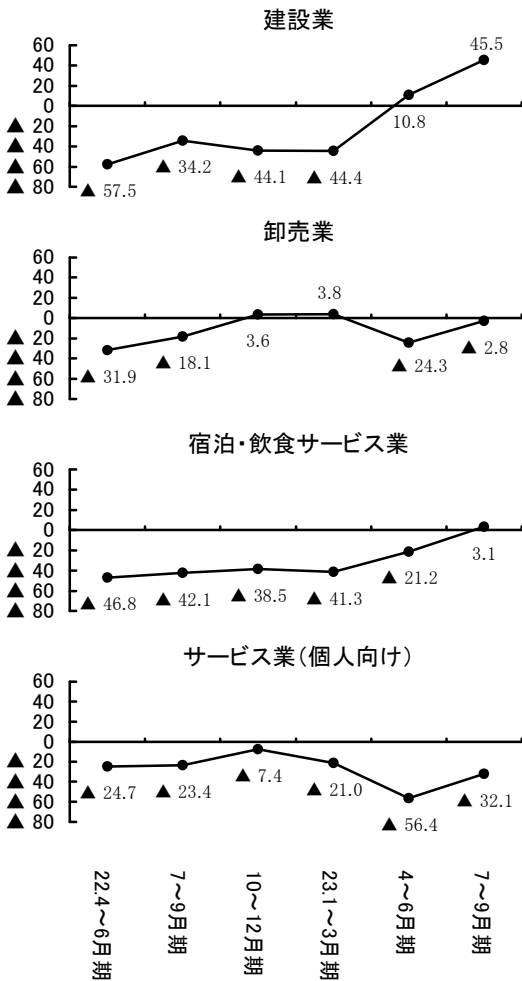
非製造業の内訳



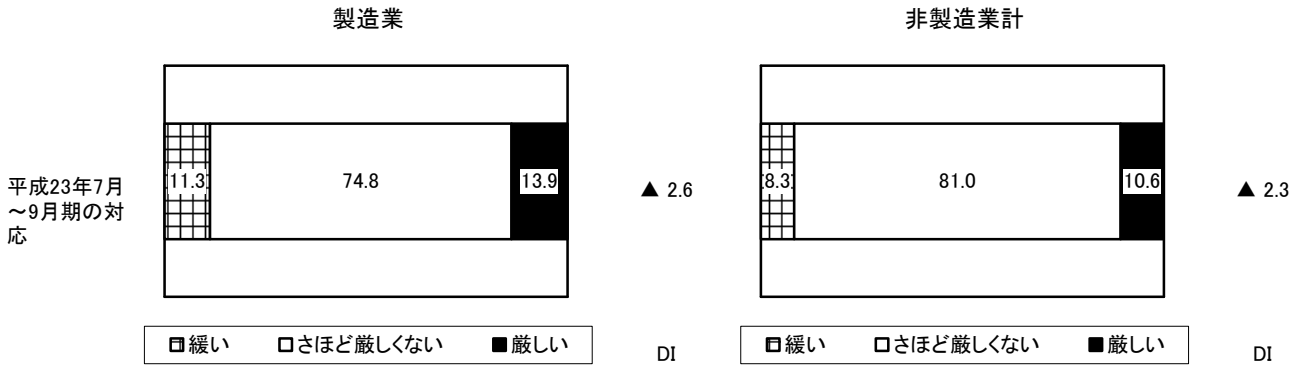
設問6-1 事業所の業況(業況の変化)



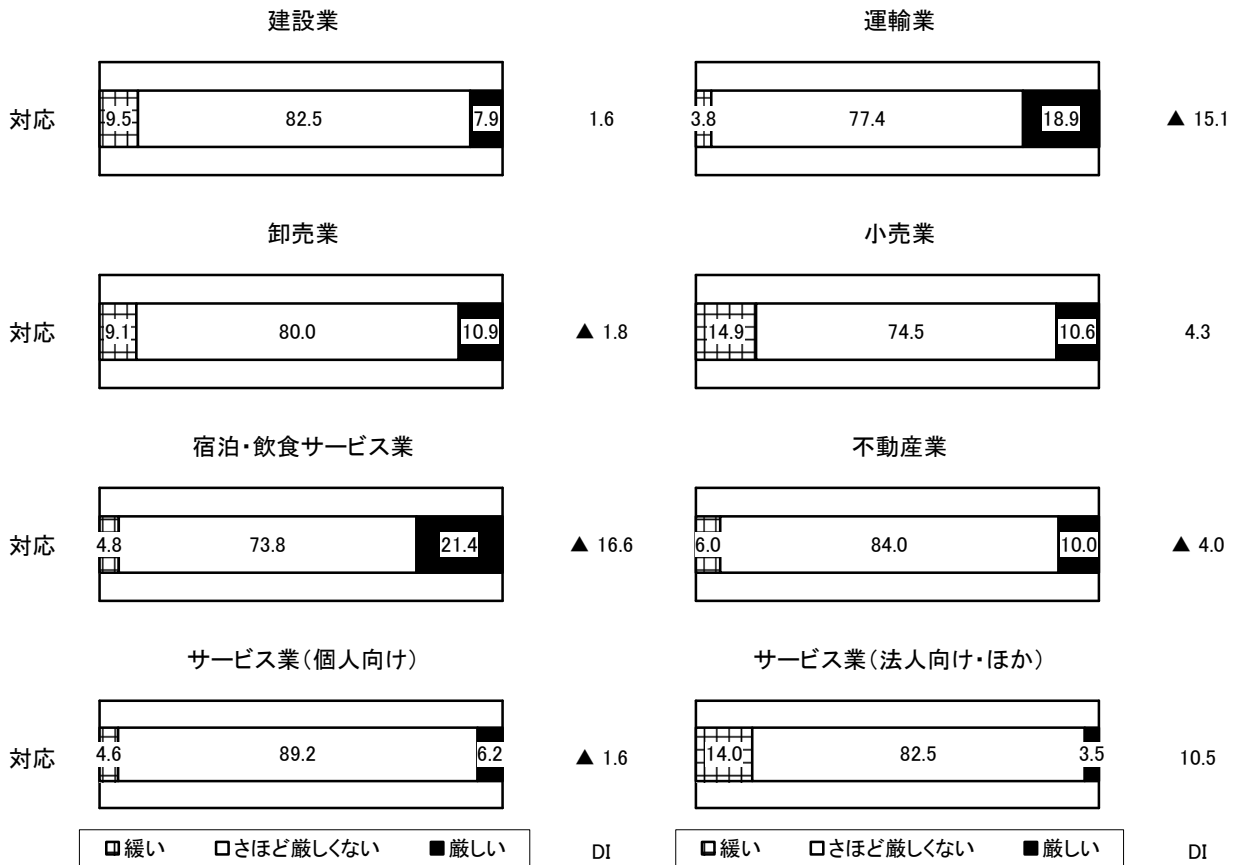
非製造業の内訳



設問8-1 金融機関の対応



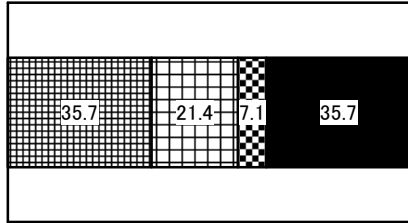
非製造業の内訳



設問8-1 厳しいと感じる理由

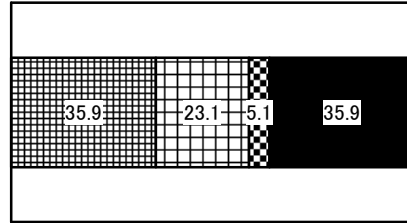
製造業

平成23年7月
～9月期の対
応が厳しい理
由



- 融資を申し込んだが断られた
- 融資を申し込んだが減額された
- 返済猶予等を断られた
- その他

非製造業計

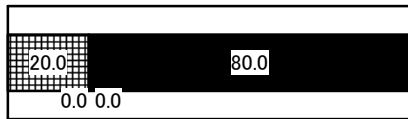


- 融資を申し込んだが断られた
- 融資を申し込んだが減額された
- 返済猶予等を断られた
- その他

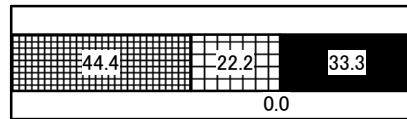
非製造業の内訳

建設業

理由

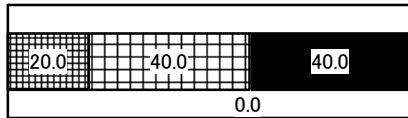


運輸業

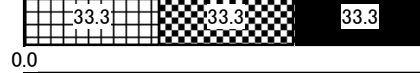


卸売業

理由

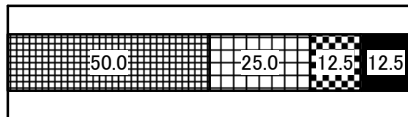


小売業

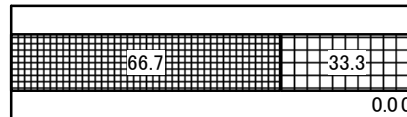


宿泊・飲食サービス業

理由

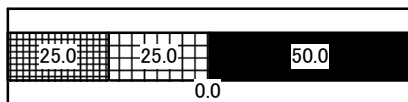


不動産業

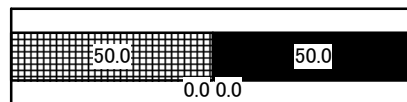


サービス業(個人向け)

理由



サービス業(法人向け・ほか)

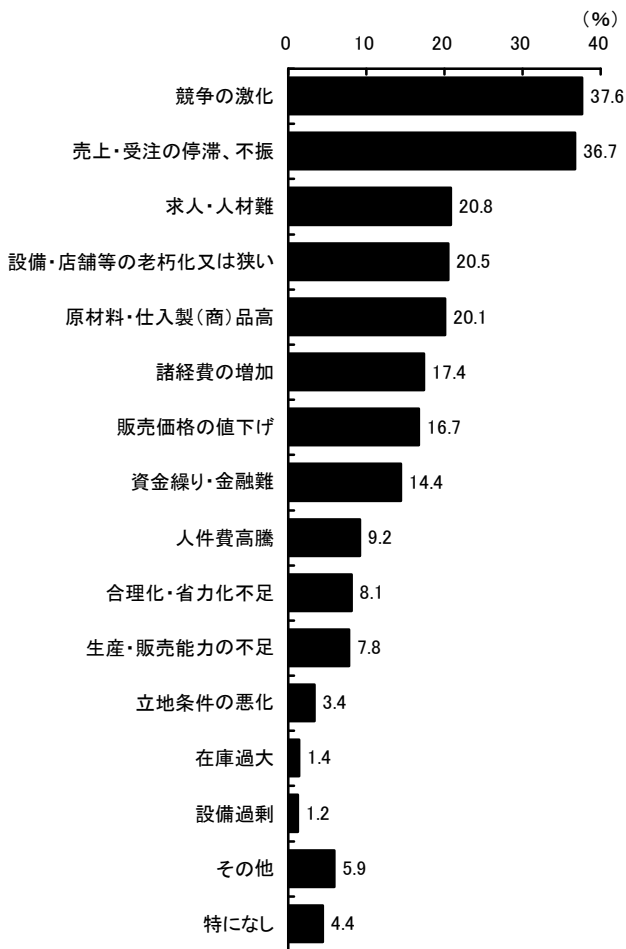


- 融資を申し込んだが断られた
- 融資を申し込んだが減額された
- 返済猶予等を断られた
- その他

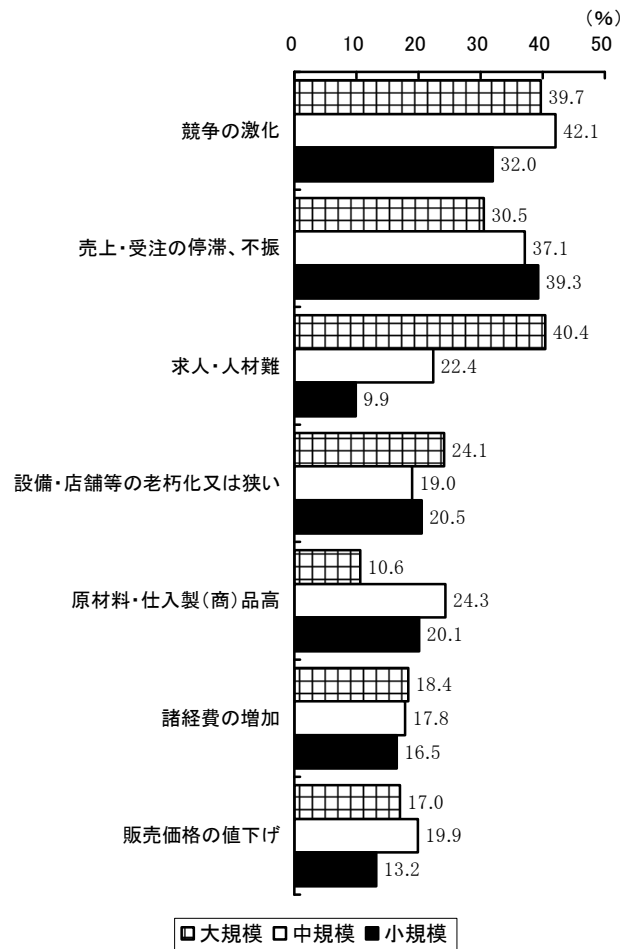
- 融資を申し込んだが断られた
- 融資を申し込んだが減額された
- 返済猶予等を断られた
- その他

③経営上の課題

当面の経営上の課題(全業種計)



当面の経営上の課題(規模別・抜粋)



当面の経営上の課題(業種別・抜粋)

製造業	非製造業
1 売上・受注の停滞、不振 (60.3%)	1 競争の激化 (39.7%)
2 原材料・仕入製(商)品高 (44.5%)	2 売上・受注の停滞、不振 (31.2%)
3 競争の激化 (28.8%)	3 求人・人材難 (23.9%)

建設業	運輸業	卸売業
1 競争の激化 (48.1%)	1 売上・受注の停滞、不振 (42.9%)	1 競争の激化 (53.3%)
2 求人・人材難 (32.9%)	2 競争の激化 (39.0%)	2 売上・受注の停滞、不振 (52.0%)
3 原材料・仕入製(商)品高 (25.3%)	3 求人・人材難 (23.4%)	3 販売価格の値下げ (28.0%)

小売業	宿泊・飲食サービス業	不動産業
1 競争の激化 (35.4%)	1 売上・受注の停滞、不振 (38.8%)	1 競争の激化 (38.5%)
2 設備・店舗等の老朽化又は狭い (27.8%)	2 設備・店舗等の老朽化又は狭い (34.3%)	2 設備・店舗等の老朽化又は狭い (26.9%)
3 売上・受注の停滞、不振 (25.3%)	3 原材料・仕入製(商)品高 (31.3%)	3 販売価格の値下げ (16.7%)
	3 求人・人材難 (31.3%)	

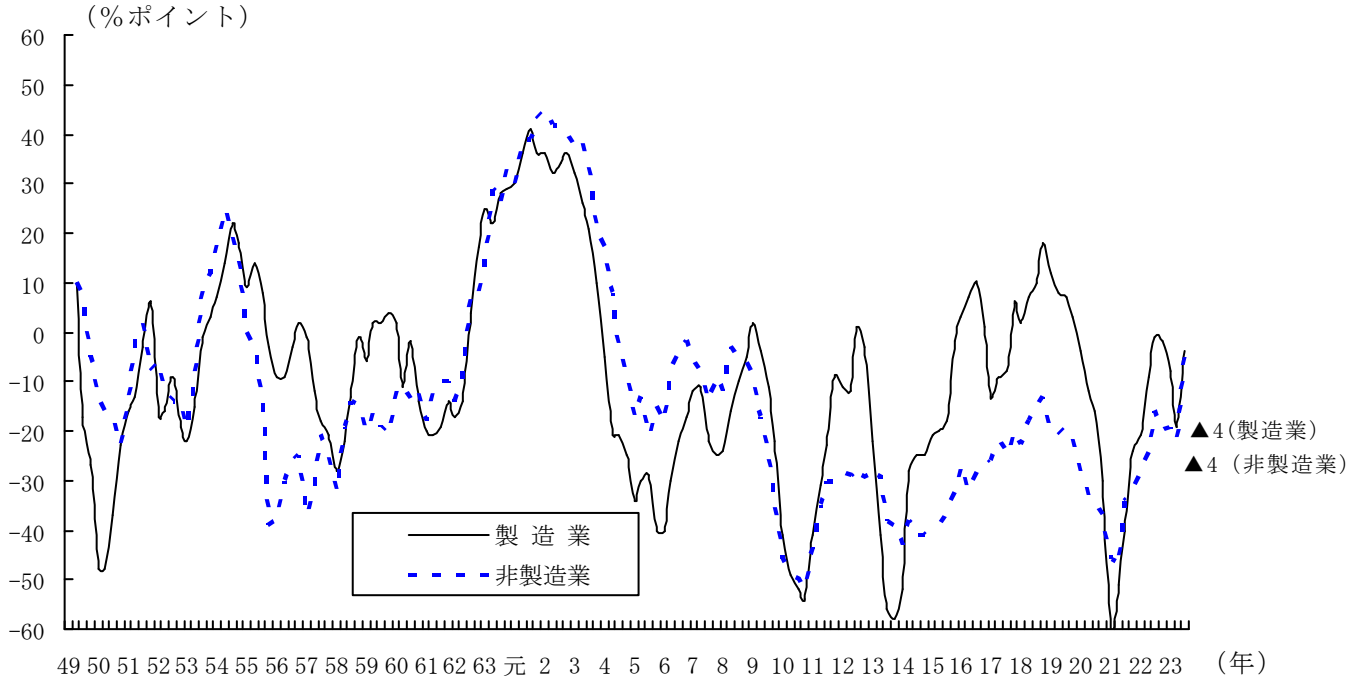
サービス業(個人向け)	サービス業(法人向け・ほか)
1 設備・店舗等の老朽化又は狭い (34.1%)	1 競争の激化 (44.3%)
2 求人・人材難 (32.9%)	2 売上・受注の停滞、不振 (38.0%)
3 競争の激化 (29.4%)	3 諸経費の増加 (24.1%)

(2) 東北、全国の調査結果

①東北

日本銀行仙台支店「全国企業短期経済観測調査結果—東北地区6県—」(平成23年10月3日)

東北地区の業況判断D Iの推移(日銀仙台支店「全国企業短期経済観測調査結果—東北地区6県—」)



業況判断D I (東北)

		前回 (H23.6) 調査		今回 (H23.9) 調査	
		最近	先行き	最近	先行き
製造業	大企業	▲ 38	3	▲26(12)※1	▲4(22)※2
	中堅・中小企業	▲ 17	▲7	▲1(16)	▲2(▲1)
	製造業計	▲ 19	▲6	▲4(15)	▲2(2)
非製造業	大企業	▲ 18	▲15	4(22)	7(3)
	中堅・中小企業	▲ 23	▲29	▲3(20)	▲13(▲10)
	非製造業計	▲ 22	▲29	▲4(18)	▲11(▲7)
全産業・全規模合計		▲ 21	▲20	▲4(17)	▲8(▲4)

※D I 値は、「良い」回答者構成比(%)から「悪い」回答者構成比(%)を差し引いた値。

値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※()内は変化幅(差)を表す。※1は前回の「最近」と今回の「最近」との変化幅。

※2は今回の「最近」と今回の「先行き」との変化幅。

日本銀行仙台支店「経済の動き」（平成 23 年 10 月 11 日）

—— 東北地区 6 県（青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島） ——

概況

東北地域の景気は、震災関連特需による押し上げ効果もあって、被災地以外の地域では震災前を上回る水準にまで復してきているほか、被災地の一部でも経済活動再開の動きがみられるなど、全体として回復している。

最終需要の動向をみると、公共投資は持ち直している。輸出は大幅に減少しているものの、港湾設備の復旧に伴い、減少幅は縮小している。設備投資は、増加している。個人消費は、震災関連特需もあって増加を続けている。住宅投資は、持家を中心に持ち直しの動きがみられている。この間、生産は、依然として震災前の水準を下回っているものの、増加を続けている。こうした中、雇用情勢をみると、震災による影響から悪化した後、改善している。消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回った。

（1）個人消費

個人消費は、震災関連特需もあって増加を続けている。

（2）住宅投資

住宅投資は、持家を中心に持ち直しの動きがみられている。

（3）公共投資

公共投資は、震災復旧関連工事の発注に加え、震災後停止していた工事の再開もあって、持ち直している。

公共工事請負金額は、国および県からの発注増加から、前年を上回った。

（4）生産

生産（鉱工業生産）は、依然として震災前の水準を下回っているものの、増加を続けている。

（5）雇用・所得

雇用情勢をみると、震災による影響から悪化した後、改善している。

（6）金融情勢

預金動向をみると、法人・公金預金が高い伸びを持続しているほか、各種保険金の受取り等に伴い個人預金が伸び率を高めたことから、全体の増加幅は拡大している。

貸出動向をみると、個人向けが減少しているものの、地方公共団体向けが高い伸び率を持続しているほか法人向けが幾分増加したことから、全体では前年を上回っている。この間、貸出金利は、低下している。

日本銀行仙台支店「経済の動き」「全国企業短期経済観測調査結果－東北地区 6 県－」

についての詳しい情報は、日本銀行仙台支店の HP

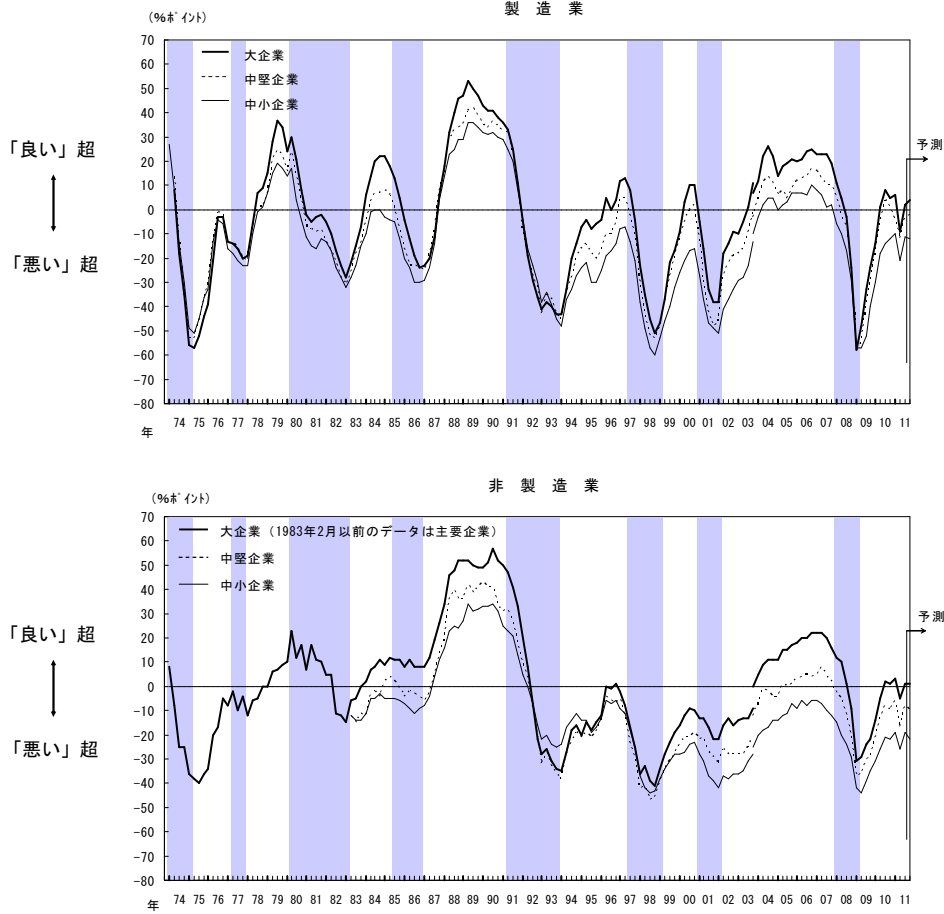
<http://www3.boj.or.jp/sendai/>

を参照してください。

②全国

日本銀行「全国企業短期経済観測調査」(平成23年10月3日)

業況判断の推移(日銀短観 上:製造業 下:非製造業)



(注) グラフ中の網掛けは、景気後退期(内閣府調べ)。

業況判断DI (日銀短観:全国)

		前回 (H23.6) 調査		今回 (H23.9) 調査	
		最近	先行き	最近	先行き
製造業	大企業	▲9	2	2(11)※1	4(2)※2
	中堅企業	▲12	▲7	▲3(9)	▲2(1)
	中小企業	▲21	▲15	▲11(10)	▲12(▲1)
	製造業計	▲15	▲8	▲5(10)	▲5(0)
非製造業	大企業	▲5	▲2	1(6)	1(0)
	中堅企業	▲17	▲16	▲8(9)	▲10(▲2)
	中小企業	▲26	▲29	▲19(7)	▲22(▲3)
	非製造業計	▲20	▲20	▲12(8)	▲14(▲2)
全産業・全規模合計		▲18	▲15	▲9(9)	▲11(▲2)

※DI値は、「良い」回答者構成比(%)から「悪い」回答者構成比(%)を差し引いた値。

値が小さいほど、業況判断は悪いということになる。▲はマイナスを表す。

※()内は変化幅(差)を表す。※1は前回の「最近」と今回の「最近」との変化幅。

※2は今回の「最近」と今回の「先行き」との変化幅。

日本銀行「企業短期経済観測調査」についての詳しい情報は、日本銀行のHP

<http://www.boj.or.jp/statistics/tk/>

を参照してください。

(3) 主要経済指標

①主要経済指標グラフ

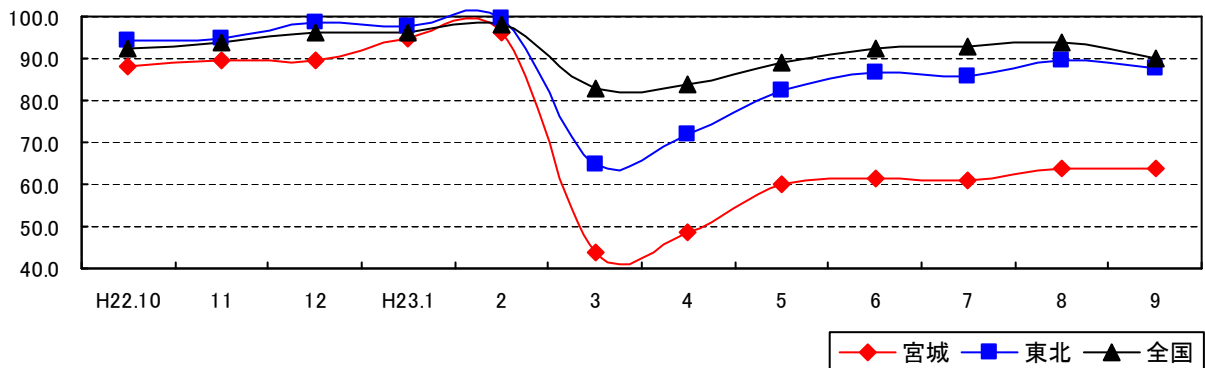
鉱工業生産指数（宮城）（資料：宮城県統計課）

宮城県における9月の鉱工業生産指数は平成17年を100として63.7となり、前月比で0.0と横ばいとなった。前年同月比では▲27.9%と、7ヶ月連続の低下となった。

業種別にみると、前月と比べて上昇した主な業種は「鉄鋼業（上昇率35.7%）」「木材・木製品工業（同20.7%）」「パルプ・紙・紙加工品工業（同10.2%）」「食料品工業（同2.2%）」、低下した主な業種は「情報通信機械工業（低下率9.7%）」「金属製品工業（同▲8.6%）」「窯業・土石製品工業（同▲5.1%）」「一般機械工業（同▲4.7%）」となっている。

（平成17年=100.0）

鉱工業生産指数(平成17年=100)季節調整値

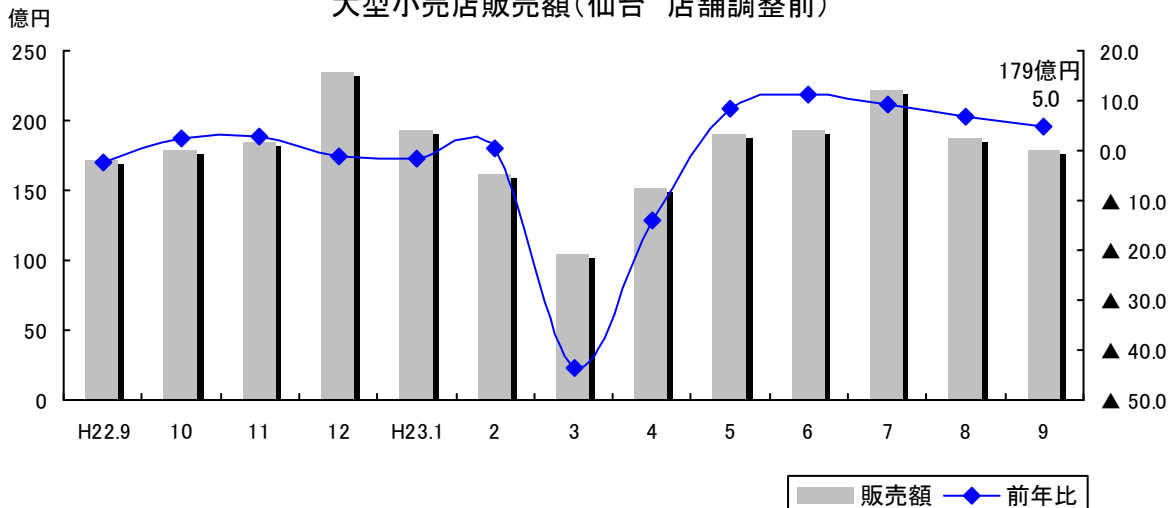


指数 区分	季節調整済指数			原指数		
	23年8月	23年9月	前月比(%)	22年9月	23年9月	前年同月比(%)
宮城県	63.7	63.7	0.0	92.8	66.9	▲27.9
東北	89.7	87.5	▲2.5	100.8	94.3	▲6.4
全国	93.6	89.9	▲4.0	101.8	97.7	▲4.0

大型小売店販売額（仙台）（資料：経済産業省）

百貨店＋スーパー 9月の百貨店とスーパーの販売額の合計金額は179億円で、前年同月比で増減率は5.0%となった。

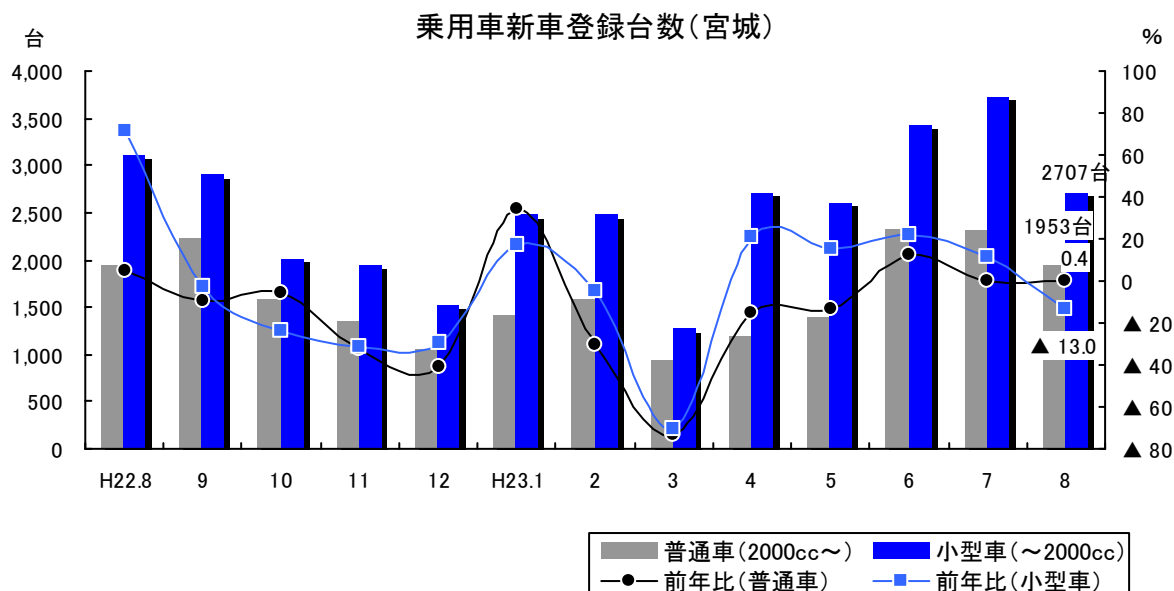
大型小売店販売額(仙台 店舗調整前)



乗用車新車登録台数（宮城）

（資料：自動車販売協会連合会宮城県支部）

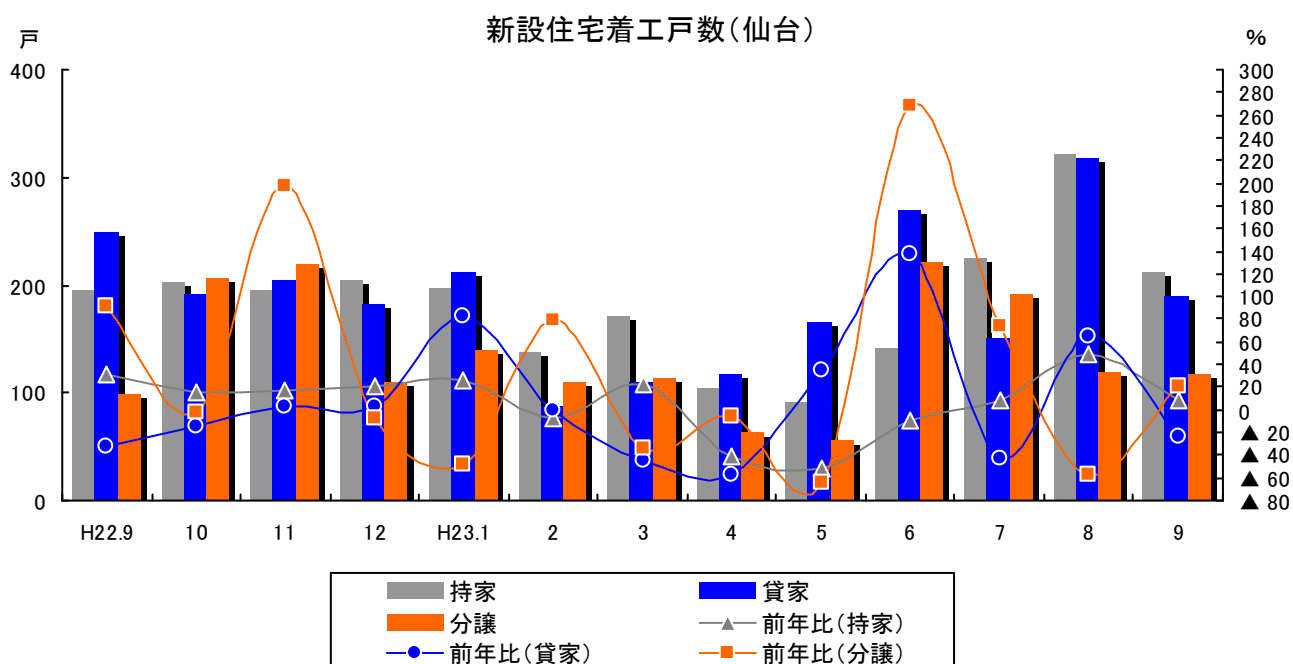
8月の乗用車新車登録台数は4,660台で、前年同月比で7.9%の減少となった。排気量2,000ccを超える普通車は1,953台で前年同月比0.4%の増加、2,000cc以下の小型車は2,707台で前年同月比13.0%の減少となっている。



新設住宅着工戸数（仙台）

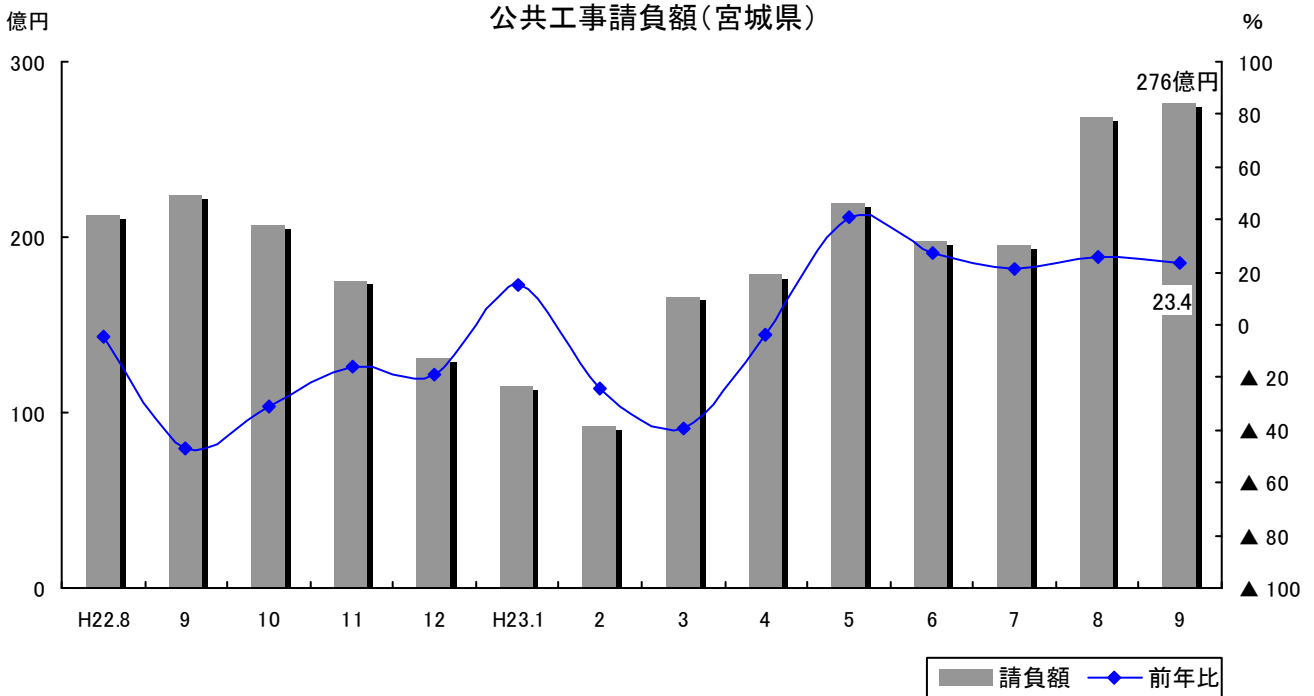
（資料：（財）建設物価調査会）

9月の新設住宅着工戸数は521戸で、前年同月比で3.9%の減少となった。主な利用関係別についてみると、「持家」が213戸で前年比9.2%の増加、「貸家」は190戸で前年比23.7%の減少、「分譲」は118戸で前年比20.4%の増加となった。



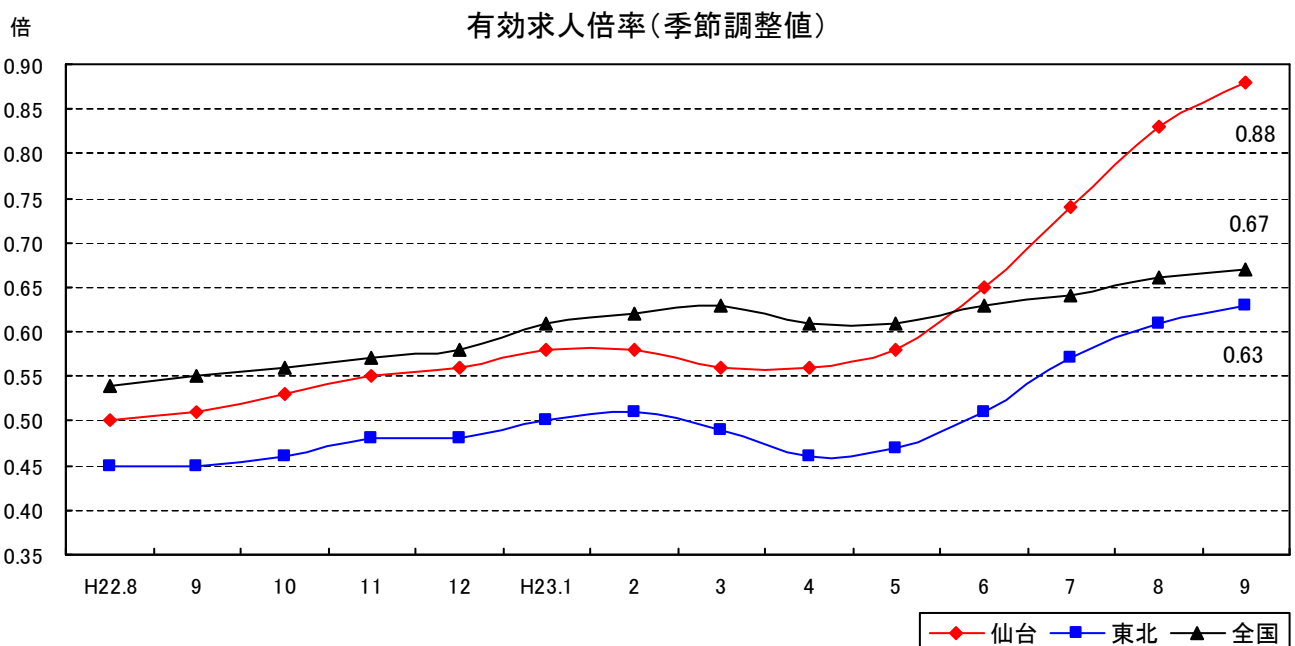
公共工事請負額（宮城） （資料：東日本建設業保証（株））

9月の公共工事請負額（宮城県内）は276億円で、前年同月比で23.4%の増加となった。



有効求人倍率（仙台及び周辺市町村） （資料：仙台公共職業安定所）

9月の仙台（ハローワークプラザ青葉および仙台学生職業センター取り扱い分）の有効求人倍率（当課の推計 パートを含む 季節調整値）は0.88倍で、前月比で0.05ポイントの増加となった。
 ※有効求人倍率の仙台については、平成20年3月分より、ハローワークプラザ青葉取り扱い分と仙台学生職業センター取り扱い分を含めています。

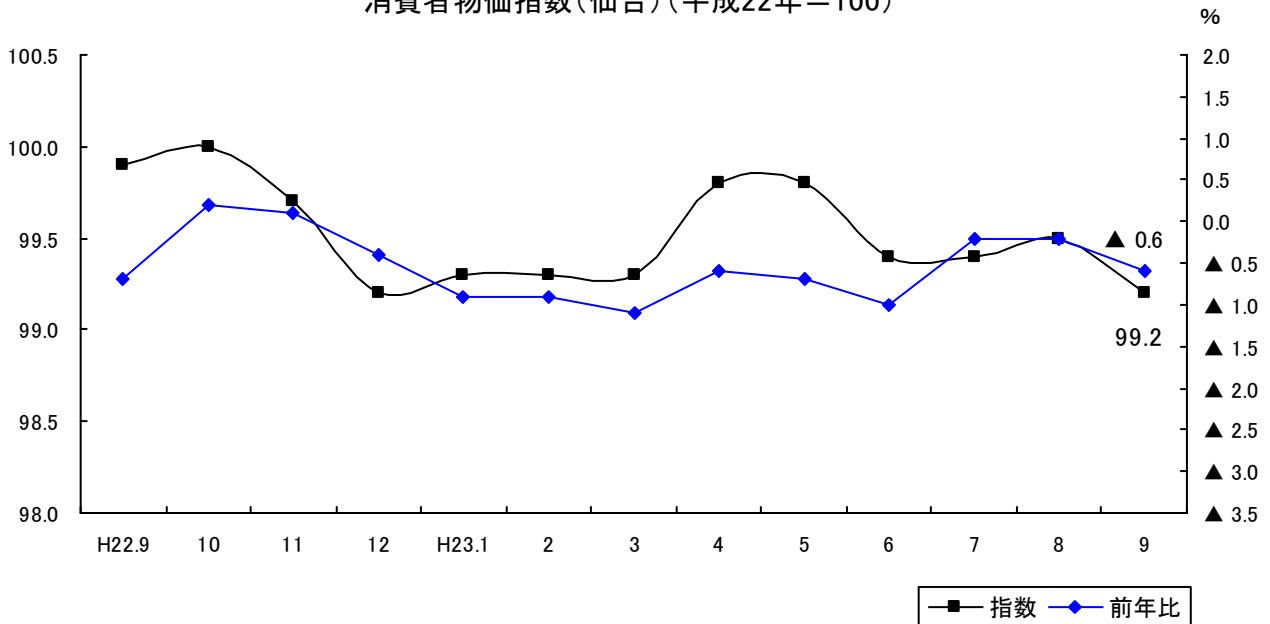


消費者物価指数（仙台）（資料：宮城県統計課）

9月の消費者物価総合指数は、平成22年を100として99.2となり、前月と比べ0.3%の下落となった。また、前年同月比では0.6%の下落となった。

10大費目別に前年同月比をみると、諸雑費、光熱・水道などが上昇し、家具・家事用品、教養娯楽などが下落した。

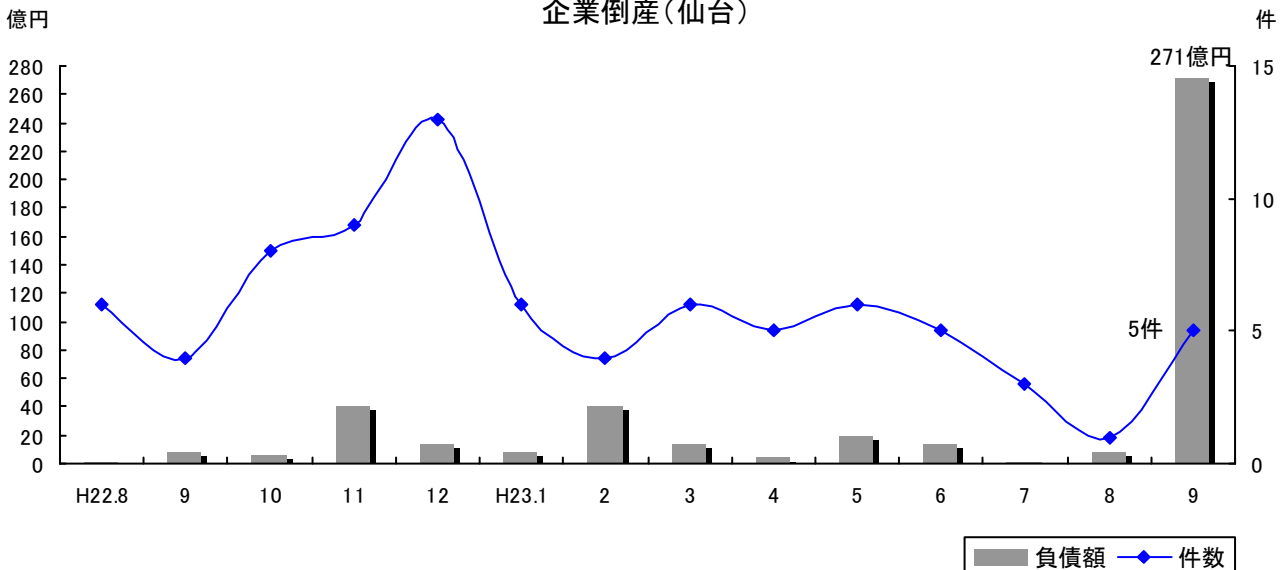
消費者物価指数(仙台)(平成22年=100)



企業倒産（仙台）（資料：(株)東京商工リサーチ）

9月の負債額1,000万円以上の倒産件数は5件、負債総額は271億円となった。これは前年同月比で、件数は1件の増加、負債総額は約263億円の増加となっている。

企業倒産(仙台)



②主要経済指標一覧表

	生産									個人消費					
	鉱工業生産指数(平成17年=100) (季節調整済,前年比は原指数)									大型小売店販売額(前年比は店舗調整前) (百貨店)					
	全国			東北			宮城			全国		東北		仙台	
	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	販売額 (億円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)
平成18年	104.5	-	4.5	103.8	-	3.8	105.8	-	5.8	86,440	▲ 1.4	304,892	▲ 4.8	110,282	▲ 8.4
平成19年	107.4	-	2.8	108.6	-	4.6	106.3	-	0.5	84,652	▲ 2.1	281,266	▲ 7.7	※	-
平成20年	103.8	-	▲ 3.4	103.0	-	▲ 5.2	102.2	-	▲ 3.9	80,787	▲ 4.6	266,526	▲ 5.2	※	-
平成21年	81.1	-	▲ 21.9	81.3	-	▲ 21.1	82.6	-	▲ 19.2	71,772	▲ 11.2	235,591	▲ 11.6	※	-
平成22年	94.4	-	16.4	94.2	-	15.9	90.9	-	10.0	68,418	▲ 4.7	224,197	▲ 4.8	※	-
22年1月～3月	94.6	7.4	28.0	93.4	5.7	27.1	92.9	4.4	23.5	16,886	▲ 6.8	57,090	▲ 7.2	※	-
4月～6月	95.3	0.7	21.3	94.0	0.6	19.3	92.7	▲ 0.2	15.3	15,997	▲ 5.9	51,274	▲ 6.0	※	-
7月～9月	94.3	▲ 1.0	14.0	93.8	▲ 0.2	12.6	89.4	▲ 3.6	5.2	16,114	▲ 4.7	52,601	▲ 5.4	※	-
10月～12月	94.2	▲ 0.1	5.9	95.9	2.2	7.6	89.1	▲ 0.3	0.0	19,421	▲ 1.7	63,233	▲ 1.0	※	-
23年1月～3月	92.3	▲ 2.0	▲ 2.5	87.3	▲ 9.0	▲ 7.3	78.3	▲ 12.1	▲ 17.4	15,736	▲ 6.8	47,298	▲ 17.2	※	-
4月～6月	88.6	▲ 4.0	▲ 6.8	80.2	▲ 8.1	▲ 14.5	56.7	▲ 27.6	▲ 38.8	15,725	▲ 1.7	48,691	▲ 5.0	※	-
平成22年4月	95.8	0.6	27.0	93.7	▲ 1.1	22.9	94.0	1.1	18.6	5,276	▲ 6.0	17,119	▲ 6.4	※	-
5月	95.7	▲ 0.1	20.7	94.3	0.6	19.8	91.6	▲ 2.6	14.4	5,359	▲ 4.1	17,207	▲ 6.0	※	-
6月	94.3	▲ 1.5	16.6	94.0	▲ 0.3	15.6	92.6	1.1	13.1	5,362	▲ 7.4	16,947	▲ 5.6	※	-
7月	94.6	0.3	14.6	93.2	▲ 0.9	12.2	90.9	▲ 1.8	7.2	6,513	▲ 3.2	20,631	▲ 3.6	※	-
8月	94.5	▲ 0.1	15.5	94.6	1.5	15.1	89.0	▲ 2.1	4.4	4,743	▲ 5.0	16,121	▲ 6.2	※	-
9月	93.7	▲ 0.8	12.1	93.6	▲ 1.1	10.9	88.3	▲ 0.8	3.9	4,858	▲ 6.4	15,848	▲ 6.9	※	-
10月	92.4	▲ 1.4	5.0	94.1	0.5	6.2	88.3	0.0	▲ 0.6	5,556	▲ 0.5	18,397	0.5	※	-
11月	93.9	1.6	7.0	94.8	0.7	6.9	89.3	1.1	2.0	6,026	▲ 1.5	19,602	▲ 1.7	※	-
12月	96.2	2.4	5.9	98.8	4.2	9.8	89.7	0.4	▲ 1.3	7,839	▲ 2.6	25,234	▲ 1.6	※	-
平成23年1月	96.2	0.0	4.6	97.7	▲ 1.1	6.7	94.6	5.5	2.9	6,024	▲ 3.0	19,447	▲ 4.7	※	-
2月	97.9	1.8	2.9	99.6	1.9	7.6	96.3	1.8	3.0	4,710	▲ 1.1	16,054	0.4	※	-
3月	82.7	▲ 15.5	▲ 13.1	64.6	▲ 35.1	▲ 31.7	43.9	▲ 54.4	▲ 52.7	5,002	▲ 15.4	11,797	▲ 43.0	※	-
4月	84.0	1.6	▲ 13.6	71.7	11.0	▲ 24.5	48.6	10.7	▲ 48.8	5,148	▲ 2.4	14,349	▲ 16.2	※	-
5月	89.2	6.2	▲ 5.5	82.3	14.8	▲ 11.6	60.2	23.9	▲ 33.6	5,231	▲ 2.4	17,112	▲ 0.6	※	-
6月	92.6	3.8	▲ 1.7	86.6	5.2	▲ 7.9	61.2	1.7	▲ 33.9	5,347	▲ 0.3	17,230	1.7	※	-
7月	93.0	0.4	▲ 3.0	85.6	▲ 1.2	▲ 9.4	60.8	▲ 0.7	▲ 33.8	6,497	▲ 0.2	21,038	2.0	※	-
8月	93.6	0.6	0.4	89.7	4.8	▲ 3.9	63.7	4.8	▲ 27.8	4,629	▲ 2.4	16,242	0.7	※	-
9月	89.9	▲ 4.0	▲ 4.0	87.5	▲ 2.5	▲ 6.4	63.7	0.0	▲ 27.9	4,732	▲ 2.6	15,407	▲ 2.8	※	-
資料	経済産業省			東北経済産業局			宮城県			経済産業省					

※大型小売店販売額の仙台市の平成21年7月から平成23年6月までの数値は、百貨店・スーパーを合算したものを次項スーパーの欄に記載しています。

個人消費

大型小売店販売額(前年比は店舗調整前) (スーパー)						乗用車新車登録台数									
全国		東北		仙台		全国		東北		宮城					
販売額 (億円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	販売額 (百万円)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	総数 (台)	前年比 (%)	普通車 (台)	前年比 (%)	小型車 (台)	前年比 (%)
125,010	▲ 0.5	905,903	0.9	131,540	5.5	3,126,236	▲ 6.8	213,513	▲ 6.8	57,930	▲ 5.8	19,498	▲ 2.6	38,432	▲ 7.3
127,336	1.9	921,266	1.7	※234,370	▲ 3.1	2,945,665	▲ 5.8	198,114	▲ 7.2	54,143	▲ 6.5	20,477	5.0	33,666	▲ 12.4
128,724	1.1	934,565	1.4	※230,881	▲ 1.5	2,793,626	▲ 5.2	188,661	▲ 4.8	51,411	▲ 5.0	19,738	▲ 3.6	31,673	▲ 5.9
125,986	▲ 2.1	926,428	▲ 0.9	※221,918	▲ 3.9	2,634,058	▲ 5.7	186,368	▲ 1.2	50,409	▲ 1.9	20,242	2.6	30,167	▲ 4.8
127,373	▲ 0.5	948,403	▲ 0.5	※220,335	▲ 1.2	2,920,499	10.9	205,888	10.5	55,588	10.3	23,466	15.9	32,122	6.5
30,118	▲ 2.8	226,451	▲ 2.3	※53,740	▲ 2.3	889,020	40.6	63,883	41.6	17,885	37.9	7,906	77.9	9,979	17.1
30,761	▲ 1.3	225,797	▲ 1.2	※51,970	▲ 2.1	672,557	28.1	49,052	31.1	12,435	20.6	5,111	31.9	7,324	13.8
32,356	0.9	247,646	1.0	※54,855	▲ 1.6	852,443	15.3	58,320	9.0	15,813	12.8	6,467	0.2	9,346	23.6
34,137	1.0	248,501	0.5	※59,770	1.1	506,479	▲ 31.3	34,633	▲ 31.2	9,455	▲ 27.9	3,982	▲ 27.2	5,473	▲ 28.4
31,254	0.6	226,733	▲ 5.2	※45,890	▲ 15.4	636,746	▲ 28.4	38,963	▲ 39.0	10,183	▲ 43.1	3,946	▲ 50.1	6,237	▲ 37.5
31,738	0.0	238,130	▲ 0.1	※53,485	2.0	427,332	▲ 36.5	39,019	▲ 20.5	13,674	10.0	4,924	▲ 3.7	8,750	19.5
10,193	▲ 1.5	75,849	▲ 0.8	※17,206	▲ 3.6	200,252	36.9	14,930	37.4	3,655	35.0	1,413	66.6	2,242	20.6
10,296	▲ 2.8	75,135	▲ 3.4	※17,365	▲ 1.5	206,933	29.8	14,715	23.7	3,886	19.1	1,616	31.5	2,270	11.6
10,272	0.4	74,813	0.8	※17,155	▲ 1.1	265,372	20.9	19,407	32.4	4,894	12.7	2,082	15.9	2,812	10.5
11,006	0.4	80,759	0.0	※20,294	▲ 1.8	307,015	15.5	21,552	8.7	5,653	14.8	2,309	7.4	3,344	20.4
11,110	0.6	89,432	1.0	※17,474	▲ 0.6	267,426	48.9	18,052	38.1	5,059	38.0	1,946	5.0	3,113	71.8
10,240	1.8	77,454	2.1	※17,087	▲ 2.5	278,002	▲ 5.3	18,716	▲ 9.2	5,101	▲ 6.0	2,212	▲ 9.8	2,889	▲ 2.8
10,575	2.3	77,902	2.3	※17,918	2.5	171,374	▲ 28.6	12,535	▲ 28.4	3,591	▲ 16.6	1,583	▲ 5.8	2,008	▲ 23.5
10,608	1.8	77,347	1.8	※18,494	2.7	178,064	▲ 33.5	12,937	▲ 33.2	3,295	▲ 32.2	1,345	▲ 32.7	1,950	▲ 31.9
12,954	▲ 0.7	93,252	▲ 1.9	※23,357	▲ 1.2	157,041	▲ 31.6	9,701	▲ 31.9	2,569	▲ 34.9	1,054	▲ 41.2	1,515	▲ 29.7
11,382	0.9	88,093	▲ 0.6	※19,287	▲ 1.7	167,165	▲ 23.6	12,076	▲ 25.1	3,906	▲ 24.3	1,422	▲ 33.9	2,484	▲ 17.5
9,759	2.1	74,510	1.5	※16,157	0.3	226,241	▲ 15.8	14,382	▲ 18.1	4,080	▲ 16.8	1,594	▲ 30.3	2,486	▲ 5.0
10,113	▲ 1.2	64,131	▲ 16.8	※10,446	▲ 43.6	243,340	▲ 39.4	12,505	▲ 58.6	2,197	▲ 71.9	930	▲ 73.2	1,267	▲ 70.9
10,509	▲ 0.1	75,260	▲ 6.0	※15,166	▲ 13.9	96,980	▲ 51.6	10,655	▲ 28.6	3,895	6.6	1,194	▲ 15.5	2,701	20.5
10,543	▲ 0.8	80,914	2.0	※19,035	8.6	128,366	▲ 38.0	11,412	▲ 22.4	4,004	3.0	1,393	▲ 13.8	2,611	15.0
10,686	0.8	81,957	3.7	※19,284	11.4	201,986	▲ 23.9	16,952	▲ 12.7	5,775	18.0	2,337	12.2	3,438	22.3
11,346	3.1	86,189	6.7	※22,159	9.2	214,825	▲ 30.0	18,434	▲ 14.5	6,035	6.8	2,303	▲ 0.3	3,732	11.6
10,947	▲ 1.5	90,869	1.6	※18,667	6.8	188,369	▲ 29.6	14,768	▲ 18.2	4,660	▲ 7.9	1,953	0.4	2,707	▲ 13.0
9,996	▲ 2.4	78,492	1.3	※17,936	5.0										
経済産業省						(社)日本自動車販売協会連合会									

	家計消費						住宅投資							
	1世帯あたり消費支出(全世帯) (前年比は名目値)						新設住宅着工戸数							
	全国		東北		仙台		全国		東北		仙台			
	支出額 (円)	前年比 (%)	支出額 (円)	前年比 (%)	支出額 (円)	前年比 (%)	総数		総数		総数		持家	
戸数							前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)	
平成18年	294,943	▲ 1.9	274,927	▲ 4.1	289,537	▲ 9.3	1,290,391	4.4	67,005	3.7	14,937	15.8	2,353	2.6
平成19年	297,782	1.0	289,345	5.2	306,736	5.9	1,060,741	▲ 17.8	56,511	▲ 15.7	12,502	▲ 16.3	2,087	▲ 11.3
平成20年	296,932	▲ 0.3	285,636	▲ 1.3	292,660	▲ 4.6	1,093,519	3.1	52,096	▲ 7.8	8,804	▲ 29.6	1,914	▲ 8.3
平成21年	291,737	▲ 1.7	278,708	▲ 2.4	288,513	▲ 1.4	788,410	▲ 27.9	40,271	▲ 22.7	5,870	▲ 33.3	1,877	▲ 1.9
平成22年	290,244	▲ 0.5	285,473	2.4	287,507	▲ 0.3	813,126	3.1	40,097	▲ 0.4	6,236	6.2	2,188	16.6
22年1月～3月	291,024	0.6	293,698	5.1	283,473	7.4	186,486	▲ 6.6	7,954	▲ 13.1	1,352	▲ 10.2	444	10.7
4月～6月	285,735	▲ 1.4	273,176	▲ 2.2	291,247	▲ 8.4	195,167	▲ 1.1	10,097	▲ 6.2	1,322	▲ 7.5	523	8.3
7月～9月	284,667	0.1	280,093	7.2	287,819	4.3	212,728	13.8	10,906	8.0	1,843	33.8	619	29.0
10月～12月	299,550	▲ 1.3	294,926	0.0	287,489	▲ 3.0	218,745	6.9	11,140	8.6	1,719	10.3	602	17.3
23年1～3月	280,628	▲ 3.6	269,821	▲ 8.1	241,187	▲ 14.9	192,380	3.2	7,504	▲ 5.7	1,279	▲ 5.4	507	14.2
4月～6月	278,175	▲ 2.6	276,529	1.2	199,828	▲ 31.4	203,170	4.1	8,207	▲ 18.7	1,230	▲ 7.0	338	▲ 35.4
平成22年4月	299,996	▲ 2.1	290,353	▲ 4.0	321,955	▲ 3.6	66,568	0.6	3,088	▲ 14.5	525	▲ 21.5	179	5.9
5月	280,714	▲ 1.7	272,975	▲ 0.8	291,312	▲ 8.8	59,911	▲ 4.6	3,475	▲ 1.6	465	26.0	186	12.0
6月	276,494	▲ 0.3	256,200	▲ 1.5	260,473	▲ 13.3	68,688	0.6	3,534	▲ 2.3	332	▲ 15.1	158	6.8
7月	285,274	0.1	286,544	3.9	285,564	6.4	68,809	4.3	3,703	7.8	580	38.1	209	33.1
8月	293,361	0.8	282,175	7.4	291,569	0.1	71,921	20.4	3,816	14.4	721	86.8	215	22.9
9月	275,367	▲ 0.6	271,559	10.7	286,325	6.8	71,998	17.7	3,387	1.9	542	▲ 5.1	195	31.8
10月	287,433	▲ 0.1	271,895	2.4	276,715	1.4	71,390	6.4	3,507	5.8	601	▲ 2.0	202	14.8
11月	284,212	▲ 0.2	283,758	3.1	283,213	▲ 5.2	72,838	6.8	4,086	18.7	621	29.4	196	16.7
12月	327,006	▲ 3.2	329,125	▲ 4.3	302,538	▲ 4.7	74,517	7.5	3,547	1.3	497	6.7	204	20.7
平成23年1月	289,191	▲ 0.9	292,010	4.4	264,802	▲ 7.8	66,709	2.7	2,800	▲ 1.3	550	1.3	197	26.3
2月	260,793	▲ 0.1	271,492	▲ 2.4	276,637	7.2	62,252	10.1	2,332	▲ 0.2	334	12.8	138	▲ 6.8
3月	291,900	▲ 8.8	245,960	▲ 23.9	182,121	▲ 40.3	63,419	▲ 2.4	2,372	▲ 14.7	395	▲ 23.0	172	22.9
4月	292,559	▲ 2.5	307,040	5.7	136,699	▲ 57.5	66,757	0.3	2,561	▲ 17.1	286	▲ 45.5	105	▲ 41.3
5月	276,159	▲ 1.6	252,751	▲ 7.4	226,696	▲ 22.2	63,726	6.4	2,447	▲ 29.6	311	▲ 33.1	91	▲ 51.1
6月	265,809	▲ 3.9	269,796	5.3	236,089	▲ 9.4	72,687	5.8	3,199	▲ 9.5	633	90.7	142	▲ 10.1
7月	280,046	▲ 1.8	250,512	▲ 12.6	250,907	▲ 12.1	83,398	21.2	4,034	8.9	569	▲ 1.9	225	7.7
8月	282,008	▲ 3.9	255,877	▲ 9.3	254,099	▲ 12.9	81,986	14.0	4,523	18.5	762	5.7	322	49.8
9月	270,010	▲ 1.9	249,526	▲ 8.1	261,162	▲ 8.8	64,206	▲ 10.8	3,458	2.1	521	▲ 3.9	213	9.2
資料	総務省						国土交通省							

住宅投資				公共投資				雇用									
新設住宅着工戸数				公共工事請負金額				新規求人(パートを含む) (原数値)			有効求人倍率 (パートを含む)			所定外労働時間(製造業) (従業者規模30人以上)			
仙台				全国	東北	宮城		全国	仙台		全国	東北	仙台	全国	宮城		
貸家		分譲		前年(度)比 (%)		請負額 (百万円)	前年(度)比 (%)		前年比 (%)	求人数 (人)	前年比 (%)	倍(季節調整値)			前年比 (%)	時間	前年比 (%)
戸数	前年比 (%)	戸数	前年比 (%)														
9,367	26.1	3,184	2.6	▲ 5.2	▲ 7.3	231,201	▲ 7.5	4.3	124,894	10.3	1.06	0.77	1.37	3.5	17.3	7.7	
6,750	▲ 27.9	3,557	11.7	▲ 4.1	▲ 5.0	201,324	▲ 12.9	▲ 6.4	116,964	▲ 6.3	1.04	0.76	1.40	0.9	16.7	6.0	
3,882	▲ 42.5	2,879	▲ 19.1	0.1	▲ 2.1	207,201	2.9	▲ 15.8	87,561	▲ 25.1	0.88	0.60	0.78	▲ 6.3	15.3	▲ 2.7	
2,672	▲ 31.2	1,271	▲ 55.9	4.9	13.8	289,457	39.7	▲ 23.0	73,697	▲ 15.5	0.47	0.35	0.49	▲ 32.6	12.4	▲ 26.2	
2,201	▲ 17.6	1,807	42.2	▲ 8.8	▲ 15.3	210,436	▲ 27.3	9.3	79,777	8.2	0.52	0.43	0.50	31.7	15.1	21.4	
406	▲ 41.2	502	21.3	▲ 11.8	▲ 4.7	49,613	▲ 6.5	▲ 3.3	20,189	▲ 2.9	0.47	0.38	0.48	50.5	13.7	33.8	
513	▲ 29.7	280	29.6	▲ 3.5	▲ 9.1	49,616	▲ 29.4	10.1	18,282	6.7	0.50	0.40	0.47	47.6	14.7	34.7	
703	8.2	488	102.5	▲ 12.6	▲ 21.4	59,883	▲ 39.7	15.1	20,454	13.1	0.54	0.45	0.50	28.2	15.6	18.2	
579	▲ 3.8	537	34.3	▲ 14.8	▲ 13.2	51,324	▲ 23.2	17.3	20,852	17.9	0.57	0.47	0.50	10.7	16.1	6.6	
410	1.0	362	▲ 27.9	▲ 3.2	▲ 14.5	37,272	▲ 24.9	17.2	20,466	1.4	0.62	0.50	0.57	3.9	-	-	
552	7.6	340	21.4	▲ 9.3	▲ 7.7	59,549	20.0	1.6	25,718	40.7	0.62	0.48	0.59	▲ 6.3	-	-	
276	▲ 29.2	68	▲ 38.2	▲ 0.1	▲ 2.9	18,487	▲ 20.1	5.7	6,256	12.9	0.48	0.39	0.47	55.6	15.5	50.4	
123	▲ 16.9	152	176.4	▲ 5.9	▲ 10.1	15,567	▲ 34.1	12.3	5,264	8.9	0.50	0.40	0.46	44.0	14.2	35.3	
114	▲ 40.6	60	17.6	▲ 5.8	▲ 16.8	15,562	▲ 33.8	12.8	6,762	▲ 0.0	0.52	0.42	0.48	43.3	14.5	20.8	
261	42.6	110	37.5	▲ 8.8	▲ 26.5	16,180	▲ 53.5	9.3	6,911	6.7	0.53	0.44	0.50	35.6	16.1	24.8	
193	91.1	280	154.5	▲ 8.4	▲ 4.0	21,319	▲ 4.6	19.0	6,233	19.0	0.54	0.45	0.50	28.8	15.4	15.8	
249	▲ 32.0	98	92.2	▲ 18.8	▲ 28.7	22,384	▲ 46.9	17.3	7,310	15.0	0.55	0.45	0.51	21.2	15.4	14.1	
191	▲ 15.1	207	▲ 2.4	▲ 18.1	▲ 20.5	20,718	▲ 30.7	13.9	7,520	7.0	0.56	0.46	0.53	13.5	16.1	14.1	
205	3.5	220	197.3	▲ 6.3	▲ 2.9	17,533	▲ 16.1	22.6	7,453	43.2	0.57	0.48	0.55	10.9	15.7	4.0	
183	2.2	110	▲ 6.8	▲ 18.1	▲ 12.1	13,073	▲ 18.6	15.8	5,879	7.8	0.58	0.48	0.56	8.0	16.6	2.4	
213	82.1	140	▲ 48.1	▲ 9.9	▲ 21.3	11,472	15.5	18.8	7,229	1.7	0.61	0.50	0.58	7.3	14.8	8.8	
87	0.0	109	78.7	4.2	▲ 14.0	9,151	▲ 24.2	22.9	7,314	20.5	0.62	0.51	0.58	6.6	13.9	3.0	
110	▲ 45.5	113	▲ 33.9	▲ 3.5	▲ 12.1	16,649	▲ 39.7	10.5	5,923	▲ 15.5	0.63	0.49	0.56	▲ 2.0	-	-	
117	▲ 57.6	64	▲ 5.9	▲ 11.2	▲ 31.1	17,790	▲ 3.8	12.2	8,166	30.5	0.61	0.46	0.56	▲ 10.4	-	-	
165	34.1	55	▲ 63.8	▲ 14.1	14.8	21,925	40.8	17.3	7,853	49.2	0.61	0.47	0.58	▲ 6.9	-	-	
270	136.8	221	268.3	▲ 3.4	15.8	19,834	27.5	12.6	9,699	43.4	0.63	0.51	0.65	▲ 1.3	13.9	▲ 4.1	
151	▲ 42.1	192	74.5	▲ 19.9	▲ 10.2	19,565	20.9	12.2	10,628	53.8	0.64	0.57	0.74	▲ 1.2	14.4	▲ 10.5	
319	65.3	120	▲ 57.1	13.4	13.0	26,766	25.5	18.4	10,792	73.1	0.66	0.61	0.83	▲ 1.8	14.4	▲ 6.5	
190	▲ 23.7	118	20.4	13.1	6.1	27,619	23.4	12.5	11,474	57.0	0.67	0.63	0.88				
国土交通省				東日本建設業保証(株)				厚生労働省	仙台公共職業安定所		厚生労働省	東北6県労働局	仙台公共職業安定所	厚生労働省	宮城県		

※有効求人倍率の仙台については、平成20年4月分より、ハローワークブラザ青葉取り扱い分と仙台学生職業センター取り扱い分を含めています。

	物 価						金 融							
	消費者物価指数 (平成22年=100)						金融機関預金残高(末残)				金融機関貸出残高(末残)			
	全 国			仙 台			全 国	東 北	仙 台		全 国	東 北	仙 台	
	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	指数	前月比 (%)	前年比 (%)	前年(度)比 (%)		残高 (億円)	前年 (度)比 (%)	前年(度)比 (%)		残高 (億円)	前年 (度)比 (%)
平成18年	100.7	-	0.3	101.2	-	0.3	0.7	▲ 0.1	69,231	0.7	1.4	0.3	45,220	1.3
平成19年	100.7	-	0.0	101.4	-	0.2	3.0	1.5	72,142	4.2	0.1	▲ 1.3	44,876	▲ 0.8
平成20年	102.1	-	1.4	102.5	-	1.1	2.0	1.5	72,707	▲ 0.1	4.3	1.9	45,901	2.5
平成21年	100.7	-	▲ 1.4	100.8	-	▲ 1.7	2.1	3.1	75,048	4.1	▲ 1.7	0.3	46,088	0.2
平成22年	100.0	-	▲ 0.7	100.0	-	▲ 0.8	1.6	2.3			▲ 1.7	▲ 0.3		
22年1月～3月	100.1	▲ 0.1	▲ 1.2	100.2	0.1	▲ 1.4	2.2	3.5	73,918	2.9	▲ 2.0	▲ 0.2	46,187	0.0
4月～6月	100.3	0.1	▲ 0.9	100.4	0.2	▲ 1.0	1.9	2.4	75,690	3.5	▲ 1.9	▲ 0.4	45,622	▲ 1.5
7月～9月	99.7	▲ 0.6	▲ 0.8	99.7	▲ 0.7	▲ 0.9	2.2	2.8	75,654	3.1	▲ 1.2	▲ 0.3	45,605	▲ 1.2
10月～12月	99.9	0.2	0.1	99.6	▲ 0.1	▲ 0.1	1.6	2.3			▲ 1.7	▲ 0.3		
23年1月～3月	99.6	▲ 0.3	▲ 0.5	99.3	▲ 0.3	▲ 0.9	2.7	2.7			▲ 0.7	▲ 0.3		
4月～6月	99.8	0.2	▲ 0.4	99.7	0.4	▲ 0.7	2.4				▲ 0.7			
平成22年4月	100.4	0.0	▲ 1.2	100.4	0.1	▲ 1.1	2.0	2.4	75,251	2.7	▲ 2.4	▲ 0.5	45,914	▲ 1.4
5月	100.3	▲ 0.1	▲ 0.9	100.5	0.1	▲ 1.1	2.5	2.5	75,321	3.9	▲ 2.6	▲ 0.7	45,531	▲ 1.9
6月	100.1	▲ 0.2	▲ 0.7	100.4	▲ 0.1	▲ 0.9	1.9	2.4	76,499	3.8	▲ 1.9	▲ 0.4	45,420	▲ 1.3
7月	99.5	▲ 0.6	▲ 0.9	99.6	▲ 0.8	▲ 1.0	1.9	3.0	75,655	3.6	▲ 1.7	▲ 0.1	45,526	▲ 0.8
8月	99.7	0.2	▲ 0.9	99.7	0.1	▲ 0.9	2.1	2.6	75,930	3.5	▲ 1.5	▲ 0.3	45,352	▲ 1.2
9月	99.9	0.2	▲ 0.6	99.9	0.2	▲ 0.7	2.2	2.8	75,378	2.3	▲ 1.2	▲ 0.3	45,936	▲ 1.6
10月	100.2	0.3	0.2	100.0	0.2	0.2	2.3	2.5	75,695	3.0	▲ 1.5	▲ 0.2	45,481	▲ 1.0
11月	99.9	▲ 0.3	0.1	99.7	▲ 0.3	0.1	1.8	2.3	75,392	2.2	▲ 1.7	▲ 0.3	45,417	▲ 1.1
12月	99.6	▲ 0.3	0.0	99.2	▲ 0.5	▲ 0.4	1.6	2.3			▲ 1.7	▲ 0.3		
平成23年1月	99.5	▲ 0.1	▲ 0.6	99.3	0.1	▲ 0.9	1.7	2.1			▲ 1.7	▲ 0.5		
2月	99.5	0.0	▲ 0.5	99.3	0.0	▲ 0.9	1.9	2.1			▲ 1.5	▲ 0.3		
3月	99.8	0.3	▲ 0.5	99.3	0.0	▲ 1.1	2.7	2.7			▲ 0.7	▲ 0.3		
4月	99.9	0.1	▲ 0.4	99.8	0.6	▲ 0.6	2.8	5.4			▲ 0.4	▲ 0.2		
5月	99.9	0.0	▲ 0.4	99.8	▲ 0.1	▲ 0.7	2.6	7.3			▲ 0.3	0.6		
6月	99.7	▲ 0.2	▲ 0.4	99.4	▲ 0.4	▲ 1.0	2.4				▲ 0.7			
7月	99.7	0.0	0.2	99.4	0.1	▲ 0.2								
8月	99.9	0.1	0.2	99.5	0.1	▲ 0.2								
9月	99.9	0.0	0.0	99.2	▲ 0.3	▲ 0.6								
資 料	総務省			宮城県			日本 銀行	東北 財務局	宮城県銀行協会		日本 銀行	東北 財務局	宮城県銀行協会	

※金融機関預金・貸出残高の全国・東北には、信用組合・農林漁業金融機関・労働金庫分は含まない。

倒産（負債総額1千万円以上）											
倒産件数						負債額					
全国		東北		仙台		全国		東北		仙台	
件数 (件)	前年比 (%)	件数 (件)	前年比 (%)	件数 (件)	前年比 (%)	負債額 (億円)	前年比 (%)	負債額 (億円)	前年比 (%)	負債額 (万円)	前年比 (%)
13,245	1.9	793	▲ 2.1	96	▲ 23.2	55,006	▲ 17.9	2,407	▲ 11.9	2,636,600	▲ 14.8
14,091	6.4	781	▲ 1.5	93	▲ 3.1	57,279	4.1	2,756	14.5	2,591,600	▲ 1.7
15,646	11.0	913	16.9	98	5.4	122,920	114.6	3,117	13.1	3,054,400	17.9
15,480	▲ 1.1	731	▲ 19.9	87	▲ 11.2	69,301	▲ 43.6	1,905	▲ 38.9	1,818,300	▲ 40.5
13,321	▲ 13.9	605	▲ 17.2	92	5.7	71,608	3.3	1,550	▲ 18.6	2,442,200	34.3
3,467	▲ 17.7	158	▲ 21.4	31	106.7	33,530	6.6	341	▲ 45.9	366,600	34.9
3,323	▲ 16.0	142	▲ 26.4	15	▲ 34.8	8,851	▲ 42.5	278	▲ 59.4	332,400	▲ 63.7
3,232	▲ 14.5	144	▲ 16.8	16	▲ 15.8	18,823	95.3	417	71.3	1,154,200	580.5
3,299	▲ 6.5	161	▲ 1.8	30	0.0	10,404	▲ 18.8	515	47.9	589,000	27.6
3,211	▲ 7.3	129	▲ 18.4	16	▲ 48.4	9,168	▲ 72.7	482	41.3	628,400	71.4
3,312	▲ 0.3	129	▲ 9.2	16	6.7	7,486	▲ 15.4	280	0.7	367,100	10.4
1,154	▲ 13.1	46	▲ 27.0	4	▲ 66.7	2,700	▲ 48.3	63	▲ 73.7	20,000	▲ 96.6
1,021	▲ 15.1	47	▲ 24.2	4	▲ 33.3	3,313	▲ 38.6	132	▲ 52.9	98,600	▲ 29.8
1,148	▲ 19.2	49	▲ 27.9	7	40.0	2,838	▲ 40.5	82	▲ 49.7	213,800	16.7
1,066	▲ 23.0	58	▲ 15.9	6	▲ 33.3	2,753	▲ 25.7	244	105.6	1,052,900	1060.9
1,064	▲ 14.2	47	▲ 11.3	6	50.0	1,889	▲ 33.5	57	▲ 22.3	24,900	31.1
1,102	▲ 4.5	39	▲ 23.5	4	▲ 33.3	14,180	359.2	116	124.1	76,400	27.5
1,136	▲ 9.9	46	▲ 22.0	8	▲ 20.0	5,201	79.1	78	▲ 45.2	51,300	▲ 65.3
1,061	▲ 6.2	53	3.9	9	0.0	2,738	▲ 60.5	219	227.7	397,800	174.5
1,102	▲ 2.9	62	14.8	13	18.2	2,465	▲ 16.6	218	57.3	139,900	▲ 17.1
1,041	▲ 2.0	40	▲ 4.8	6	▲ 14.3	2,364	▲ 90.9	83	▲ 14.7	80,300	▲ 52.9
987	▲ 9.4	29	▲ 35.6	4	▲ 60.0	4,102	▲ 6.5	77	▲ 27.6	407,600	348.4
1,183	▲ 9.9	60	▲ 15.5	6	▲ 57.1	2,702	▲ 13.1	323	133.1	140,500	33.4
1,076	▲ 6.7	45	▲ 2.2	5	25.0	2,796	3.5	89	40.9	35,100	75.5
1,071	4.8	43	▲ 8.5	6	50.0	2,527	▲ 23.7	75	▲ 43.1	195,300	98.1
1,165	1.4	41	▲ 16.3	5	▲ 28.6	2,164	▲ 23.7	115	40.2	136,700	▲ 36.1
1,081	1.4	45	▲ 22.4	3	▲ 50.0	2,209	▲ 19.7	151	▲ 38.0	24,100	▲ 97.7
1,026	▲ 3.5	28	▲ 40.4	1	▲ 83.3	7,940	320.3	28	▲ 49.8	80,000	221.3
1,001	▲ 9.1	32	▲ 17.9	5	25.0	2,123	▲ 85.0	320	176.0	2,706,600	3442.7

(株)東京商工リサーチ

お手数ですが、最初に「ご記入者」「電話番号」欄をご記入ください。
 なお、貴事業所の「名称」「所在地」に誤りがございましたら、恐縮ですが、訂正願います。

名称		所在地	
ご記入者	部課名	役職	ご芳名
Tel		※事業所No.	※小分類
		※記号	

※貴事業所が本店・本社の場合は仙台市内全事業所を通じての判断を、支店・支社の場合は貴事業所関係分のみでの判断を記入してください。
 ※今期(平成23年7月～9月)の実績および状況は、ご回答いただく時点での判断で記入してください。

設問1 貴事業所の、売上、収益等の状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(平成23年7月～9月期)の実績 ➡ 前年同期(平成22年7月～9月期)と比べて。
 来期(平成23年10月～12月期)の見通し ➡ 前年同期(平成22年10月～12月期)と比べて。

設問1-1 <<売上高>>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問1-2 <<販売数量>>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問1-3 <<経常利益>>

今期の実績	1. 増加した	2. 変化がなかった	3. 減少した
来期の見通し	1. 増加する	2. 変化はない	3. 減少する

設問2 貴事業所の、製品単価、原材料価格の状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期(平成23年7月～9月期)の実績 ➡ 前期(平成23年4月～6月期)と比べて。
 来期(平成23年10月～12月期)の見通し ➡ 今期(平成23年7月～9月期)と比べて。

設問2-1 <<製(商)品単価>> ※製(商)品を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の実績	1. 上昇した	2. 変化がなかった	3. 下降した
来期の見通し	1. 上昇する	2. 変化はない	3. 下降する

設問2-2 <<原材料(仕入)価格>> ※原材料を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の実績	1. 上昇した	2. 変化がなかった	3. 下降した
来期の見通し	1. 上昇する	2. 変化はない	3. 下降する

設問 3 貴事業所の、今期の在庫、労働力、設備、資金繰りの状況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期（平成23年 7月～ 9月期）の状況

設問 3-1 <<製（商）品在庫>> ※製（商）品を持たない業種の場合は未記入で結構です。

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問 3-2 <<労働力>> ※パートタイム、アルバイト等の非正規雇用従業員を含みます。

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問 3-3 <<生産・営業用設備>>

今期の状況	1. 過剰	2. やや過剰	3. 適正	4. やや不足	5. 不足
-------	-------	---------	-------	---------	-------

設問 3-4 <<資金繰り>>

今期の状況	1. 楽である	2. やや楽である	3. 普通	4. やや苦しい	5. 苦しい
-------	---------	-----------	-------	----------	--------

設問 4 貴事業所の、今後の従業員数、設備投資の予定について、おたずねします。

■来期以降の方向について、それぞれ該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

設問 4-1 <<正規従業員数>>

今後の予定	1. 増員する	2. 変化させない	3. 減員する
-------	---------	-----------	---------

設問 4-2 <<非正規従業員数>> ※季節的な要因を除いてご回答ください。

今後の予定	1. 増員する	2. 変化させない	3. 減員する
-------	---------	-----------	---------

設問 4-3 <<生産・営業用設備>>

今後の予定	1. 増強する	2. 変化させない	3. 縮小する
-------	---------	-----------	---------

設問 5 貴事業所の業況について、おたずねします。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。季節的な要因を除いてご回答ください。

今期（平成23年 7月～ 9月期）の実績

設問 5-1 <<今期の事業所の業況（業況の良し悪し）>>

今期の実績	1. 良い	2. 普通	3. 悪い
-------	-------	-------	-------

<「1. 良い」とお答えの方へ> 「良い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「良い」理由	例.) 新製品の売上が伸び、販売目標を超える売上があったため。

<「3. 悪い」とお答えの方へ> 「悪い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「悪い」理由	例.) 需要の減少により、製品在庫量が適正量より増加したため。

■それぞれ、該当する番号を1つ選び、○をつけてください。季節的な要因を除いてご回答ください。

来期（平成23年10月～12月期）の見通し

設問5-2 <<来期の事業所の業況（業況の良し悪し）>>

来期の見通し

1. 良い

2. 普通

3. 悪い

<「1. 良い」とお答えの方へ>「良い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「良い」理由

例.)新製品の売上が伸び、販売目標を超える売上があると予想されるため。

<「3. 悪い」とお答えの方へ>「悪い」とお答えの理由を、下の欄にご記入ください。

「悪い」理由

例.)需要の減少により、製品在庫量が適正量より増加すると予想されるため。

設問6 貴事業所の業況の変化について、おたずねします。

今期(平成23年7月～9月期)の実績 ➡ 前年同期(平成22年7月～9月期)と比べて。

設問6-1 <<事業所の業況（業況の変化）>>

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

今期の実績

1. 好転した

2. 変化なし

3. 悪化した

設問7 貴事業所の経営上の課題について、おたずねします。

設問7-1 <<経営上の課題>>

■該当する番号を3つまで選び、○をつけてください。

- | | | |
|--------------|-------------------|-----------------|
| 1. 合理化・省力化不足 | 2. 設備・店舗等の老朽化又は狭い | 3. 原材料・仕入製（商）品高 |
| 4. 設備過剰 | 5. 売上・受注の停滞、不振 | 6. 資金繰り・金融難 |
| 7. 求人・人材難 | 8. 人件費高騰 | 9. 在庫過大 |
| 10. 販売価格の値下げ | 11. 競争の激化 | 12. 生産・販売能力の不足 |
| 13. 諸経費の増加 | 14. 立地条件の悪化 | 15. その他（ ） |
| 16. 特になし | | |

設問8 金融機関の貸出の対応について、おたずねします。

設問8-1 <<金融機関の対応>>

■該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1. 緩い

2. さほど厳しくない

3. 厳しい

<「3. 厳しい」とお答えの方へ>該当する番号を1つ選び、○をつけてください。

1. 融資を申し込んだが断られた
3. 返済猶予等を断られた

2. 融資を申し込んだが減額された
4. その他（ ）

最後に、本市の産業政策に関するご意見・ご要望等がございましたら、以下にご記入ください。

お問い合わせ先

ご協力、誠にありがとうございました。

仙台市 経済局 産業政策部 経済企画課
電話:022-214-8275 FAX:022-267-6292 E-mail:kei008010@city.sendai.jp
住所:仙台市青葉区国分町3丁目6番1号 仙台パークビル9階
※ 仙台市経済局は9月より事務室を上記の住所へ移転いたしました。
各課事務所の電話番号・FAX番号は従来と変更ございません。
郵便物は従来の住所(〒980-8671 仙台市青葉区国分町3丁目7番1号)でも届きます。

発行 仙台市経済局産業政策部経済企画課
〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-6-1
仙台パークビル9階
電話 022-214-8275
FAX 022-267-6292
E-mail kei008010@city.sendai.jp
URL <http://www.city.sendai.jp/sumiyoi/keizai/sendai/0476.html>